取扱説明書

S-VHSビデオカセットレコーダー

型名 **HR-S500**

S-VHS VIDEO CASSETTE RECORDER
HR-S500

はじめに

設置と準備

ふだんの使いかた

便利な機能

その他

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠ご使用の前に

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（4〜7ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

LPT0518-001C

主な特長

＊Gコード（又はG-CODE）は、ジェムスター社の登録商標です。
＊Gコードシステムはジェムスター社のライセンスに基づいて生産しております。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書は、お買い上げになったあとの設置や準備に必要な説明の「設置と準備」が、冊子の中ほどより前にあります。お客様ご自身で設置や準備をされるときは、まずここからご覧ください。

- ●設置や接続、リモコンの準備がお済みでないときは：
  「設置と準備」「リモコンの使いかた」をご覧ください。
- ●ビデオをご覧になりたい、番組を録画したい、録画予約をしたいときは：
  「ふだんの使いかた」をご覧ください。
- ●もっといろいろな機能を使いたいときは：「便利な機能」をご覧ください。

取扱説明書の見かた

- 操作ボタンについては、画面表示の［メニュー］の様に［　］で囲って表示しています。
- 本文中では、おもにリモコンのボタンを使って説明しています。

もくじ

最初にお読みください

はじめに

設置と接続をするときは

ここからお読みください。
- UHF/VHF アンテナやテレビと接続します
- チャンネルの設定をします
- 時計を合わせます

設置と準備

ビデオを見る テレビ番組を録画する 録画予約する

基本操作を説明します。

ふだんの使いかた

こんなことできるのかな？

そんなときにお読みください。
- 録画した番組の頭出しをする
- 再生中の便利な機能
- 録画に便利な機能
- ビデオテープのコピーを作ります

便利な機能

困ったときは…

ここをお読みください。

その他

安全上のご注意

ご使用の前にお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。
これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産への損害を未然に防止するための表示です。
絵表示の意味をよく理解して本文をお読みください。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

絵表示の説明

● 注意(警告を含む)が必要なことを示す記号

一般的注意

手がはさまれる

● してはいけない行為(禁止行為)を示す記号

禁止　水場での使用禁止

接触禁止

分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止

● 必ずしてほしい行為(強制、指示行為)を示す記号

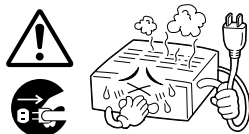
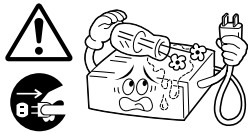
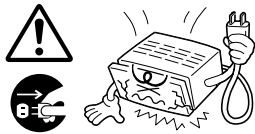
一般的指示

プラグをコンセントから抜く

お断り
● この「安全上のご注意」には、本製品に該当しない内容も記載されています。

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

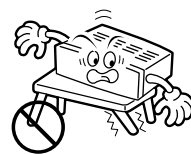
■ 火災や感電の原因となります。

● 煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常のとき。

● 内部に水や物が入ってしまったとき。

● 落としたり、キャビネットが破損したとき。

● 電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。

■ このようなときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、販売店に修理を依頼してください。

■ お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

■ ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

表示された電源電圧(交流 100V)以外で使用しない

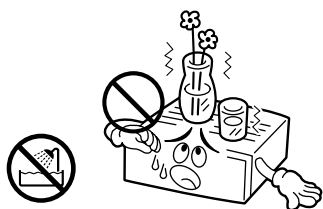
■ 火災や感電の原因となります。

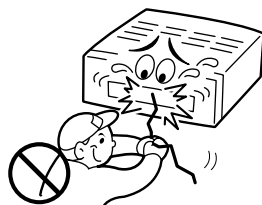
⚠警告

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

■ 頭からかぶると窒息の原因となります。

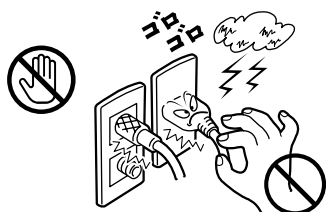
この機器の上に水の入ったもの(花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)を置かない

■ 機器の内部に水が入ると、火災や感電の原因となります。

内部に物を入れない

■ 通風孔やカセット出し入れ口などから、金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

ぬらさない

■ 火災や感電の原因となります。
■ 風呂場では使用しないでください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグにはふれない

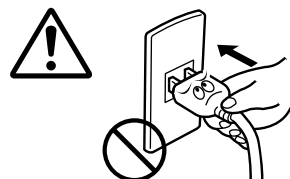
■ 感電の原因となります。

電源プラグは、すぐに抜ける場所にあるコンセントに差しこむ

■ 本機に異常が発生したときに、電源プラグをコンセントからすぐ抜けるようにしてください。

この機器のカバー(キャビネット)は外したり、改造しない

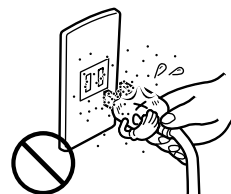
■ 内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店に依頼してください。

電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込む

■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。また、たこ足配線はしないでください。

電源コードを傷つけない

■ 電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。
・電源コードを加工しない。
・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
・電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
・電源コードを熱器具に近づけない。

電源プラグの電極、およびコンセントにほこりや金属を付着したまま使用しない

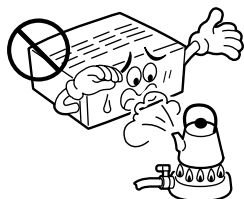
■ ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。半年に一度はプラグを抜いて乾いた布で拭いてください。

この機器の電源コンセント(ACアウトレット)に、ヒーター、ドライヤーや電磁調理器などの消費電力の大きい機器をつながない
[電源コンセント(ACアウトレット)付機種]

■ 接続する機器の消費電力が、本体の電源コンセントに表示されている電力を超えないようにしてください。火災の原因となります。

安全上のご注意（つづき）

⚠注意

次のような所には置かない

■ 火災や感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気の当たるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

■ 指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。

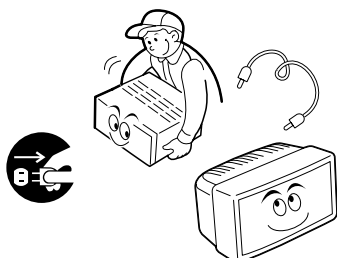
通風孔をふさがない

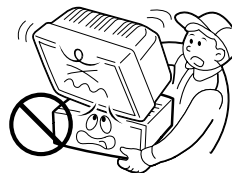
■ 通風孔をふさぐと、内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

次のことに注意してください。
- 押し入れ、本箱など狭いところに入れない。
- じゅうたんや布団などの上に置かない。
- テーブルクロスなどを掛けない。
- 横倒し、逆さま(あおむけ)にしない。

■ ファンの通風孔を塞いだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。

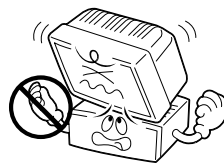
移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

■ 接続したまま移動すると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。
■ カセットテープも取り出しておいてください。

この機器の上に他の機器を載せたまま移動しない

■ 倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

カセットの出し入れ口に手を入れない

■ 手をはさまれて、けがの原因となることがあります。
特に小さいお子様のいるご家庭では注意してください。

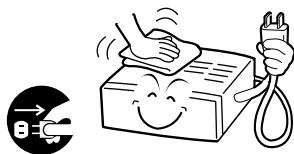
この機器の上に重い物を置いたり、乗ったりしない

■ テレビなどの重いものや本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりして、けがの原因となることがあります。また、重みでカバー（キャビネット）が変形して、内部の部品が破損·故障し、火災や感電の原因となることがあります。

長期間使用しないときは、電源プラグを抜く

■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全および節電のため、電源プラグを抜いてください。

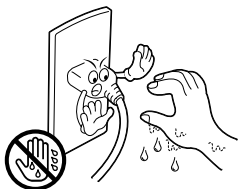
⚠注意

お手入れをするときは、電源プラグを抜く

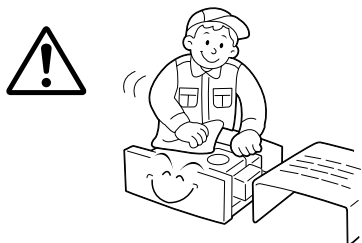
■ 電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

■ 電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。

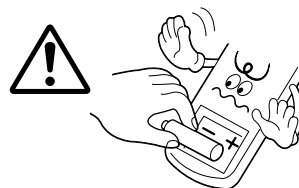
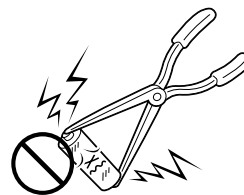
ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

■ 感電の原因となることがあります。

1年に一度は内部の点検を販売店に依頼する

■ 内部にホコリがたまったまま使用すると、火災の原因となることがあります。

■ 特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。

電池の安全上のご注意

取り扱いを誤ると、電池が破裂したり、液もれして、火災、けがや周囲を汚す原因となりますので、次のことをお守りください。

- 電池はプラス(＋)とマイナス(−)の表示通り入れる。
- 指定以外の電池を使用しない。
- 種類の異なる電池や新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使わない。

- 電池(電池ケース)のプラス(＋)、マイナス(−)をショートさせない
- 加熱したり、分解したり、火や水の中に入れない
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておく

■ もし、液がもれた場合は、電池ケースについた液をよくふき取ってください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

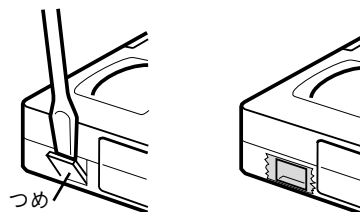
使用上のご注意

ご使用の前にお読みください。

大切な録画の前に

■ テレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
■ 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをし、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
■ 録画のしかたは、本体とリモコンで異なります。ご注意ください。
■ 万一、本機およびビデオカセットテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

大切な記録を消さないために

■ 大切な録画済みテープは、誤消去を防ぐため、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。
■ ふたたび録画するときは、セロハンテープを二重に貼ってください。

きれいな画面でご覧いただくために(クリーニングテープ)

■ 本機にはオートヘッドクリーニング機構が付いていますが、長い間ご使用になるうちにザラザラした画面になることがあります。このようなときは、別売の「クリーニングカセット」でビデオヘッドを掃除してください。

■ こんな症状になったら

● テープを再生すると、ザラザラした画面になる
● 映像が不鮮明、または映らない
● 画面に「クリーニングテープをおためしください」と表示される。またこのとき本体表示窓にU1が表示される。(画面表示はメニューの「オンスクリーン」(**18**ページ参照)が「切」に設定されていると表示されません。)

● 乾式の**クリーニングカセットTCL-DE**を使って、ビデオヘッドをクリーニングしてください。

■ ヘッドの汚れの原因

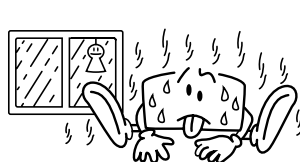
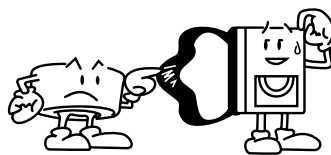
● 高温・多湿(梅雨時期など)

● 空気中のほこり

● テープの傷、汚れ

● 長時間の使用など

■ クリーニングカセットを使っても正常な画面にならないときは

お買い上げの販売店、またはお近くのビクターサービス窓口(**74**〜**75**ページ)にご相談ください。

つゆつきにご注意

■ **つゆつきとは**
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴が付きます。この状態を「つゆつき」(または結露)といいます。

■ **つゆつきが発生すると**
ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付き、それにテープが張り付いて、テープやビデオを傷めてしまいます。

■ **次のようなときにつゆつきになりやすい**ので、ご注意ください。
- ビデオを、寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

■ **つゆつきになりそうなときは、**あらかじめビデオの電源を入れておくと、内部の熱で発生しにくくなります。

■ 再生ができないなどの症状が出たら、つゆつきの可能性があります。ビデオの電源を入れて数時間待ってからご使用ください。

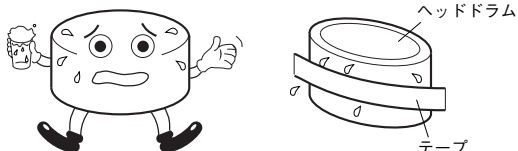
キャビネットのお手入れは

■ キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、かわいた布で仕上げてください。ご使用の際は、その注意書にしたがってください。

■ シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。

■ 殺虫剤などの揮発性のものをかけないでください。

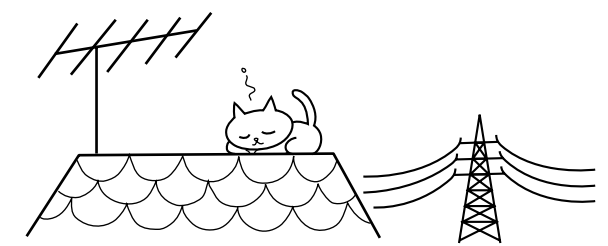
長期間ご使用にならないときは

長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて、動作させてください。

アンテナは

■ 妨害電波をさけるために、電線や道路などからなるべく離してください。

■ 風雨にさらされているので、定期的に点検・交換することをおすすめします。

■ アンテナ線には、良好な映像を得るために、同軸ケーブルを使用することをおすすめします。

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。

ビデオカセットテープは

■ ビデオカセットは S-VHS、VHS タイプをお使いください。

■ 録画済みテープに新しく録画するときは、前に録画されたものは消されます。

■ ビデオカセットテープは、裏返しでは使えません。

■ ビデオカセットテープのふたを開けたり、分解したり、テープに直接触れることはしないでください。

■ テープを走行させないで、何度も出し入れしないでください。テープに傷を付けることがあります。

■ 使用後は、テープを始めまで巻き戻しておいてください。

ビデオカセットテープの保管は

■ 次のような所はさけて保管してください。
- 湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ
- 直射日光が当たるところやストーブの近く
- 磁気の発生するところ

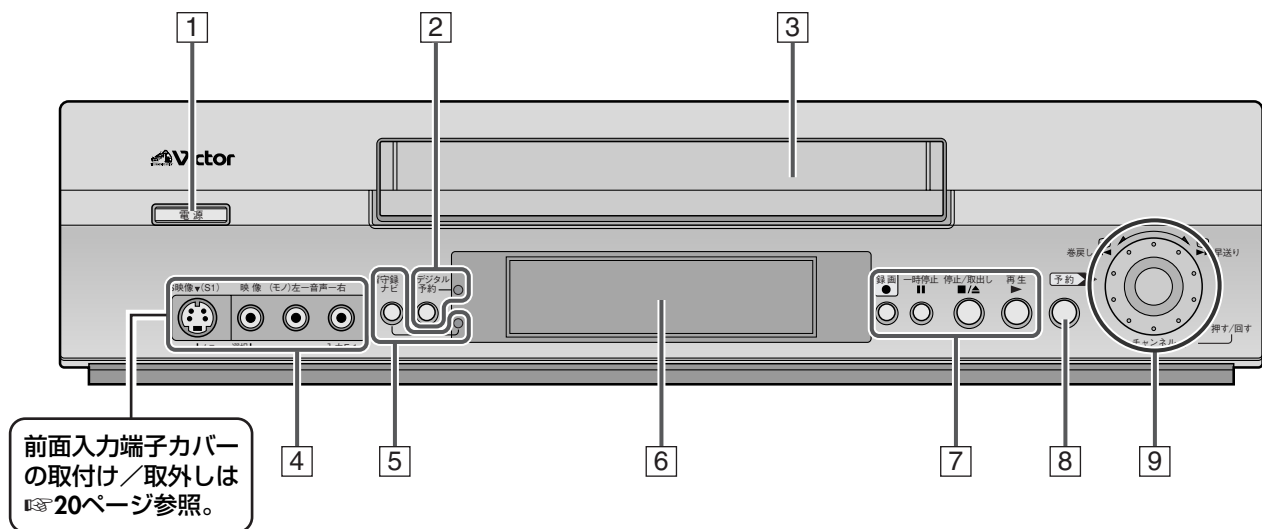
■ 落としたり衝撃を与えないでください。

■ テープの巻き取りにむらがあるとテープを傷めます。きれいに巻き直してください。

■ ケースに入れて、立てて保管してください。

各部の名称

（☞ ページ）の中の数字は参照ページです。より詳しい説明が記載されています。

本体前面

1 電源ボタン
電源を入/切します。

2 BSデジタル予約ボタンとランプ
お持ちのBSデジタルチューナーなどにタイマー機能が付いているときにご利用になれます。(☞**66**ページ)

3 カセット挿入口
カセットを入れます。

4 映像/音声入力（F-1）端子
お手持ちのビデオカメラなどの映像をダビングしたいときにお使いください。S映像と映像の入力切換は、モード選択メニューで設定してください。

5 留守録ナビボタン(☞**56**ページ)
録画予約終了後に、押すだけで自動的に電源が入り、頭出しをして再生できます。

6 本体表示窓(☞**13**ページ)

7 テープ操作ボタン

録画(●)ボタン
録画を始めます。
録画中に、くり返し押すと、録画時間を30分単位で設定できます。(☞**45**ページ)

一時停止(❚❚)ボタン
再生中や録画中に押すと、一時停止します。(☞**41**ページ)
再生中に2秒以上押し続けると、スロー再生を始めます。(☞**41**ページ)
一時停止中に、くり返し押すと、コマ送り再生ができます。(☞**41**ページ)

停止／取出し(■／⏏)ボタン
再生や録画を止めるときに押します。
停止中に押すと、テープを取り出すことができます。

再生(▶)ボタン
テープの再生を始めます。

8 予約ボタン(☞**50**、**52**ページ)
録画予約を設定／解除します。

9 ダイヤル

ダイヤルを押す
ダイヤルがそのままプッシュスイッチになっています。
ビデオ操作モードによって次の機能があります。

再生／シャトルサーチ／スロー再生時：
ダイヤルを押すと再生一時停止になります。
再度押すと通常再生に戻ります。

停止／早送り／巻戻し／録画一時停止時：
本体表示窓のチャンネル表示が点滅(5秒間)し、チャンネル切り換えモードになり、ダイヤルを回してチャンネルを変えるころができます。点滅が終わるとチャンネルを切り換えることはできません。チャンネル表示が点滅中に再度押すと、点灯に変わり、チャンネル切り換えモードが終了し、チャンネルを切り換えることはできません。

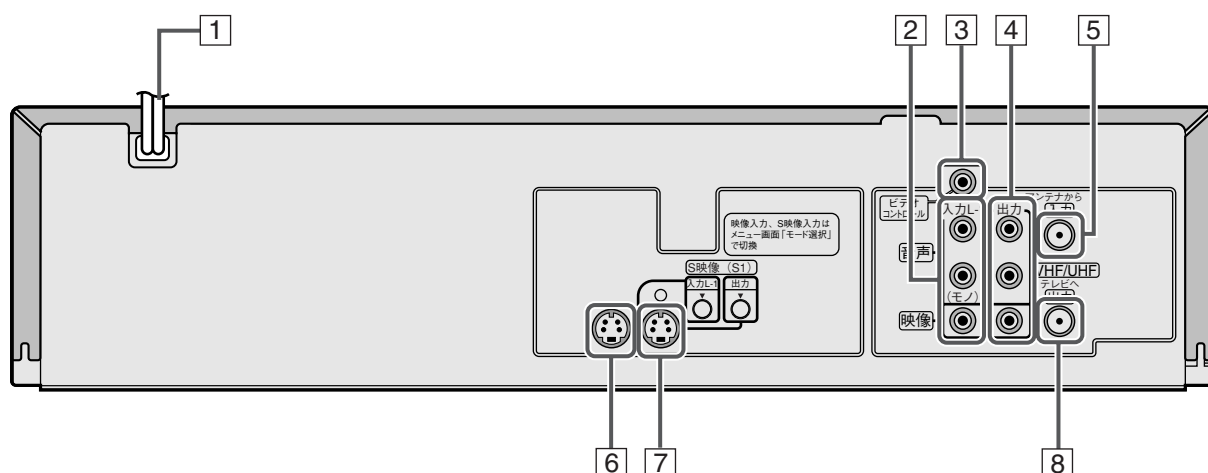
ダイヤルを回す
ダイヤルを回すと、ビデオ操作モードによって次の機能があります。

ビデオカセットがない時：
電源を入れてからダイヤルを回すとチャンネルを切り換えることができます。

再生一時停止時：
1クリックごとに回した方向に、1フレームコマ送りします。ダイヤルを押すと再生に戻ります。

再生／スロー再生シャトルサーチ時：
1クリックごとの回した方向にバリアブルサーチします。

テープを止めた時：
右(左)に1クリック以上回した時は早送り(巻戻し)します。

本体背面

1 **電源コード**
壁のコンセントに電源コードの先端にある電源プラグをつなぎます。(☞**21**ページ)

2 **入力L-1映像／音声入力端子**
お手持ちのBSデジタルチューナーやビデオデッキなどの映像機器をつないでお使いください。(☞**66**、**68**ページ)

3 **ビデオコントロール端子**
お手持ちのBSデジタルチューナーやBSデジタルテレビなどのビデオリモートコントローラー端子とモノラルミニプラグ3.5φ(別売)をつないで外部BSデジタル機器から予約録画をする際にお使いください。
(☞**66**ページ)

4 **映像／音声出力端子**
テレビ(または他の映像機器)の映像/音声入力端子とつなぎます。(☞**21**、**69**ページ)

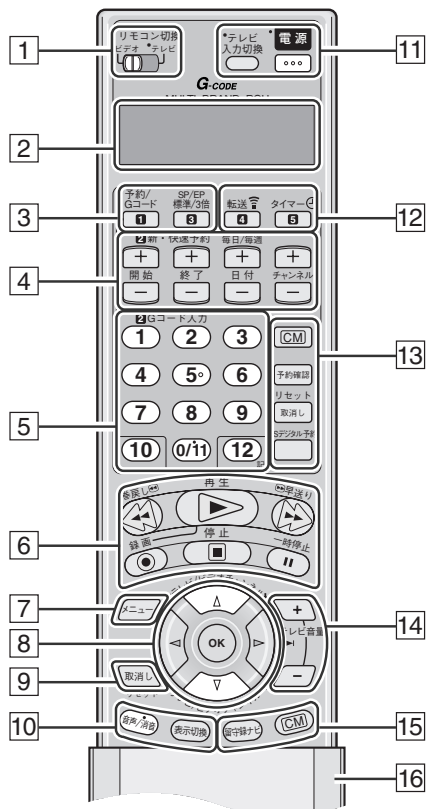
5 **アンテナ入力端子**
VHF/UHFアンテナをつなぎます。(☞**21**ページ)

6 **入力L-1S映像(S1)入力端子(☞68ページ)**
外部ビデオ機器のS映像出力端子とつないでお使いください。使用するときは、モード選択メニューで「S映像」に設定してください。

7 **S映像(S1)出力端子**
テレビ(または他の映像機器)のS映像入力端子とつなぎます。(☞**21**、**69**ページ)

8 **アンテナ出力端子**
テレビのアンテナ入力端子とつなぎます。(☞**21**ページ)

リモコン

（テレビ）または（ビデオ／テレビ）：リモコン切換スイッチ（1）の位置を示します。

1 **リモコン切換（ビデオ／テレビ）スイッチ**
上のイラストで「白く」なっているボタンは、ビデオ操作とテレビ操作の両方に使用できます。
- リモコンでビデオを操作したいときには、リモコンを使う前に、「ビデオ」側にします。
- リモコンでテレビを操作したいときには、リモコンを使う前に、「テレビ」側にします。

2 **液晶表示窓**
通常は操作できる機器を「VTR A～D」または「TV」と表示しています。Gコード予約をするときは、入力したGコード番号、快速録画予約設定表示と録画スピード「SP(標準)」「EP(3倍)」を表示します。

3 **予約/Gコードボタン**
Gコード予約または新･快速予約を始めるときに使います。
標準/3倍ボタン
録画スピードを設定するときに押します。

4 **新･快速予約ボタン**（☞**48**ページ）
開始＋/－ボタン：録画開始時刻を入力します。
終了＋/－ボタン：録画終了時刻を入力します。
日付＋/－ボタン：録画日を入力します。
チャンネル＋/－ボタン：録画チャンネルを選びます。

5 **数字ボタン（1～9、0/11）**
Gコードボタンを押したあとで、数字入力ボタンとして働きます。
記憶ボタン（12）
チャンネルを記憶させたいときに押します。（☞**31**、**33**ページ）
テレビチャンネルボタン（1～12）
リモコン切換を「テレビ」側にしたあとで、テレビのチャンネルを選びます。

6 **テープ操作ボタン**
巻戻し（◀◀/⏪）、再生（▶）、早送り（▶▶/⏩）、録画（●）、停止（■）、一時停止（⏸）

7 **メニューボタン**
メニューを呼び出すときに使います。

8 **メニュー操作ボタン**
メニュー（▲／▼／◀／▶／OK）ボタン（☞**17**ページ）
頭出し再生（|◀◀／▶▶|）ボタン（☞**56**ページ）
可変速再生（≪／≫）ボタン（☞**59**ページ）
テレビ/ビデオチャンネル＋／－ボタン（ビデオ／テレビ）

9 **取消し／リセットボタン**
予約を取消したいときに押します。（☞**53**ページ）
チャンネルスキップを設定したいときに押します。（☞**31**ページ）
テープカウンターをリセットするときに押します。（☞**43**ページ）
録Gコード予約のときに、番号を消して入力し直したい時に押します。

10 **音声／消音ボタン（ビデオ／テレビ）**
聞きたい音声を選びます。（☞**57**ページ）
テレビに切換えた時は、音声をミュート（消音）します。
表示切換ボタン
液晶表示窓がVTRのときに押すと、表示窓やテレビ画面のカウンター表示を切り換えます。（☞**43**ページ）

11 **入力切換（テレビ）**
テレビの入力切換ができます。
電源ボタン（テレビ／ビデオ）
本機またはテレビの電源を入/切します。

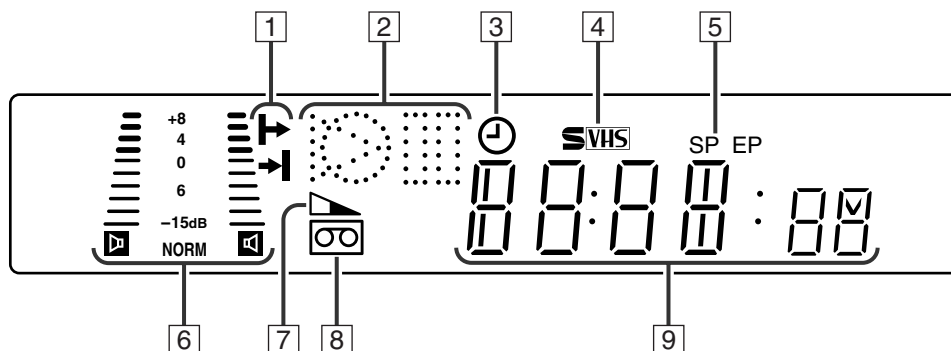
12 **転送ボタン（📶）**
入力したGコードを本体に転送するときに押します。
3秒以上押すと、リモコン切換スイッチの位置によりVTRまたは、TV設定モードになります。
タイマー（⏻）ボタン
予約録画を設定/解除します。

13 **CMボタン**
再生中に押すと、30秒間分単位で（最長2分間分まで）早送りします。（☞**63**ページ）
録画する前に押すと、録画中にコマーシャルを自動的にカットして録画します。（☞**63**ページ）
予約確認ボタン（☞**52**、**53**ページ）
録画予約を確認したいときに押します。
取消し／リセットボタン
Gコード予約のときに、番号を消して入力をやり直したいときに押します。
BSデジタル予約ボタン（☞**66**ページ）
モード選択メニューの「BSデジタル予約切換」で設定されたモードで録画予約するときに使います。

14 **テレビ音量調節＋／－ボタン（テレビ）**

15 **留守録ナビボタン**（☞**56**ページ）
録画予約終了後に、押すだけで自動的に電源が入り、頭出しをして再生できます。
CMボタン（13と同じです）

16 **リモコンカバー**

本体表示窓

1 **開始/終了時刻表示**
表示窓で録画予約の確認をしているときに、開始時刻がカウンターに表示されているときは「⊢」、終了時刻が表示されているときは「→|」が表示されます。

2 **テープ走行表示**
▷： 再生中に点灯します。
○： 録画中に点灯します。ワンタッチタイマー録画中は点滅します。
▯▯： 一時停止中に点灯します。

3 **タイマー(◴)表示**
予約録画待機中のときに点灯します。

4 **S-VHS表示**
S-VHSモードで記録ができるときに点灯します。

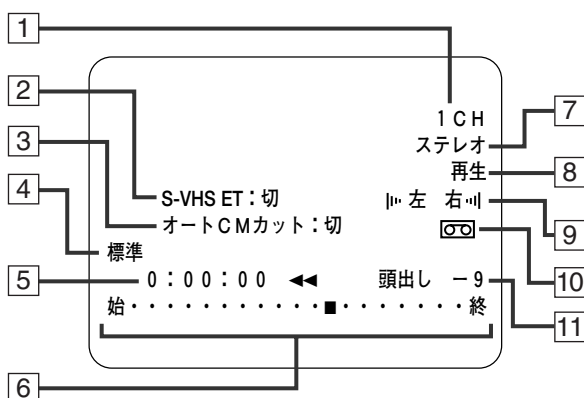
5 **録画スピード(SP／EP)表示**
SP ： 録画スピードが「SP(標準)」のとき点灯します。
EP ： 録画スピードが「EP(3倍)」のとき点灯します。

6 **音量レベルインジケーター表示**
入力される音量レベルを表示します。
◨ ◧ ：Hi-Fi 音声を選択中に点灯します。
NORM ：ノーマル音声を選択中または、再生中に点灯します。

7 **テープ残量(◺)表示**
テープ残量が表示されているときに点灯します。

8 **カセット(▭)表示**
本機の中にカセットが入っているときに点灯します。

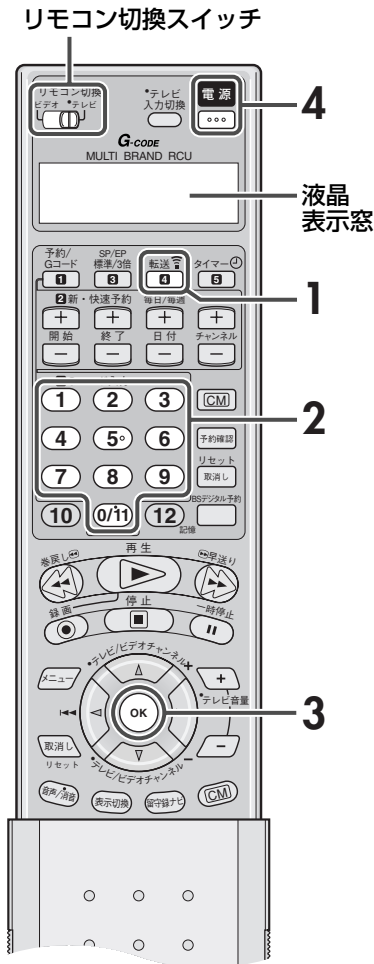
9 **カウンター／チャンネル表示**
テープの走行時間、残量、時計やチャンネル番号などが表示されます。

テレビ画面表示

1 **チャンネル番号**
2 **S−VHS ET**(☞**61**ページ)
3 **オートCMカット**(☞**63**ページ)
4 **録画スピード**
5 **カウンター**
6 **テープ走行位置**
7 **受信放送の音声**
8 **テープ走行**
9 **音声出力**(☞**57**ページ)
10 **カセット**
11 **頭出し番号**(☞**56**ページ)

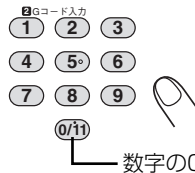
- メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときに表示される内容です。左の表示が同時にすべて表示されることはありません。

他社のテレビを操作できるようにする

本機のリモコンで、国内メーカー 12 社のテレビを操作できます。お買い上げ時には、ビクター製テレビの操作（電源の入/切、チャンネル切換、外部入力の切換、消音(ミュート) 音量の調節）ができるようになっています。
他社のテレビを操作できるようにするには、次の設定を行ってください。

準備　テレビの電源を切っておきます。
リモコン切換スイッチを「テレビ」にします。

1 [転送]を3秒以上押す

リモコン液晶表示窓

2 数字ボタンを押し、メーカー番号(2桁)を入力する

リモコン液晶表示窓

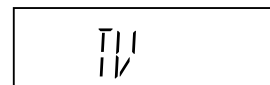
数字の0は[0/11]を押します。

● 東芝製のときは[0/11]と[7]の順に押します。

メーカー番号一覧

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
ビクター	01	日立	06	パイオニア	11
松下	02または03	東芝	07	NEC	12
三菱	04	三洋	08または09	フナイ	13、15または16
ソニー	05	シャープ	10	アイワ	14

3 [OK]を押す

リモコン液晶表示窓

4 [電源]を押す

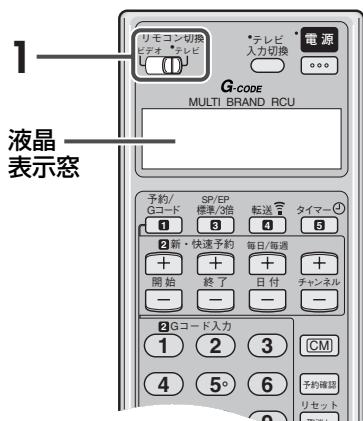
● 電源ボタンを押して、設定した機器の電源が入れば、設定は完了です。テレビの設定で電源が入らないときは、もう 1 度、手順 **1** から **4** の操作をしてみてください。
● 松下製、三洋製またはフナイのテレビをお使いのときは、もうひとつのメーカー番号を入力してみてください。
● テレビによっては、操作できないものがあります。

お願い

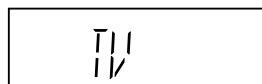
● リモコンの電池をはずすと、お買い上げ時の設定に戻ります。電池を交換したときなどはメーカー番号の設定をもう1度やり直してください。

リモコンの操作機器を切り換える

本機のリモコンは、テレビ、ビデオを操作することができます。
操作するときには液晶表示窓に、操作できる機器(TV、VTR A,B,CまたはVTR D)が表示されます。

テレビとビデオの切り換え

1 リモコン切換スイッチを[テレビ]または[ビデオ]にする

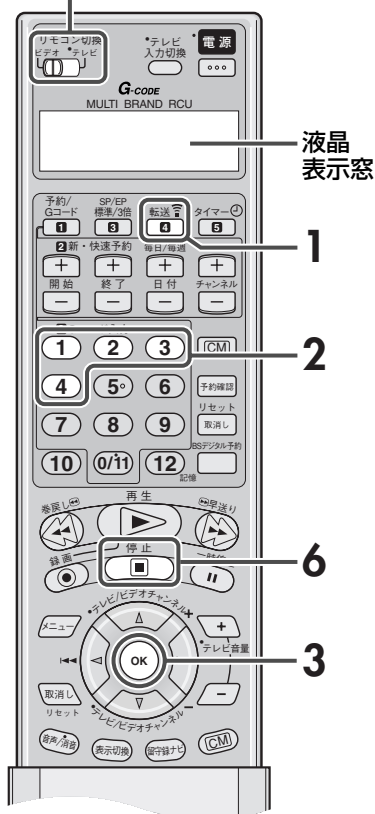
テレビを操作する場合

リモコン液晶表示窓

ビデオを操作する場合

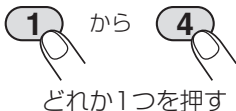
リモコン液晶表示窓

- 表示窓に「TV」が表示されていても、「ビデオの基本操作」、「タイマー予約」や「Gコード予約」の操作、「メニューを呼び出す」操作は切り換えずに行うことができます。

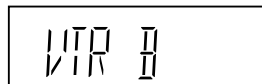
2 台以上のビクター製ビデオデッキを操作する

準備 リモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

1 [転送]を3秒以上押す

リモコン液晶表示窓

2 [1]から[4]のうちの1つを押す

[1]:「Aコード」に変更する
[2]:「Bコード」に変更する
[3]:「Cコード」に変更する
[4]:「Dコード」に変更する

3 [OK]を押す

リモコン液晶表示窓

4 本体の[電源]を押して、電源を切る

5 本体の[再生]を5秒以上押す

- 本体表示窓に現在設定されている本体のリモコンコードが表示される。

6 リモコンの[停止]を押す

- リモコンで設定したコードが点滅して本体に設定されます。

メニューの使いかた

メニュー画面一覧

メインメニュー

ビデオナビゲーション画面

０１/１２/２３（日）午後　８：００　10CH
０１/１２/２３（日）午前　８：００　10CH
０１/１２/２６（水）午後　８：００　10CH

選択［▲／▼］頭出し［ＯＫ］
テープのデータを消す［取消し］終了［メニュー］

・番組検索などをしたいときに使用する画面です。

モード選択画面（1ページ目）

＊　モード選択　＊　［1／3］

S-VHS ET	切
テープレベルアップ	入
インテリジェントピクチャー	オートピクチャー
映像入力F－１	映像
映像入力L－１	映像
ぴったり録画	切
オートタイマー	切
次ページへ	

選択［▲／▼］　設定［ＯＫ］　終了［メニュー］

・お買い上げ時の設定を変えるときに使用する画面です。

時計合わせ画面

＊　時計合わせ　＊

午前－－：－－

１月　１日　２００１年

ぴったり　　３チャンネル

設定［▲／▼］移動［ＯＫ］終了［メニュー］

・ビデオ本体の時計を合わせるときに使用する画面です。

チャンネル合わせ画面

＊　チャンネル合わせ　＊

一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択［▲／▼］実行［ＯＫ］終了［メニュー］

・受信チャンネルを設定するときに使用する画面です。

モード選択画面（2ページ目）

前ページへ　［2／3］

オンスクリーン	オート
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二ヵ国語音声録音	主
ビデオナビゲーション	入
次ページへ	

選択［▲／▼］設定［ＯＫ］終了［メニュー］

・お買い上げ時の設定を変えるときに使用する画面です。

ガイドチャンネル合わせ画面

＊　ガイドチャンネル合わせ　＊

ガイドチャンネル　：　４２
チャンネル表示　：　１

ガイドチャンネル設定［▲／▼］［０－９］
チャンネル表示変更／記憶［ＯＫ］
終了［メニュー］

・ガイドチャンネルを設定するときに使用する画面です。

一括チャンネル合わせ画面

＊　一括チャンネル合わせ　＊

地域番号を設定してください

［０００］

地域番号選択［▲／▼］［０－９］
実行［ＯＫ］　終了［メニュー］

・一括チャンネル合わせ設定するときに使用する画面です。

モード選択画面（3ページ目）

前ページへ　［3／3］

ディスプレイオフ	切
BSデジタル予約切換	ビデオコントロール

選択［▲／▼］設定［ＯＫ］終了［メニュー］

・お買い上げ時の設定を変えるときに使用する画面です。

録音レベルコントロール

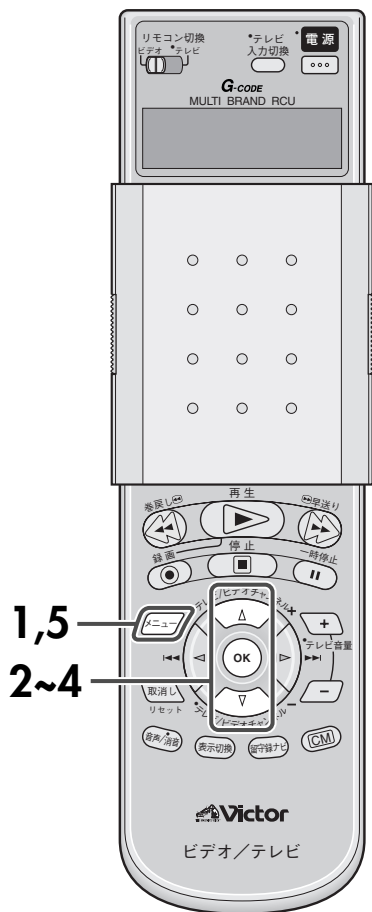
＊　録音レベルコントロール　＊

MIN - - - - - - - - - -●- - - - - - - - - - MAX

変更［▲／▼］メニューへ［OK］
終了［メニュー］

・入力ソースの録音レベルを設定するときに使用する画面です。

お買い上げの時の設定を変える

準備
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

1 [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊

- ビデオナビゲーション
- モード選択
- 時計合わせ
- チャンネル合わせ
- ガイドチャンネル合わせ
- 録音レベルコントロール

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

2 [△／▽]を押して、「モード選択」画面を選び、[OK]を押す

＊ モード選択 ＊	[1/3]
S-VHS ET	切
テープレベルアップ	入
インテリジェントピクチャー	オートピクチャー
映像入力F-1	映像
映像入力L-1	映像
ぴったり録画	切
オートタイマー	切
次ページへ	

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

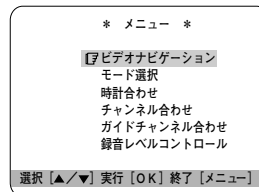
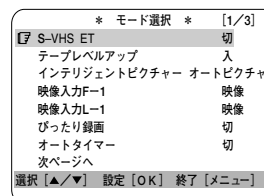
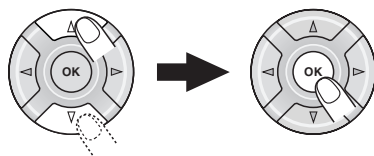
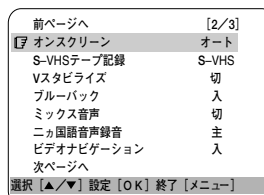
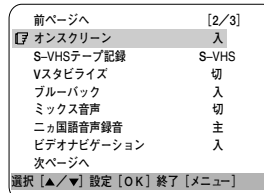
3 [△／▽]を押して、「オンスクリーン」を選ぶ

前ページへ	[2/3]
オンスクリーン	オート
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二ヵ国語音声録音	主
ビデオナビゲーション	入
次ページへ	

選択［▲／▼］設定［OK］終了［メニュー］

4 [OK]を押して、「入」を選ぶ

前ページへ	[2/3]
オンスクリーン	入
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
二ヵ国語音声録音	主
ビデオナビゲーション	入
次ページへ	

選択［▲／▼］設定［OK］終了［メニュー］

5 [メニュー]を押して、終了する

メニュー画面が消えます。

メニューの使いかた（つづき）

モード設定の設定内容について

メニューの「モード設定」は、３ページ構成で画質調整やオンスクリーンの設定などを決めるときに使います。
ここでは、設定の内容とお買い上げ時の状態を説明します。

（網掛け）お買い上げ時の設定状態です。

項　目	設定内容
S-VHS ET	: VHSテープにS-VHSの画質で記録するときに設定します。 設定 切：通常は「切」に設定しておきます。 設定 入：VHSテープにS-VHSの画質で記録します。
テープレベルアップ	: よりよい画質で録画・再生したいときに使います。テープに合わせた最適な画質で録画・再生することができます。 設定 入：テープに合わせた最適な状態で録画・再生したいときに選びます。 設定 切：この機能を使用しません。
インテリジェントピクチャー	: 再生する映像に合わせて、画質を変更したいときに設定します。 設定 オートピクチャー：通常はこのまま使います。 設定 スタンダード：「テープレベルアップ」が「入」のときは「オートピクチャー」と表示されます。「切」のときは「スタンダード」と表示されます。 設定 ダビング：ダビングするときに使います。 設定 ソフト：レンタルビデオなどでノイズがめだつとき使います。 設定 アニメ：アニメーションなどを再生するときに使います。
映像入力F-1	: 前面映像入力(F-1)の入力端子(映像またはs映像)を変更したいときに設定します。 設定 映像：前面の映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「映像」にします。 設定 S映像：前面のS映像入力端子(F-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。
映像入力L-1	: 背面映像入力(L-1)の入力端子(映像またはs映像)を変更したいときに設定します。 設定 映像：背面の映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「映像」にします。 設定 S映像：背面のS映像入力端子(L-1)の信号を入力するときは「S映像」にします。
ぴったり録画	: 録画予約実行中に、テープ残量が少なくなると、自動的に録画スピードを「3倍（EP）」に変えるか、変えないかの設定をします。 設定 切：この機能を使用しません。 設定 入：録画スピードが「標準（SP）」で録画予約された番組を録画中にテープが足りなくなると、途中で自動的に「3倍（EP）」に切り換わり、録画切れを防ぎます。
オートタイマー	: 録画予約待機状態にする操作方法を設定します。 設定 切：録画予約待機状態にするときは、タイマーボタン（◴）を押します。 設定 入：電源ボタンで電源を切ると、自動的に録画予約待機状態になります。
オンスクリーン	: テレビ画面にカウンターなどの表示をするか、しないかの設定をします。 設定 オート：ビデオ操作時に、操作内容を5秒間、テレビ画面に表示します。 設定 入：常にカウンター（または残量/時計）を表示します。 設定 切：ビデオの操作内容をテレビ画面に表示しません。

項　目	設定内容
S-VHSテープ記録	：S-VHSテープに記録する方式を変えるときに使います。 設定 S-VHS：S-VHSテープにはS-VHS記録、VHSテープにはVHS記録します。 VHS：S-VHSテープにVHS記録するときは「VHS」を選びます。
Vスタビライズ	：テープを再生中に、映像が上下に揺れるときに使います。 設定 切：通常は「切」にしておきます。 入：この機能を使うときにだけ選びます。
ブルーバック	：放送のないチャンネルを受信中やビデオを停止中に、テレビ画面を青くするか、しないかの設定をします。 設定 入：放送のないチャンネルを受信中やビデオを停止しているときに、テレビ画面を青色にします。 切：電波が弱く、不安定なチャンネルを受信するときは「切」を選びます。
ミックス音声	：ノーマル音声とハイファイステレオ音声をミックスして再生したいときに使います。 設定 切：通常は「切」にしておきます。 入：ハイファイ音声とノーマル音声をミックスして再生します。
ニヵ国語音声録音	：主音声（日本語）と副音声（英語など）の両方を録音したいときに使います。 設定 主：二重音声放送の主音声だけを録音します。 主＊副：二重音声放送の主音声と副音声の両方を録音します。
ビデオナビゲーション	：ビデオナビゲーション機能の設定をします。 設定 入：この機能を使うとき。 切：この機能を使わないとき。
ディスプレイオフ	：本体表示窓の表示を消すか点灯するかを設定します。 設定 切：点灯します。 入：消灯します。
BSデジタル予約切換	：BSデジタルチューナーからの予約を行なうさいに、ビデオコントロール端子を使用してBSデジタル予約をするか、着信録画(チューナーからの出力を着信した時に自動的に録画する)をするかを設定します。 設定 ビデオコントロール：ビデオコントロール端子を使用して、BSデジタル予約をするときに選びます。 入力L-1：背面入力端子(L-1)を使用して、BSデジタル予約をするときに選びます。

MEMO

停電や電源プラグを抜いたりしたときは

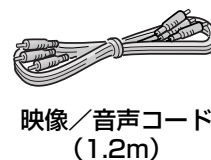
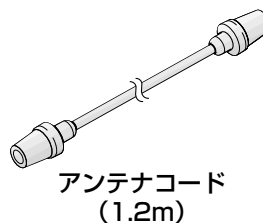
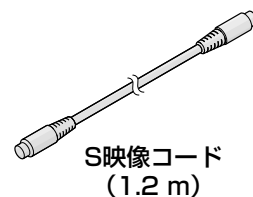
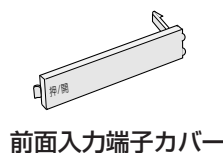
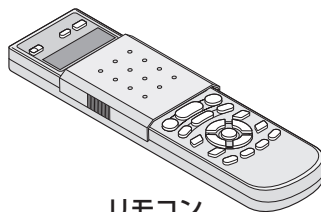
- お買い上げ時の設定にもどります。
- BSデジタル予約切換の設定のみ記憶されます。

設置と準備の進めかた

設置と準備の進めかた

お客様ご自身で、本機の接続をされるときには、次の順序に従ってください。

付属品を確かめる

箱を開けたら、次の付属品がそろっているか確認してください。

前面入力端子カバーの取付けかた

カバーのツメを前面入力端子の左端に差し込み右側を押します。

前面入力端子カバーの取外しかた

カバーの「押／開」部分を押して右端が飛び出したら取り外します。

乾電池の入れかた

リモコンに乾電池を入れるときには、⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。

乾電池交換の目安は

リモコンの操作できる距離が短くなってきたら、電池が消耗しています。このようなときは、新しい乾電池に交換してください。

ちょっとひと言…

乾電池についてのご注意

- 付属の乾電池は動作確認用です。
- 長時間ご使用にならないときは、リモコンから乾電池を取り出しておいてください。
- リモコン使用中に不具合が生じたときは、一度乾電池を取り出し、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作してください。

乾電池を交換するときは

- 単３乾電池をご使用ください。
- ２本とも新しいものと交換してください(使用済みのものを混ぜないでください)。
- 乾電池の⊕と⊖の向きを表示通り正しく入れてください。
- 乾電池に表示されている注意事項も合わせてお読みください。

アンテナとテレビをつなぐ

1 テレビから アンテナ線をはずす

ケーブルの形状によっては、UHF/VHF混合器（別売VZ-84）、UHF/VHF分波器（別売VZ-81）、アンテナ変換器（別売VZ-71A）などが必要になります。
（☞22ページ）

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）

壁のアンテナ端子から

2

外したアンテナ線を本機につなぐ

3

付属のアンテナコードで本機とテレビをつなぐ

テレビ

映像／音声入力端子へ

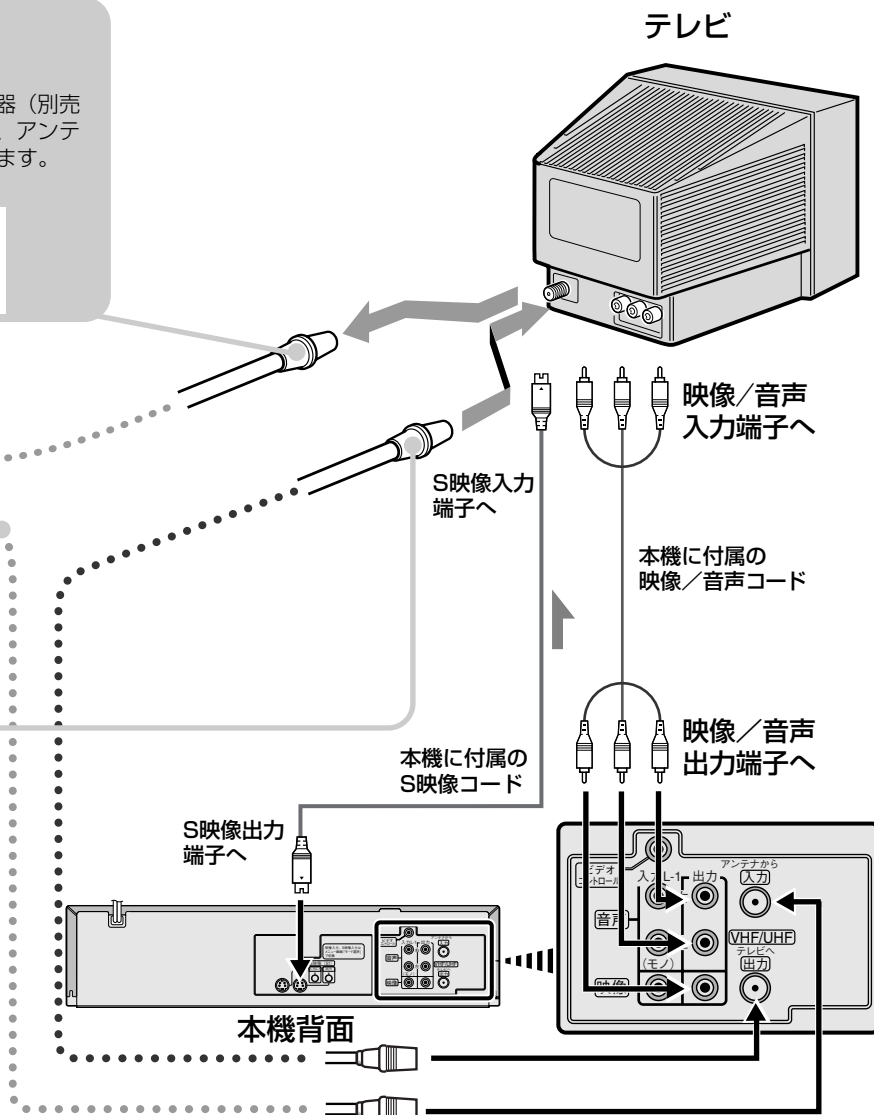
S映像入力端子へ

本機に付属の映像／音声コード

本機に付属のS映像コード

映像／音声出力端子へ

S映像出力端子へ

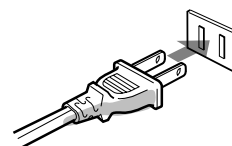
本機背面

4

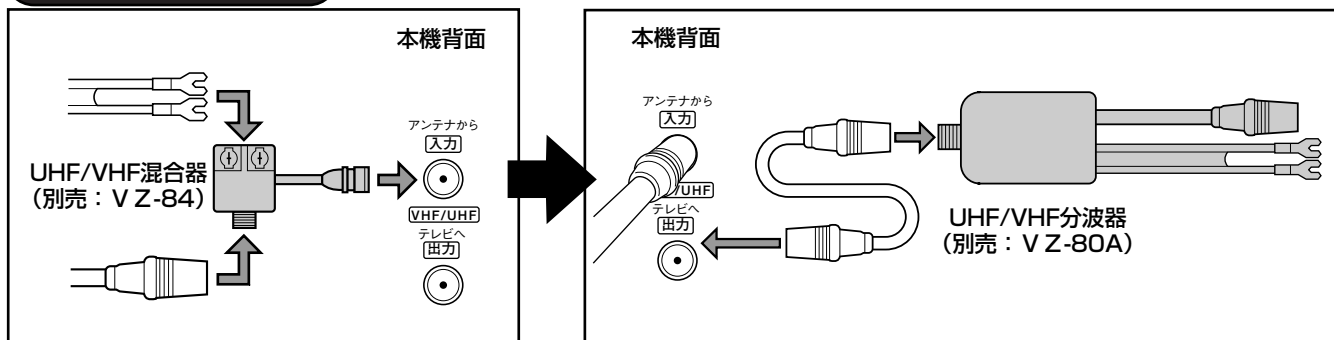
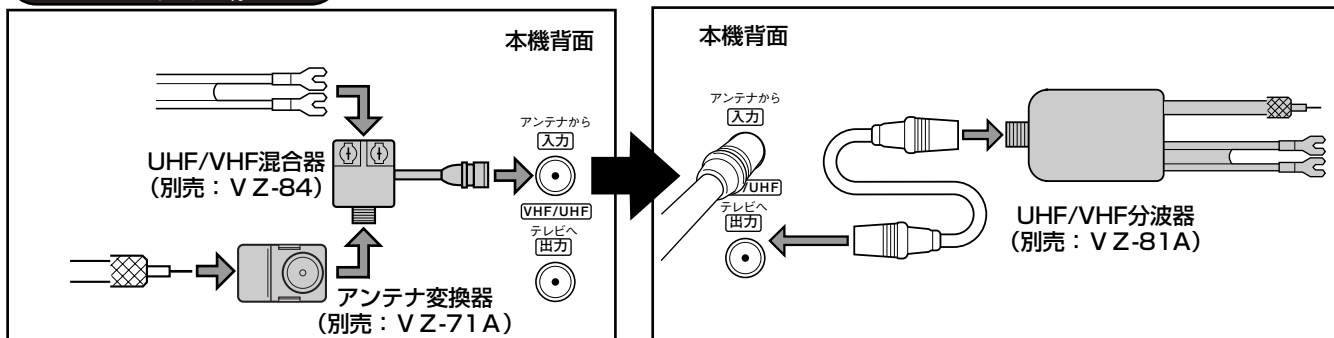
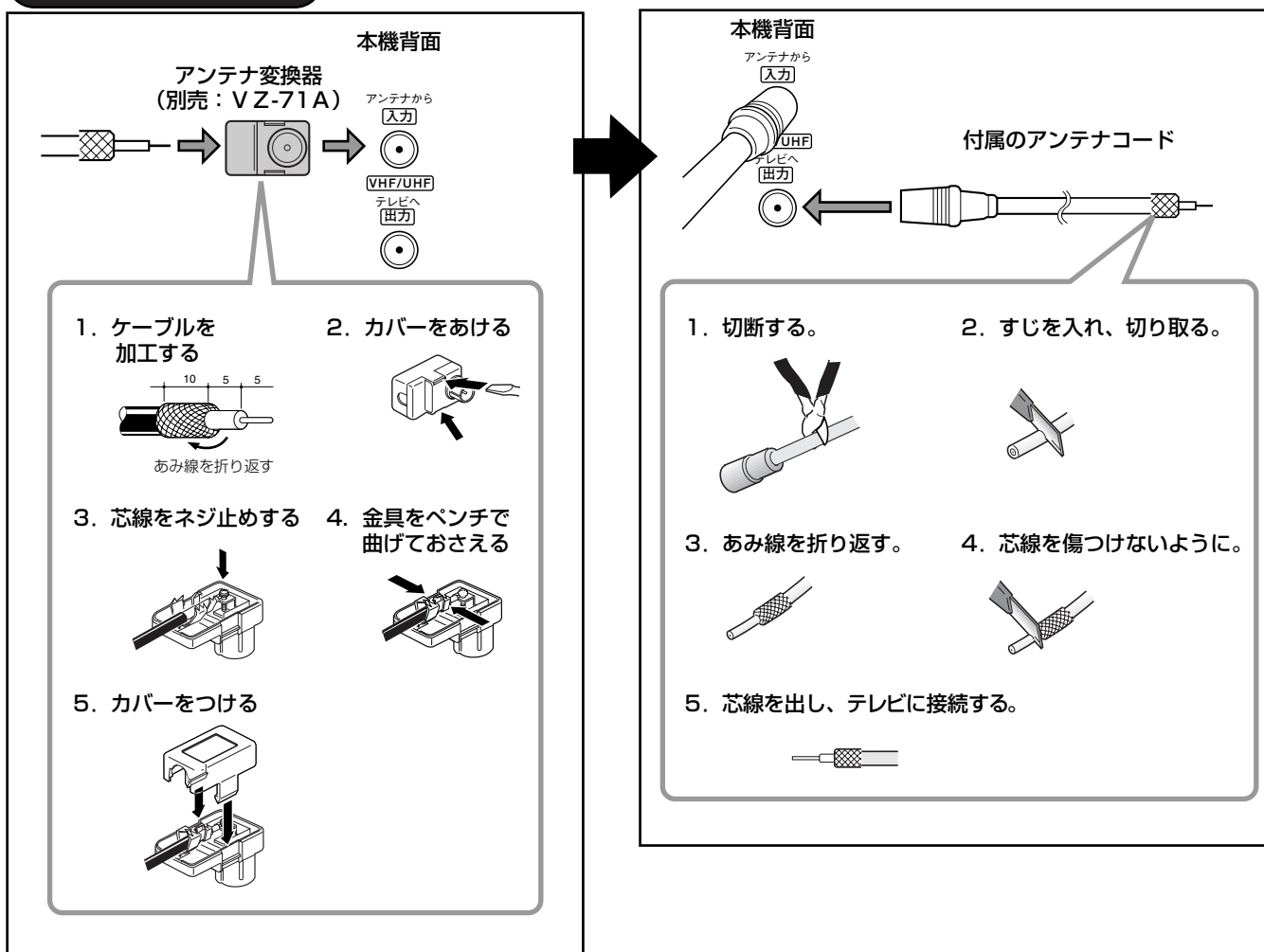
● テレビに映像入力端子がないとき
別売のRFコンバーター（RF-VD550）をご使用ください。
詳細はRFコンバーター（RF-VD550）の取扱説明書をご覧ください。

ビデオを見るときは
テレビで1チャンネルまたは2チャンネル（別売のRFコンバーターのビデオチャンネル切り換えスイッチで選ばれているチャンネル）を選びます。

● テレビに映像入力端子があるとき
付属の映像/音声コードでテレビとつなぐ
テレビに映像入力端子があるときには、付属の映像/音声コードで、S映像入力端子があるときには、付属のS映像コードで、本機とテレビをつないでください。

ビデオを見るときは
本機をつないでいるテレビの「外部入力」を選びます。
選びかたは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

電源プラグはすべての接続が終わってから、壁のコンセントに差し込みます

アンテナ線の接続について

75Ω同軸ケーブル（プラグ付き）
とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）
とフィーダー線

75Ω同軸ケーブル（プラグなし）

受信チャンネル設定する

地域番号を入力して受信チャンネルを自動的に設定する（一括チャンネル合わせ）

本機はお住まいの地域番号を入力するだけで、チャンネルを自動的に設定します。また、チャンネルが設定されるとき、Gコード録画予約をするときに必要な、ガイドチャンネルも自動的に設定されます。

一括チャンネル合わせで受信できないときは、次ページの「オートチャンネル合わせ」で受信チャンネルを設定してください。

準備 お住まいの地域の地域番号をお確かめください（☞**26** ページ）。
お住まいの地域番号が無いときには、お近くの地域番号をためすか **32** ページをご覧ください。

チャンネル＋／－ボタン
数字ボタン
メニューボタン
1
2~5

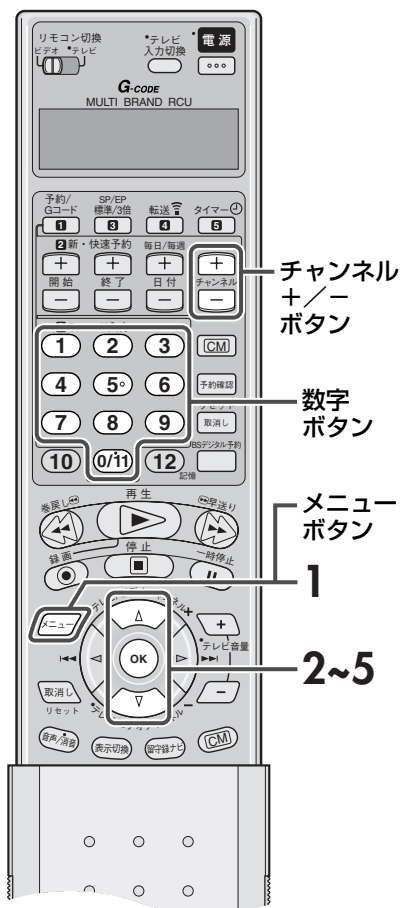
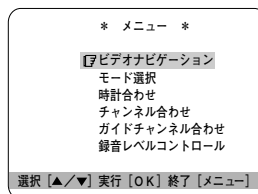
設置と準備

1 [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

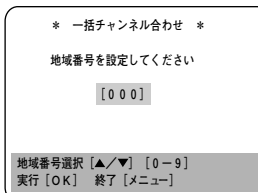
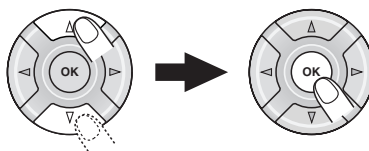
＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

2 [△／▽]を押して、「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

3 [△／▽]を押して、「一括チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

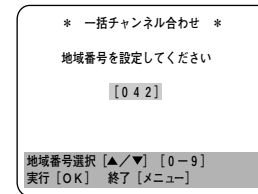
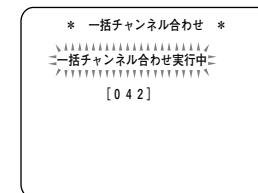
＊ 一括チャンネル合わせ ＊
地域番号を設定してください
［000］
地域番号選択［▲／▼］［0－9］
実行［OK］ 終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

4 [△／▽]を押して、地域番号を選ぶ

- 押し続けると、早く変わります。
- 数字ボタンでも選択できます。
  例 地域番号が042のとき
  [0/11]、[4]、[2]の順に押す。

＊ 一括チャンネル合わせ ＊
地域番号を設定してください
［042］
地域番号選択［▲／▼］［0－9］
実行［OK］ 終了［メニュー］

5 [OK]を押す

＊ 一括チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ実行中
［042］

- 「一括チャンネル合わせ」が実行されます。
- [チャンネル＋／－]で放送のないチャンネルは選べなくなります。

途中でやめたくなったら...
メニューボタンを押します。

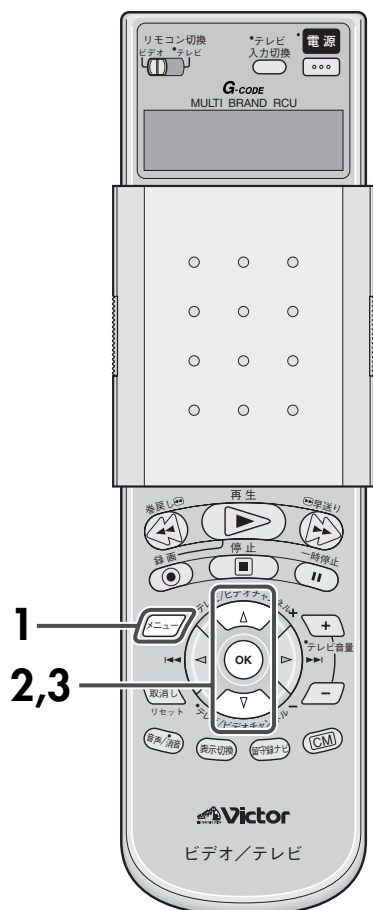
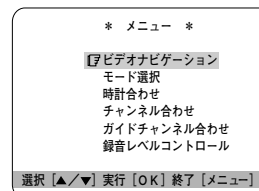
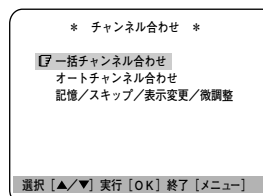
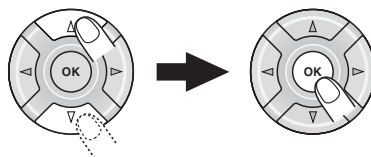
受信チャンネル設定する（つづき）

一括チャンネル合わせで受信できないときにオートチャンネル合わせで設定する

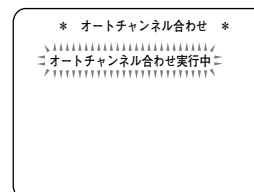
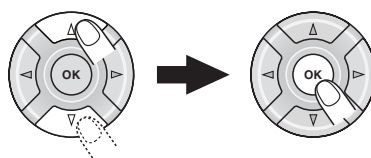
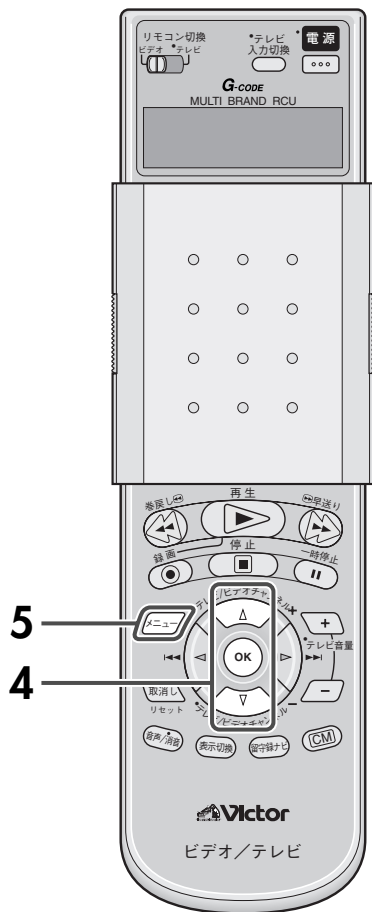
オートチャンネル合わせをした後は、ガイドチャンネルを設定してください。
お住まいの地域番号がない場合や、CATV放送を受信されている方におすすめいたします。

1 ［メニュー］を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

2 ［△／▽］を押して、「チャンネル合わせ」を選び、［OK］を押す

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

- ［OK］の代わりに［▷］を押しても決定できます。

3 ［△／▽］を押して、「オートチャンネル合わせ」を選び、［OK］を押す

＊ オートチャンネル合わせ ＊
オートチャンネル合わせ実行中

- ［OK］の代わりに［▷］を押しても決定できます。
- 「オートチャンネル合わせ」が実行されます。完了したら「ガイドチャンネル合わせ」を設定してください。（☞**36**ページ）

4 必要に応じて放送局の設定をする

ガイドチャンネルを合わせるには

① [△／▽]を押して、「ガイドチャンネル合わせへ」を選び、[OK]を押す

② ☞**36**ページの手順**2**〜**6**までを行う

放送局を設定するには

① [△／▽]を押して、「記憶／スキップ／表示変更／微調整へ」を選び、[OK]を押す

② 放送局を

- **個別に設定する** ： ☞**32**ページの手順**3**〜**6**までを行う。
- **微調整する** ： ☞**34**ページの手順**4**〜**7**までを行う。
- **スキップする** ： ☞**30**ページの手順**3**〜**6**までを行う。

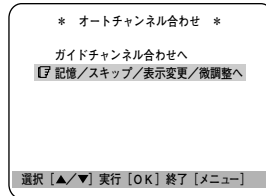
＊ オートチャンネル合わせ ＊

ガイドチャンネル合わせへ
☞ 記憶／スキップ／表示変更／微調整へ

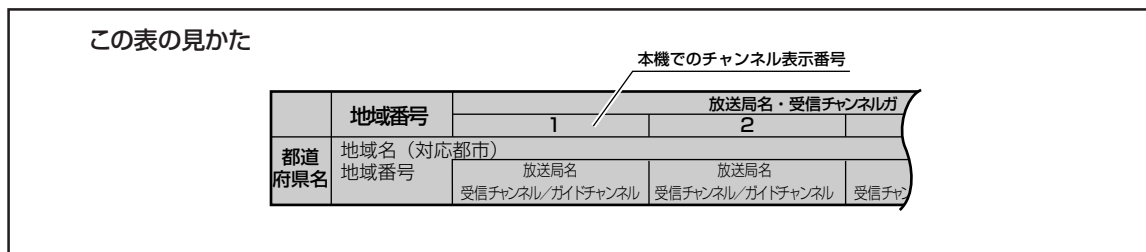
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

5 [メニュー]を押して、終了する

メニュー画面が消えます。

設置と準備

地域番号一覧表

この表は「受信チャンネルを設定する」（☞23ページ）の手順4で入力する地域番号表です。
お住まいの地域が表中に記載されていないときは、受信できるテレビ局をひとつずつ設定してください。（☞32ページ）
また、表中のガイドチャンネルとは、各テレビ放送局に付けられた、放送局専用の番号です。
Gコードを使って録画の予約をするために必要になります。（実際のチャンネルとは異なる場合があります。）

この表の見かた

（2001年3月現在）

都道府県名	地域番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌（江別） 001	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35	テレビ北海道 17/17	NHK教育 12/90
北海道	小樽 002		NHK教育 2/90		北海道テレビ 4/35			札幌テレビ 7/5	北海道文化 26/27	北海道放送 9/1		NHK総合 11/80	テレビ北海道 24/17
北海道	旭川 003		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 33/17
北海道	名寄 004			北海道文化 26/27	NHK総合 4/80		札幌テレビ 6/5		北海道テレビ 24/35		北海道放送 10/1		NHK教育 12/90
北海道	稚内 005		NHK教育 30/90	北海道文化 26/27		北海道テレビ 24/35		札幌テレビ 22/5		NHK総合 28/80	北海道放送 10/1		
北海道	室蘭 006		NHK教育 2/90	北海道文化 37/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	テレビ北海道 29/17
北海道	苫小牧 007		NHK教育 49/90	北海道文化 53/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 57/5		NHK総合 51/80		北海道放送 55/1	テレビ北海道 47/17
北海道	函館 008		北海道文化 27/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 35/35		NHK教育 10/90	テレビ北海道 21/17	札幌テレビ 12/5
北海道	帯広 009		北海道文化 32/27		NHK総合 4/80		北海道放送 6/1		北海道テレビ 34/35		札幌テレビ 10/5		NHK教育 12/90
北海道	釧路 010		NHK教育 2/90	北海道文化 41/27		北海道テレビ 39/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 11/1	
北海道	網走 011	北海道放送 1/1		NHK総合 3/80		札幌テレビ 5/5			北海道文化 27/27		北海道テレビ 35/35		NHK教育 12/90
北海道	北見 012		NHK教育 2/90	北海道文化 59/27		北海道テレビ 61/35		札幌テレビ 7/5		NHK総合 9/80		北海道放送 53/1	
青森	青森（弘前） 013	青森放送 1/1		NHK総合 3/80	青森朝日 34/34	NHK教育 5/90							青森テレビ 38/38
青森	八戸 014		岩手めんこい 29/33		青森朝日 31/34			NHK教育 7/90		NHK総合 9/80		青森放送 11/1	青森テレビ 33/38
青森	むつ 015				NHK総合 4/80		青森朝日 56/34		青森テレビ 58/38		青森放送 10/1		NHK教育 12/90
岩手	盛岡 016				NHK総合 4/80		岩手放送 6/6		NHK教育 8/90	岩手朝日 31/20	テレビ岩手 35/35		岩手めんこい 33/33
岩手	釜石 017		NHK総合 2/80				テレビ岩手 58/35		岩手めんこい 60/33	岩手朝日 62/20	岩手放送 10/6		NHK教育 12/90
岩手	二戸 018		岩手放送 2/6			NHK総合 5/80			岩手めんこい 29/33	岩手朝日 61/20	テレビ岩手 37/35		NHK教育 12/90
宮城	仙台 019	東北放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		東日本放送 32/32		宮城テレビ 34/34			仙台放送 12/12
宮城	石巻 020	東北放送 59/1		NHK総合 51/80		NHK教育 49/90		東日本放送 61/32		宮城テレビ 55/34			仙台放送 57/12
宮城	気仙沼 021		NHK総合 2/80		東北放送 4/1		仙台放送 6/12	東日本放送 43/32		宮城テレビ 37/34	NHK教育 10/90		
秋田	秋田 022		NHK教育 2/90			秋田朝日 31/31				NHK総合 9/80		秋田放送 11/11	秋田テレビ 37/37
秋田	大館 023				NHK総合 4/80	秋田朝日 59/31	秋田放送 6/11		NHK教育 8/90				秋田テレビ 57/37
秋田	大曲 024		NHK教育 43/90			秋田朝日 41/31				NHK総合 45/80		秋田放送 47/11	秋田テレビ 51/37
山形	山形 025		さくらんぼテレビ 30/30		NHK教育 4/90		テレビユー山形 36/36		NHK総合 8/80		山形放送 10/10		山形テレビ 38/38
山形	鶴岡（酒田） 026	山形放送 1/10	さくらんぼテレビ 24/30	NHK総合 3/80			NHK教育 6/90		テレビユー山形 22/36				山形テレビ 39/38
山形	米沢 027		さくらんぼテレビ 60/30		NHK教育 50/90		テレビユー山形 56/36		NHK総合 52/80		山形放送 54/10		山形テレビ 58/38

	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
福島	福島(郡山) 028		NHK教育 2/90		テレビユー福島 31/31		福島中央 33/33			NHK総合 9/80	福島放送 35/35	福島テレビ 11/11	
福島	いわき 029		テレビユー福島 62/31		NHK総合 4/80		福島中央 58/33		福島テレビ 8/11		NHK教育 10/90		福島放送 60/35
福島	会津若松 030	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90	テレビユー福島 47/31		福島テレビ 6/11		福島中央 37/33		福島放送 41/35		
茨城	水戸(勝田) 031	NHK総合 44/80		NHK教育 46/90	日本テレビ 42/4		TBS 40/6		フジテレビ 38/8		テレビ朝日 36/10		テレビ東京 32/12
茨城	日立 032	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
栃木	宇都宮 033	NHK総合 29/80		NHK教育 27/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	とちぎテレビ 31/23	テレビ東京 17/12
栃木	矢板 034	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	とちぎテレビ 33/23	テレビ東京 61/12
群馬		(伊勢崎・高崎)											
群馬	前橋 035	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4	群馬テレビ 48/48	TBS 56/6	放送大学 40/16	フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10		テレビ東京 62/12
群馬	桐生 036	NHK総合 43/80		NHK教育 45/90	日本テレビ 39/4	群馬テレビ 41/48	TBS 37/6	放送大学 40/16	フジテレビ 35/8		テレビ朝日 33/10		テレビ東京 31/12
埼玉		(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)											
埼玉	浦和 037	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ埼玉 38/38	テレビ東京 12/12
埼玉	熊谷 038	NHK総合 33/80		NHK教育 35/90	日本テレビ 25/4		TBS 23/6		フジテレビ 21/8		テレビ朝日 19/10	テレビ埼玉 28/38	テレビ東京 17/12
埼玉	秩父 039	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	テレビ埼玉 47/38	テレビ東京 61/12
千葉		(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)											
千葉	千葉 040	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
千葉	銚子 041	NHK総合 51/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10	千葉テレビ 39/46	テレビ東京 61/12
東京		(昭島・青梅・小金井・小平・立川・調布・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹)											
東京	23区 042	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6	テレビ埼玉 38/38	フジテレビ 8/8	テレビ神奈川 42/42	テレビ朝日 10/10	千葉テレビ 46/46	テレビ東京 12/12
東京	八王子 043	NHK総合 51/80	MXテレビ 47/14	NHK教育 49/90	日本テレビ 53/4		TBS 55/6		フジテレビ 57/8		テレビ朝日 59/10		テレビ東京 61/12
東京	多摩 044	NHK総合 30/80	MXテレビ 28/14	NHK教育 32/90	日本テレビ 26/4		TBS 24/6		フジテレビ 22/8		テレビ朝日 20/10		テレビ東京 18/12
神奈川	*1	(横浜の一部)											
神奈川	横浜１ 045	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 48/42	テレビ東京 62/12
神奈川	*1	(横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀)											
神奈川	横浜２ 046	NHK総合 1/80	MXテレビ 14/14	NHK教育 3/90	日本テレビ 4/4	放送大学 16/16	TBS 6/6		フジテレビ 8/8		テレビ朝日 10/10	テレビ神奈川 42/42	テレビ東京 12/12
神奈川	平塚(茅ケ崎) 047	NHK総合 33/80		NHK教育 29/90	日本テレビ 35/4		TBS 37/6		フジテレビ 39/8		テレビ朝日 41/10	テレビ神奈川 31/42	テレビ東京 43/12
神奈川	秦野 048	NHK総合 47/80		NHK教育 49/90	日本テレビ 51/4		TBS 53/6		フジテレビ 55/8		テレビ朝日 57/10	テレビ神奈川 61/42	テレビ東京 59/12
神奈川	小田原 049	NHK総合 52/80		NHK教育 50/90	日本テレビ 54/4		TBS 56/6		フジテレビ 58/8		テレビ朝日 60/10	テレビ神奈川 46/42	テレビ東京 62/12
山梨	甲府 050	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		山梨放送 5/5		テレビ山梨 37/37					
長野	長野１ 051		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 40/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 48/11	
長野	長野２ 052		NHK総合 2/80	長野朝日 20/20		テレビ信州 30/30		長野放送 38/38		NHK教育 9/90		信越放送 11/11	
長野	松本 053		NHK総合 44/80	長野朝日 50/20		テレビ信州 48/30		長野放送 42/38		NHK教育 46/90		信越放送 40/11	
長野	飯田 054			NHK教育 3/90	NHK総合 4/80	テレビ信州 42/30	信越放送 6/11		長野放送 40/38		長野朝日 44/20		
長野	岡谷・諏訪 055				NHK総合 4/80	テレビ信州 59/30	信越放送 6/11		NHK教育 8/90	長野放送 47/38	長野朝日 61/20		
新潟	新潟(長岡) 056			新潟テレビ21 21/21	テレビ新潟 29/29	新潟放送 5/5			NHK総合 8/80		新潟総合TV 35/35		NHK教育 12/90
新潟	上越 057	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80	テレビ新潟 27/29		新潟テレビ21 37/21		新潟総合TV 33/35		新潟放送 10/5		
富山	富山 058	北日本放送 1/1		NHK総合 3/80					富山テレビ 34/34		NHK教育 10/90		チューリップTV 32/32
富山	高岡 059	北日本放送 50/1		NHK総合 48/80					富山テレビ 44/34		NHK教育 46/90		チューリップTV 42/32
石川	金沢(小松) 060		石川テレビ 37/37		NHK総合 4/80		北陸放送 6/6		NHK教育 8/90		テレビ金沢 33/33		北陸朝日 25/25
石川	七尾 061	テレビ金沢 57/33		北陸朝日 59/25		NHK教育 5/90		石川テレビ 55/37		NHK総合 9/80		北陸放送 11/6	

*1 横浜市にお住まいのかたは、通常は「横浜２」をお選びください。
「横浜２」ではうまく受信できないときに、「横浜１」をお選びください。
*2「——」表示の部分は、地域によって放送局が異なるので、放送局名およびガイドチャンネルを記載していません。
この地域でＧコード録画予約をされるときは、ガイドチャンネルを設定してください。(☞36 ページ)

次ページへ続く

受信チャンネル設定する（つづき）

映らないときは、お近くの地域番号もためしてください。

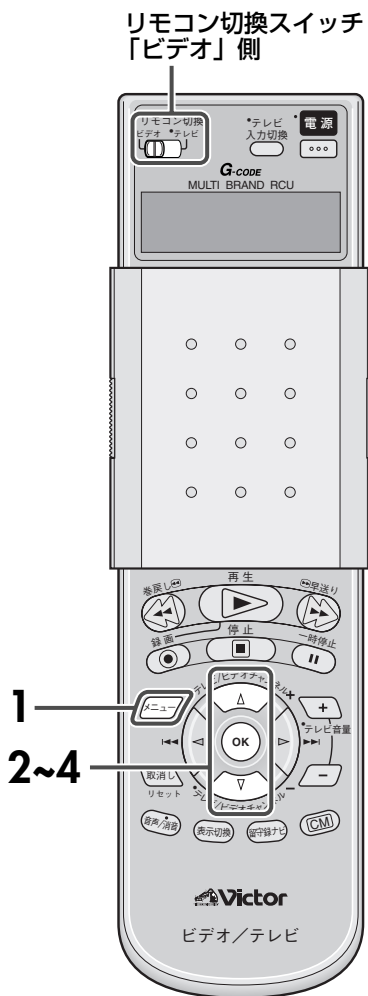
	地域番号	放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
福井	福井 062			NHK教育 3/90			北陸放送 6/6			NHK総合 9/80		福井放送 11/11	福井テレビ 39/39
	敦賀 063						NHK総合 6/80		福井放送 8/11		福井テレビ 38/39		NHK教育 12/90
岐阜	岐阜(大垣) 064	東海テレビ 1/1		NHK総合 39/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	岐阜放送 37/37	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	高山 065		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		中部日本放送 6/5	中京テレビ 26/35	東海テレビ 8/1		岐阜放送 38/37		名古屋テレビ 12/11
	中津川 066				NHK総合 4/80		名古屋テレビ 6/11	中京テレビ 26/35	中部日本放送 8/5		東海テレビ 10/1	岐阜放送 28/37	NHK教育 12/90
静岡	静岡 067 (清水・焼津)		NHK教育 2/90	静岡第1 31/31		静岡朝日 33/33		テレビ静岡 35/35		NHK総合 9/80		静岡放送 11/11	
	浜松 068		静岡第1 30/31		NHK総合 4/80		静岡放送 6/11		NHK教育 8/90		静岡朝日 28/33		テレビ静岡 34/35
	富士(富士宮) 069		NHK教育 54/90	静岡第1 27/31		静岡朝日 29/33		テレビ静岡 39/35		NHK総合 52/80		静岡放送 41/11	
	三島・沼津 070		NHK教育 51/90	静岡第1 61/31		静岡朝日 57/33		テレビ静岡 59/35		NHK総合 53/80		静岡放送 55/11	
	島田 071	NHK総合 1/80		NHK教育 3/90		静岡放送 5/11		静岡第1 48/31			静岡朝日 50/33		テレビ静岡 58/35
	藤枝 072	NHK総合 42/80		NHK教育 44/90		静岡放送 40/11		静岡第1 24/31			静岡朝日 26/33		テレビ静岡 38/35
愛知	名古屋 073 (安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田)	東海テレビ 1/1		NHK総合 3/80		中部日本放送 5/5	岐阜放送 37/37	中京テレビ 35/35	三重テレビ 33/33	NHK教育 9/90		名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	豊橋(豊川) 074	東海テレビ 56/1		NHK総合 54/80		中部日本放送 62/5		中京テレビ 58/35		NHK教育 50/90		名古屋テレビ 60/11	テレビ愛知 52/25
	豊田 075	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 59/35		NHK教育 51/90		名古屋テレビ 61/11	テレビ愛知 49/25
三重	津 076 (鈴鹿・松坂・四日市)	東海テレビ 1/1		NHK総合 31/80		中部日本放送 5/5		中京テレビ 35/35		NHK教育 9/90	三重テレビ 33/33	名古屋テレビ 11/11	テレビ愛知 25/25
	伊勢 077	東海テレビ 57/1		NHK総合 53/80		中部日本放送 55/5		中京テレビ 47/35		NHK教育 49/90	三重テレビ 59//33	名古屋テレビ 61/11	
	名張 078	東海テレビ 62/1		NHK総合 52/80		中部日本放送 60/5		中京テレビ 54/35		NHK教育 50/90	三重テレビ 58/33	名古屋テレビ 56/11	
滋賀	大津 079		NHK総合 28/80		毎日放送 36/4		朝日放送 38/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10	びわ湖放送 30/30	NHK教育 46/90
	彦根 080		NHK総合 52/80		毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10	びわ湖放送 56/30	NHK教育 50/90
京都	京都(宇治) 081		NHK総合 2/80	京都テレビ 34/34	毎日放送 4/4	テレビ大阪 19/19	朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
	舞鶴 082		NHK総合 51/80		毎日放送 53/4	京都テレビ 57/34	朝日放送 55/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10		NHK教育 49/90
	福知山 083		NHK総合 50/80		毎日放送 54/4	京都テレビ 56/34	朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
大阪	大阪 084 (池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾)		NHK総合 2/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8	テレビ大阪 19/19	読売テレビ 10/10		NHK教育 12/90
兵庫	神戸 085		NHK総合 28/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 18/4		朝日放送 20/6		関西テレビ 22/8		読売テレビ 24/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 26/90
	神戸灘 086		NHK総合 52/80	サンテレビ 62/36	毎日放送 54/4		朝日放送 56/6		関西テレビ 58/8		読売テレビ 60/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 50/90
	川西 087		NHK総合 29/80	サンテレビ 33/36	毎日放送 35/4		朝日放送 37/6		関西テレビ 39/8		読売テレビ 41/10		NHK教育 31/90
	三木 088		NHK総合 44/80	サンテレビ 36/36	毎日放送 34/4		朝日放送 38/6		関西テレビ 40/8		読売テレビ 42/10		NHK教育 46/90
	姫路 089		NHK総合 50/80	サンテレビ 56/36	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
	明石(加古川) 090		NHK総合 51/80	サンテレビ 55/36	毎日放送 53/4		朝日放送 57/6		関西テレビ 59/8		読売テレビ 61/10	テレビ大阪 19/19	NHK教育 49/90
奈良	奈良(橿原) 091		NHK総合 2/80	テレビ大阪 19/19	毎日放送 4/4	NHK奈良 51/ー	朝日放送 6/6	京都テレビ 34/34	関西テレビ 8/8	サンテレビ 36/36	読売テレビ 10/10	奈良テレビ 55/55	NHK教育 12/90
	五條 092		NHK総合 43/80	奈良テレビ 41/55	毎日放送 33/4		朝日放送 35/6		関西テレビ 37/8		読売テレビ 39/10		NHK教育 45/90
和歌山	和歌山 093		NHK総合 32/80	テレビ和歌山 30/30	毎日放送 42/4		朝日放送 44/6		関西テレビ 46/8		読売テレビ 48/10		NHK教育 26/90
	海南・田辺 094		NHK総合 50/80	テレビ和歌山 56/30	毎日放送 54/4		朝日放送 58/6		関西テレビ 60/8		読売テレビ 62/10		NHK教育 52/90
鳥取	鳥取 095	日本海テレビ 1/1		NHK総合 3/80	NHK 教育 4/90				山陰中央 24/34		山陰放送 22/10		
島根	松江 096	日本海テレビ 30/1					NHK総合 6/80		山陰中央 34/34		山陰放送 10/10		NHK教育 12/90
	浜田 097		NHK総合 2/80	日本海テレビ 54/1		山陰放送 5/10			山陰中央 58/34	NHK教育 9/90			

	地域番号		放送局名・受信チャンネル/ガイドチャンネル											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
岡山	岡山（倉敷）	098	TVせとうち 23/23		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80	瀬戸内海放送 25/33	岡山放送 35/35		西日本放送 9/9		山陽放送 11/11	
岡山	津山	099		NHK総合 2/80		TVせとうち 56/23		瀬戸内海放送 62/33	山陽放送 7/11		西日本放送 58/9		岡山放送 60/35	NHK教育 12/90
岡山	笠岡	100		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90	TVせとうち 19/23	山陽放送 6/11			西日本放送 17/9	瀬戸内海放送 21/33	岡山放送 60/35	
広島	広島	101	テレビ新広島 31/31		NHK総合 3/80	中国放送 4/4			NHK教育 7/90		広島ホームTV 35/35			広島テレビ 12/12
広島	福山	102	テレビ新広島 54/31		NHK教育 3/90		NHK総合 5/80		中国放送 7/4		広島ホームTV 57/35		広島テレビ 11/12	
広島	尾道	103	NHK総合 1/80			広島ホームTV 24/35			NHK教育 7/90	テレビ新広島 26/31		中国放送 10/4		広島テレビ 12/12
広島	呉	104	NHK教育 1/90			広島ホームTV 24/35	広島テレビ 5/12			テレビ新広島 26/31	中国放送 9/4		NHK総合 11/80	
山口			（徳山・防府）											
山口	山口	105	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 38/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
山口	下関	106	NHK教育 41/90		TXN九州 23/19	山口放送 4/11	山口朝日 21/28		テレビ山口 33/38		NHK総合 39/80	テレビ西日本 10/9		
山口	宇部	107	NHK教育 14/90				山口朝日 31/28		テレビ山口 20/38		NHK総合 16/80	テレビ西日本 10/9	山口放送 18/11	
山口	岩国	108	NHK教育 1/90				山口朝日 28/28		テレビ山口 22/38		NHK総合 9/80		山口放送 11/11	
徳島	徳島	109	四国放送 1/1		NHK総合 3/80	毎日放送 4/4		朝日放送 6/6		関西テレビ 8/8		読売テレビ 10/10		NHK教育 38/90
香川	高松	110	TVせとうち 19/23		NHK教育 39/90		NHK総合 37/80	瀬戸内海放送 33/33	岡山放送 31/35		西日本放送 41/9		山陽放送 29/11	
香川	丸亀	111	TVせとうち 16/23		NHK教育 40/90		NHK総合 44/80	瀬戸内海放送 42/33	岡山放送 22/35		西日本放送 20/9		山陽放送 18/11	
愛媛	松山	112		NHK教育 2/90		あいテレビ 29/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 37/37	愛媛朝日 25/25	南海放送 10/10	テレビ新広島 31/31	広島ホームTV 35/35
愛媛	新居浜	113		NHK総合 2/80		NHK教育 4/90		南海放送 6/10		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 14/25		あいテレビ 27/29	
愛媛	今治	114		NHK教育 30/90		あいテレビ 27/29		NHK総合 32/80		愛媛放送 36/37	愛媛朝日 17/25	南海放送 34/10		
愛媛	宇和島	115	NHK教育 1/90			あいテレビ 34/29		NHK総合 6/80		愛媛放送 32/37	愛媛朝日 16/25	南海放送 10/10		
高知	高知	116				NHK総合 4/80		NHK教育 6/90		高知放送 8/8		テレビ高知 38/38		高知さんさんテレビ 40/40
福岡	福岡	117	九州朝日 1/1		NHK総合 3/80	RKB毎日 4/4		NHK教育 6/90			テレビ西日本 9/9		TXN九州 19/19	福岡放送 37/37
福岡	久留米	118	九州朝日 57/1		NHK総合 46/80	RKB毎日 48/4		NHK教育 54/90			テレビ西日本 60/9		TXN九州 14/19	福岡放送 52/37
福岡	大牟田	119	九州朝日 58/1		NHK総合 53/80	RKB毎日 61/4		NHK教育 50/90			テレビ西日本 55/9		TXN九州 19/19	福岡放送 43/37
福岡	北九州	120		九州朝日 2/1	TXN九州 23/19	福岡放送 35/37		NHK総合 6/80		RKB毎日 8/4		テレビ西日本 10/9		NHK教育 12/90
福岡	行橋	121		九州朝日 57/1	TXN九州 19/19	福岡放送 43/37		NHK総合 49/80		RKB毎日 60/4		テレビ西日本 54/9		NHK教育 46/90
佐賀	佐賀	122		NHK教育 40/90	九州朝日 57/1	RKB毎日 48/4	TXN九州 14/19		サガテレビ 36/36	テレビ西日本 60/9	NHK総合 38/80		熊本放送 11/11	福岡放送 52/37
長崎	長崎	123	NHK教育 1/90		NHK総合 3/80		長崎放送 5/5		長崎国際 25/25		長崎文化 27/27		テレビ長崎 37/37	
長崎	佐世保	124		NHK教育 2/90		長崎国際 17/25		長崎文化 31/27		NHK総合 8/80		長崎放送 10/5		テレビ長崎 35/37
長崎	諫早	125	NHK教育 45/90		NHK総合 47/80		長崎放送 49/5		長崎国際 20/25		長崎文化 24/27		テレビ長崎 42/37	
熊本	熊本（八代）	126		NHK教育 2/90	熊本朝日 16/16		熊本県民 22/22		テレビ熊本 34/34		NHK総合 9/80		熊本放送 11/11	
大分	大分（別府）	127			NHK総合 3/80		大分放送 5/5		テレビ大分 36/36		大分朝日 24/24			NHK教育 12/90
大分	中津	128			NHK総合 48/80		大分放送 51/5		テレビ大分 37/36		大分朝日 17/24			NHK教育 45/90
宮崎	宮崎（都城）	129						テレビ宮崎 35/35		NHK総合 8/80		宮崎放送 10/10		NHK教育 12/90
宮崎	延岡	130		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		宮崎放送 6/10		テレビ宮崎 39/35				
鹿児島	鹿児島	131	南日本放送 1/1		NHK総合 3/80		NHK教育 5/90		鹿児島放送 32/32		鹿児島テレビ 38/38		鹿児島読売 30/30	
鹿児島	阿久根	132		鹿児島読売 17/30		鹿児島放送 23/32		鹿児島テレビ 35/38		NHK総合 8/80		南日本放送 10/1		NHK教育 12/90
鹿児島	鹿屋	133		NHK教育 2/90		NHK総合 4/80		南日本放送 6/1		鹿児島放送 31/32		鹿児島テレビ 33/38		鹿児島読売 25/30
沖縄	那覇（沖縄）	134		NHK総合 2/80			琉球朝日 28/28			沖縄テレビ 8/8		琉球放送 10/10		NHK教育 12/90

受信チャンネル設定する（つづき）

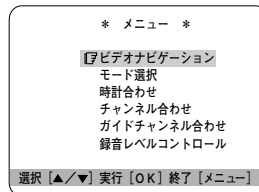
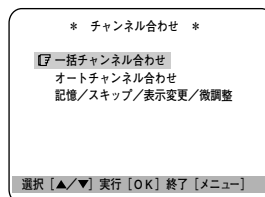
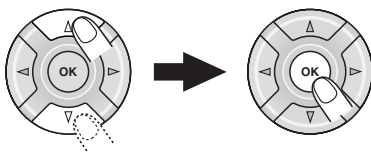
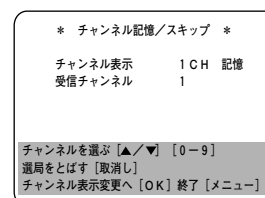
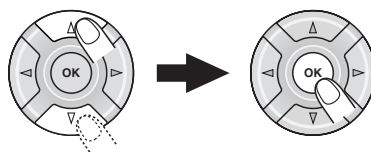
不要な放送局を受信できないようにする（チャンネルスキップ）

不要な放送局や、映りが悪すぎて見ない放送局などを飛ばしたいときに設定します。

準備　テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

1 ［メニュー］を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

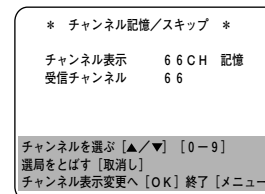
2 ［△／▽］を押して、「チャンネル合わせ」を選び、［OK］を押す

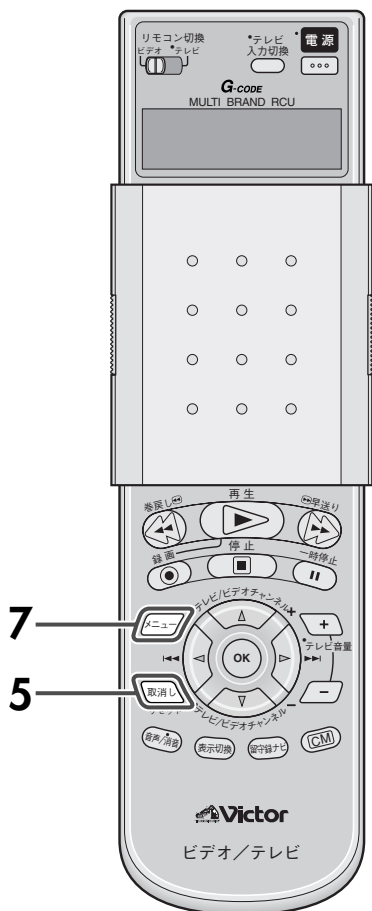
- ［OK］の代わりに［▷］を押しても決定できます。

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

3 ［△／▽］を押して、「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、［OK］を押す

- ［OK］の代わりに［▷］を押しても決定できます。

テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、メニュー画面と重なって映ります。

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示　1CH　記憶
受信チャンネル　1
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

4 ［△／▽］で受信できなくしたいチャンネルを選ぶ

- 数字ボタンでも選択できます。

テレビ画面には選んだチャンネルの映像が、メニュー画面と重なって映ります。

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示　66CH　記憶
受信チャンネル　66
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

5 [取消し／リセット]を押して、スキップ設定をする

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　　６６ＣＨ　スキップ
受信チャンネル　　６６

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
スキップをやめる［記憶］
チャンネル表示変更へ［ＯＫ］終了［メニュー］

6 他の放送局もスキップするときは、手順の4と5をくり返す

7 [メニュー]を押して、終了する

メニュー画面が消えます。

設置と準備

- チャンネル表示も変更したいときは、「放送局をひとつずつ設定する」(☞32ページ)をご覧ください。
- 受信の状態があまり良くないときは、「微調整」を行います。(☞34ページ)

お願い

- 放送局を新たに記憶させたときは、その放送局のガイドチャンネルも設定してください。(☞36ページ)

誤ってチャンネルを飛ばしたときに再び記憶するには

❶「不要な放送局を受信できないようにする」の手順 **1** から **3** までを行う

❷ ▲／▼ ボタンを押し、受信したい放送局を選ぶ

❸ 記憶ボタンを押す

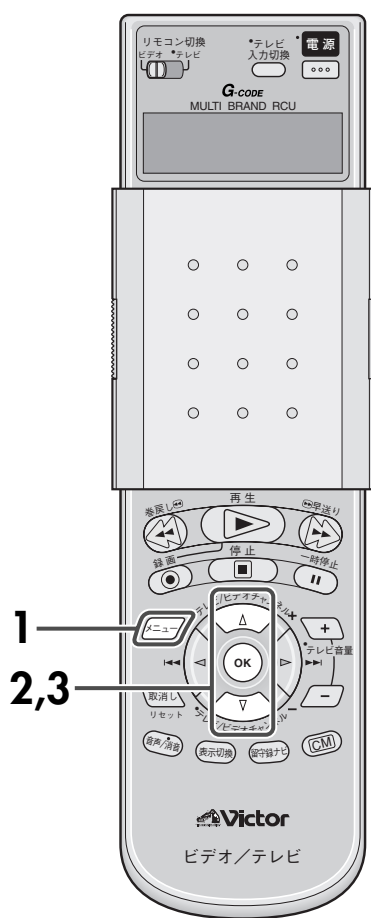
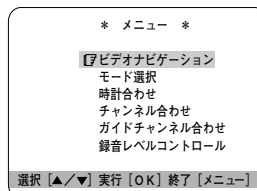
❹ メニューボタンを押し、メニュー操作を終了する

新規にチャンネルを追加したり、チャンネル表示を変更する

次のようなときには、ご自分で放送局をひとつずつ受信できるようにし、必要に応じてチャンネル表示を変更してください。

- 「一括チャンネル合わせ」（☞**23** ページ）では受信できない放送局があるとき
- お住まいの地域に新しい放送局ができたとき

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）

例 CATV 放送の 16 チャンネル（C16 チャンネル：本機での表示は「66 チャンネル」）を本機の表示チャンネル「7」で見られるように設定する（CATV チャンネルについては ☞**71** ページをご覧ください。

1 ［メニュー］
2,3

1 ［メニュー］を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

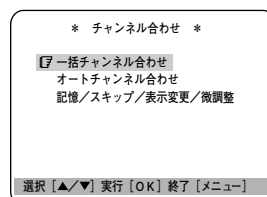
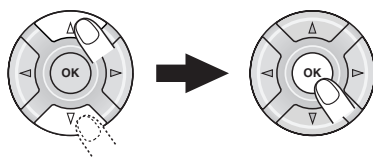
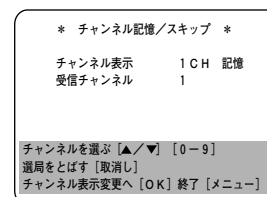
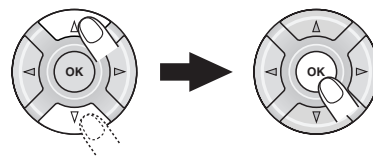
2 ［△／▽］を押して、「チャンネル合わせ」を選び、［OK］を押す

- ［OK］の代わりに［▷］を押しても決定できます。

＊ チャンネル合わせ ＊
一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

3 ［△／▽］を押して、「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、［OK］を押す

- ［OK］の代わりに［▷］を押しても決定できます。

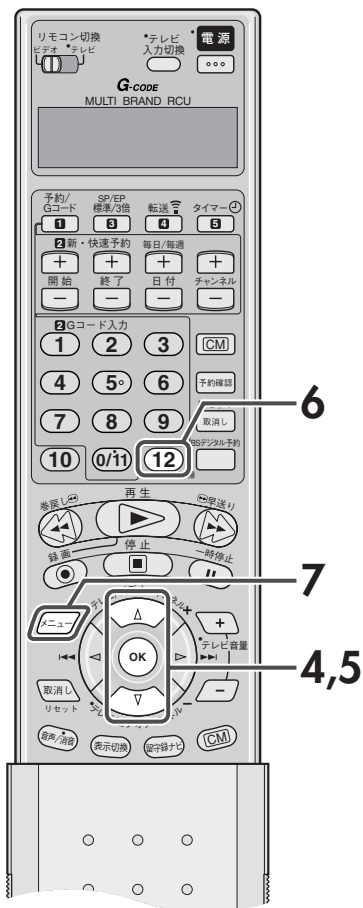
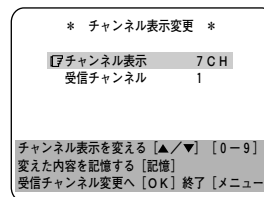
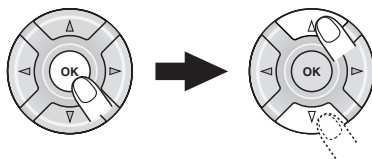
＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示　１ＣＨ　記憶
受信チャンネル　１
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［０－９］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

例：現在受信している放送局が 1 チャンネルのとき

テレビ画面には現在受信しているチャンネルの映像が、「チャンネル記憶／スキップ」画面と重なって映ります。

4 [OK]を押して、[△／▽]で、「チャンネル表示」の番号「7」を選ぶ

＊　チャンネル表示変更　＊

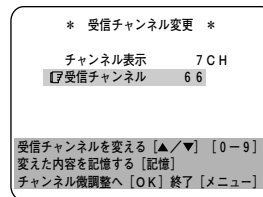
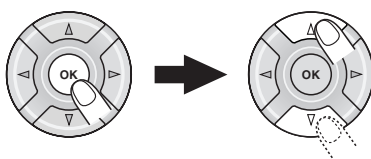
☞チャンネル表示　7CH
受信チャンネル　1

チャンネル表示を変える［▲／▼］［0－9］
変えた内容を記憶する［記憶］
受信チャンネル変更へ［OK］終了［メニュー］

- [OK]を押すと「チャンネル表示変更」画面が表示されます。
- 数字ボタンでも選択できます。

5 [OK]を押して、[△／▽]で、「受信チャンネル」の番号「66」を選ぶ

＊　受信チャンネル変更　＊

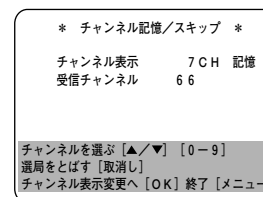
チャンネル表示　7CH
☞受信チャンネル　66

受信チャンネルを変える［▲／▼］［0－9］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル微調整へ［OK］終了［メニュー］

- [OK]を押すと「受信チャンネル変更」画面が表示されます。
- 正しい画像が出ていることを確認してください。
- 数字ボタンでも選択できます。

6 [記憶]を押して、記憶させる

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　7CH　記憶
受信チャンネル　66

チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

7 [メニュー]を押して、終了する

メニュー画面が消えます。

- チャンネル表示や受信チャンネルを変更するときは、数字ボタン(0～9)を使うこともできます。
  例：「55」と入力するには、5を2回押す。
  例：「10」と入力するには、1と0/11を押す

お願い

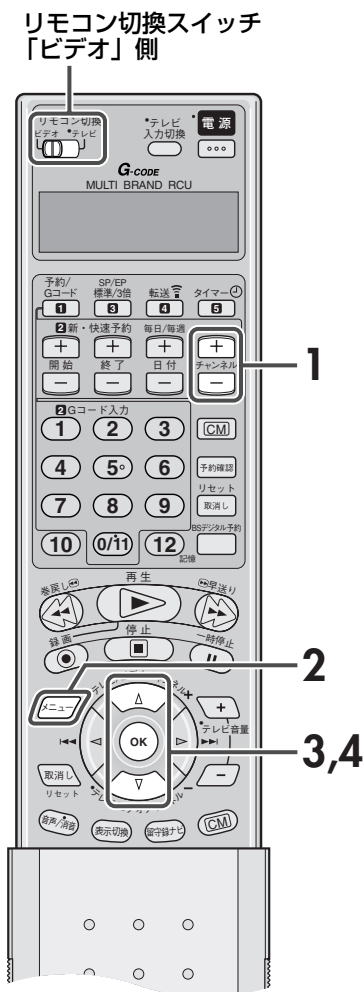
- 設定が完了したあとで、必ずガイドチャンネルも設定してください。(☞**36**ページ)

受信チャンネル設定する（つづき）

映りの悪いチャンネルを微調整する

映像の色がうすく見づらいときは、受信チャンネルを微調整してください。

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

リモコン切換スイッチ
「ビデオ」側

1 [チャンネル＋／－]を押して、映りの悪いチャンネルを選ぶ

- テレビ画面には選んだチャンネルの映像が映ります。

2 [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊　メニュー　＊

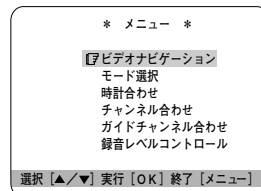
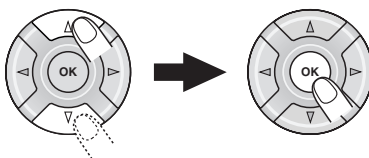
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

3 [△／▽]を押して、「チャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊　チャンネル合わせ　＊

一括チャンネル合わせ
オートチャンネル合わせ
記憶／スキップ／表示変更／微調整

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

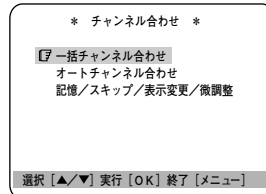
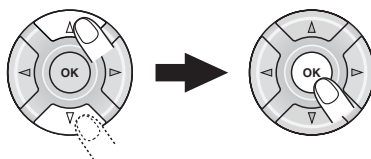
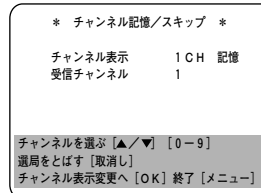
4 [△／▽]を押して、「記憶／スキップ／表示変更／微調整」を選び、[OK]を押す

＊　チャンネル記憶／スキップ　＊

チャンネル表示　　1CH　記憶
受信チャンネル　　1

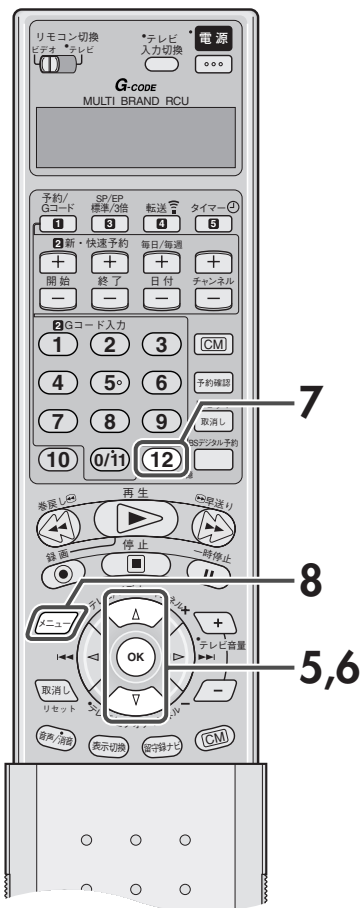
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

MEMO

- リモコンの数字ボタン（0～9）でチャンネルを選ぶときは

数字ボタン(0～9)を押す

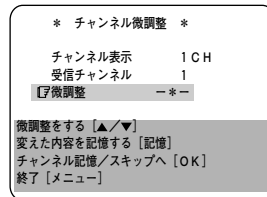
例：4チャンネルを選ぶときは4を押す。

例：10チャンネルを選ぶときは1と0を続けて押す。

5 [OK]を3回押して、「チャンネル微調整」画面を表示させる

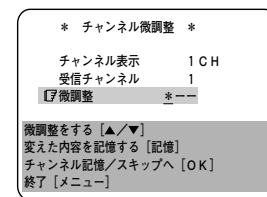
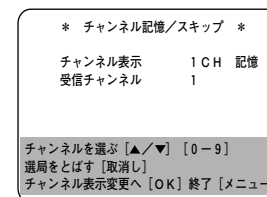
＊ チャンネル微調整 ＊
チャンネル表示 1CH
受信チャンネル 1
微調整 －＊－
微調整をする［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［OK］
終了［メニュー］

● [OK]を押すたびに次画面が表示されます。

6 [△／▽]で、映像を見ながら微調整する

＊ チャンネル微調整 ＊
チャンネル表示 1CH
受信チャンネル 1
微調整 ＊－－
微調整をする［▲／▼］
変えた内容を記憶する［記憶］
チャンネル記憶／スキップへ［OK］
終了［メニュー］

映像を見ながら調整する

7 [記憶]を押して、変更を記憶させる

＊ チャンネル記憶／スキップ ＊
チャンネル表示 1CH 記憶
受信チャンネル 1
チャンネルを選ぶ［▲／▼］［0－9］
選局をとばす［取消し］
チャンネル表示変更へ［OK］終了［メニュー］

8 [メニュー]を押して、終了する

メニュー画面が消えます。

ガイドチャンネルを設定する

Gコード予約するためのチャンネル設定する

ガイドチャンネルが正しく設定されていないと、Gコードによる録画の予約ができなくなります。次のような操作をされたときは、ガイドチャンネルを設定し直す必要があります。

- 受信チャンネルをひとつずつ設定したとき(☞**32** ページ)
- 「一括チャンネル合わせ」(☞**23** ページ)のあとで、新たな放送局を追加したとき
- チャンネル表示を変えたとき

準備 テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。
（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

例 テレビ神奈川(42チャンネル)のチャンネル表示番号を7チャンネルに変えたとき

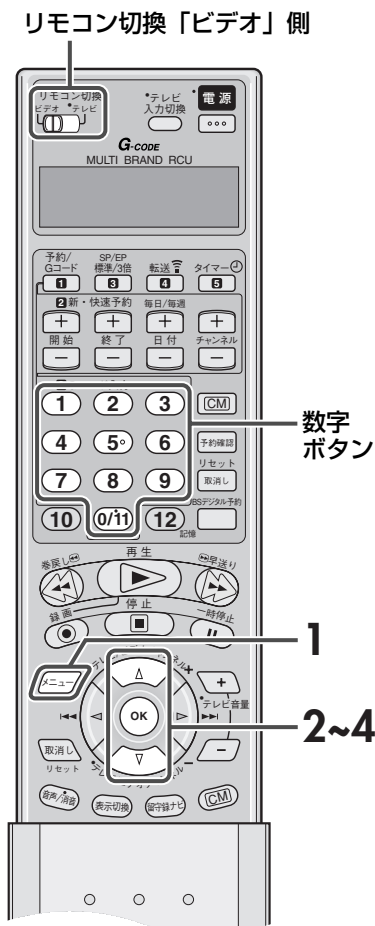
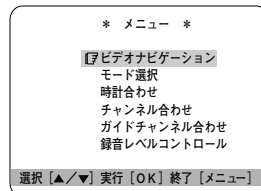
リモコン切換「ビデオ」側

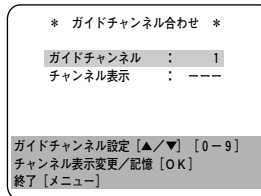
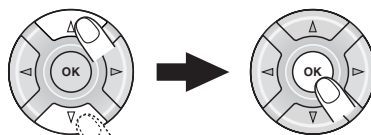
数字ボタン

1

2~4

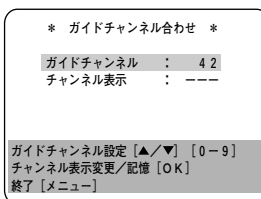
1 [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

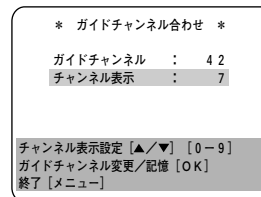
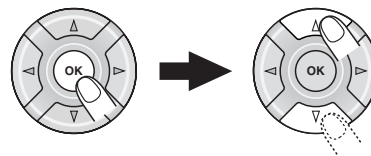
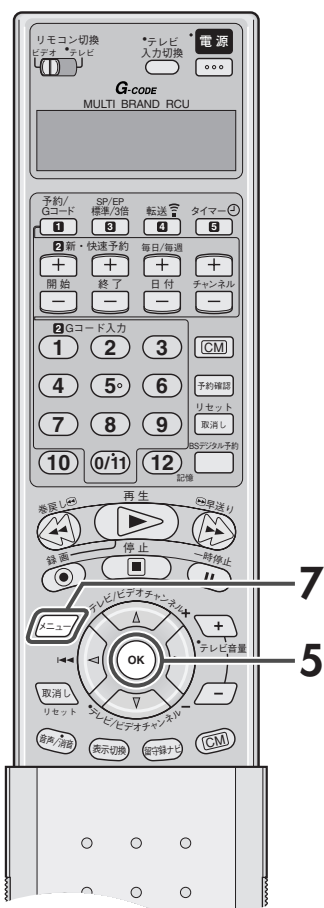
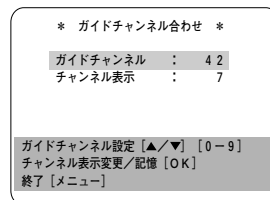
＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

2 [△／▽]を押して、「ガイドチャンネル合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊
ガイドチャンネル ： 1
チャンネル表示 ： −−−
ガイドチャンネル設定［▲／▼］［0−9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

3 [△／▽]を押して、設定したい放送局のガイドチャンネル番号「42」を選ぶ

- ☞**38**ページのガイドチャンネル一覧表を参照して入力します。
- 数字ボタンでも選択できます。

＊ ガイドチャンネル合わせ ＊
ガイドチャンネル ： 42
チャンネル表示 ： −−−
ガイドチャンネル設定［▲／▼］［0−9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

4 [OK]を押し、[△／▽]で設定したい放送局のチャンネル表示番号を選ぶ

- 数字ボタンでも選択できます。

- ガイドチャンネルとは、Gコード予約で放送局を正しく受信するために付けられた、その放送局専用の番号です。実際のチャンネルとは異なることがありますのでご注意ください。
- ガイドチャンネルやチャンネル表示を変更するときは、数字ボタン(0〜9)を使うこともできます。
  例：「10」と入力するには、1と0/11を押す。
  例：「102」と入力するには、1と0/11と2を押す。

5 [OK]を押して、変更を確定する

6 他の放送局もガイドチャンネルを設定するときは、手順の3と5をくり返す

7 [メニュー]を押して、終了する

メニュー画面が消えます。

Gコードインフォのガイドチャンネルを設定する

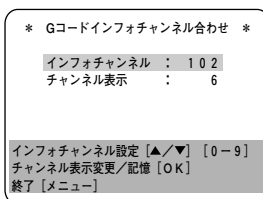
Gコードインフォとは、将来に始められる放送です。その放送をGコードを使って録画予約するためには、Gコードインフォのためのガイドチャンネルを設定する必要があります。

録画予約の方法はGコード録画予約(☞**46**ページ)と同じです。

ただし、**Gコードインフォのサービスが始まるまで使用できません。**

＊ Gコードインフォチャンネル合わせ ＊

インフォチャンネル : 102
チャンネル表示 : 6

インフォチャンネル設定［▲／▼］［0－9］
チャンネル表示変更／記憶［OK］
終了［メニュー］

ガイドチャンネルを設定する（つづき）

ガイドチャンネル一覧表

（2001年3月現在）

地域	放送局	ガイドチャンネル
全国共通	NHK総合	80
	NHK教育	90
	BS1	71
	BS3	72
	BS5　ＷＯＷＯＷ	73
	BS7　NHK衛星第1	74
	BS9　ハイビジョン放送	75
	BS11 NHK衛星第2	76
	BS13	77
	BS15	78

地域	放送局	ガイドチャンネル
CATV／CS放送	日本テレビケーブルニュース	40
	CSN1ムービーチャンネル	49
	チャンネルNECO	50
	ゴルフネットワーク	51
	CNN	81
	MTV	82
	スター・チャンネル	83
	スペースシャワーTV	84
	スポーツ・アイ	85
	衛星劇場	86
	GAORA（ガオラ）	87
	ホームチャンネル	88
	スカイ・A	89
	BBC	91
	ファミリー劇場	92
	スーパーチャンネル	93
	ザ・ゴルフ・チャンネル	94
	朝日ニュースター	99

●北海道・東北

地域	放送局	ガイドチャンネル
北海道	北海道放送（HBC）	1
	札幌テレビ（STV）	5
	テレビ北海道（TVH）	17
	北海道文化（UHB）	27
	北海道テレビ（HTB）	35
青森	青森放送（RAB）	1
	青森朝日（ABA）	34
	青森テレビ（ATV）	38
岩手	岩手放送（IBC）	6
	岩手朝日（IAT）	20
	めんこい（MIT）	33
	テレビ岩手（TVI）	35
秋田	秋田放送（ABS）	11
	秋田朝日（AAB）	31
	秋田テレビ（AKT）	37
宮城	東北放送（TBC）	1
	仙台放送（OX）	12
	東日本放送（KHB）	32
	宮城テレビ（MMT）	34
山形	山形放送（YBC）	10
	さくらんぼテレビ（SAY）	30
	テレビユー山形（TUY）	36
	山形テレビ（YTS）	38
福島	福島テレビ（FTV）	11
	テレビユー福島（TUF）	31
	福島中央（FCT）	33
	福島放送（KFB）	35

●関東・甲信越

地域	放送局	ガイドチャンネル
関東	日本テレビ（NTV）	4
	TBSテレビ（TBS）	6
	フジテレビ（CX）	8
	テレビ朝日（ANB）	10
	テレビ東京（TX）	12
	東京メトロポリタン（MXテレビ）	14
	放送大学	16
	テレビ埼玉（TVS）	38
	テレビ神奈川（TVK）	42
	千葉テレビ（CTC）	46
	群馬テレビ（GTV）	48
	とちぎテレビ（TTV）	23
新潟	新潟放送（BSN）	5
	新潟テレビ21（NT21）	21
	テレビ新潟（TNN）	29
	新潟総合（NST）	35
長野	信越放送（SBC）	11
	長野朝日（ABN）	20
	テレビ信州（TSB）	30
	長野放送（NBS）	38
山梨	山梨放送（YBS）	5
	テレビ山梨（UTY）	37

●中部

地域	放送局	ガイドチャンネル
静岡	静岡放送（SBS）	11
	静岡第一（SDT）	31
	静岡朝日テレビ(SATV)	33
	テレビ静岡（SUT）	35
中京	東海テレビ（THK）	1
	中部日本放送（CBC）	5
	名古屋テレビ（NBN）	11
	テレビ愛知（TVA）	25
	三重テレビ（MTV）	33
	中京テレビ（CTV）	35
	岐阜放送（GBS）	37
富山	北日本放送（KNB）	1
	チューリップTV（TUT）	32
	富山テレビ（T34）	34
石川	北陸放送（MRO）	6
	北陸朝日（HAB）	25
	テレビ金沢（KTK）	33
	石川テレビ（ITC）	37
福井	福井放送（FBC）	11
	福井テレビ（FTB）	39

●関西・中国

地域	放送局	ガイドチャンネル
関西	毎日放送（MBS）	4
	朝日放送（ABC）	6
	関西テレビ（KTV）	8
	読売テレビ（YTV）	10
	テレビ大阪（TVO）	19
	テレビ和歌山（WTV）	30
	びわ湖放送（BBC）	30
	京都テレビ（KBS）	34
	サンテレビ（SUN）	36
	奈良テレビ（TVN）	55
岡山	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち(TSC)	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
広島	中国放送（RCC）	4
	広島テレビ（HTV）	12
	テレビ新広島（TSS）	31
	広島ホーム（HOME）	35
鳥取島根	日本海テレビ（NKT）	1
	山陰放送（BSS）	10
	山陰中央（TSK）	34
山口	山口放送（KRY）	11
	山口朝日（YAB）	28
	テレビ山口（TYS）	38

●四国

地域	放送局	ガイドチャンネル
香川	西日本放送（RNC）	9
	山陽放送（RSK）	11
	テレビせとうち(TSC)	23
	瀬戸内海放送（KSB）	33
	岡山放送（OHK）	35
愛媛	南海放送（RNB）	10
	あいテレビ（ITV）	29
	愛媛放送（EBC）	37
徳島	四国放送（JRT）	1
高知	高知放送（RKC）	8
	テレビ高知（KUTV）	38
	さんさんテレビ（KSS）	40

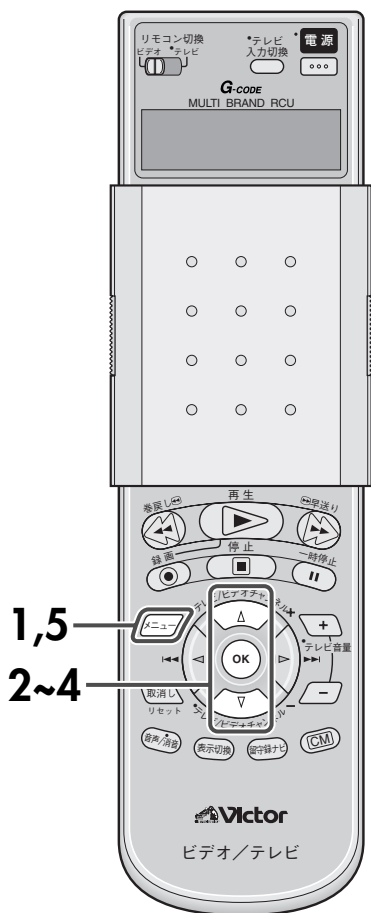
●九州

地域	放送局	ガイドチャンネル
福岡	九州朝日（KBC）	1
	RKB毎日（RKB）	4
	テレビ西日本（TNC）	9
	TXN九州（TVQ）	19
	福岡放送（FBS）	37
大分	大分放送（OBS）	5
	大分朝日（OAB）	24
	テレビ大分（TOS）	36
佐賀	サガテレビ（STS）	36
長崎	長崎放送（NBC）	5
	長崎国際（NIB）	25
	長崎文化（NCC）	27
	テレビ長崎（KTN）	37
熊本	熊本放送（RKK）	11
	熊本朝日（KAB）	16
	熊本県民（KKT）	22
	テレビ熊本（TKU）	34
宮崎	宮崎放送（MRT）	10
	テレビ宮崎（UMK）	35
鹿児島	南日本放送（MBC）	1
	鹿児島読売テレビ(KYT)	30
	鹿児島放送（KKB）	32
	鹿児島テレビ（KTS）	38
沖縄	沖縄テレビ（OTV）	8
	琉球放送（RBC）	10
	琉球朝日（QAB）	28

日付と時刻を設定する

お買い上げ時には時計は設定されていません。はじめに正しい日付と時刻を設定してください。

1,5

2~4

ぴったりクロックとは

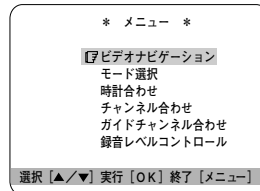
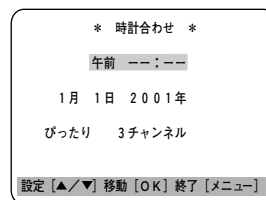
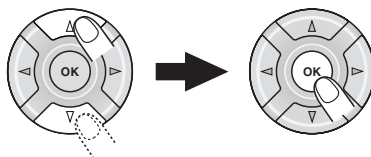
- 毎日7、12、19時に、NHK教育テレビの時報が放送されているかどうかを確認し、時報が放送されると、時計の誤差を自動修正します。
- 平成13年2月現在、時報は1日1回、正午のみです。
- 次のようなときは、ぴったりクロックは働きません。
  - ・番組編成で時報が放送されていないとき
  - ・本機の電源が入っているとき
  - ・現在時刻とのずれが±3分以上あるとき
  - ・時報のバックに音楽が入っているとき
- 高校野球シーズンなどは、時報が放送されないことがあり、現在時刻とのずれが生じます。
- ぴったりクロックが働いていないと、本機の時計が正確に合わない ことがあります。この状態で録画予約すると、番組の開始または終了部分がずれた状態で録画されます。ぴったりクロックが働いていないときは、時計を正確に合わせることをおすすめします。

2001 年 12 月 24 日、午後 5 時 30 分に合わせる

1 [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択 [▲／▼] 実行 [OK] 終了 [メニュー]

2 [△／▽]を押して、「時計合わせ」を選び、[OK]を押す

＊ 時計合わせ ＊
午前 －－：－－
1月 1日 2001年
ぴったり 3チャンネル
設定 [▲／▼] 移動 [OK] 終了 [メニュー]

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

3 時刻、日付、西暦を合わせる

[△/▽] を押して時刻を合わせ [OK] を押す

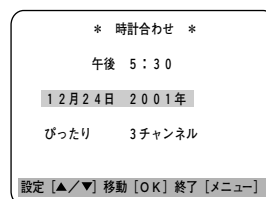
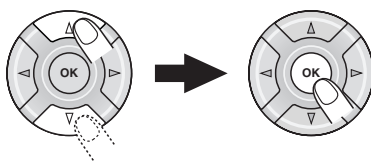
▼

[△/▽] を押して日付を合わせ [OK] を押す

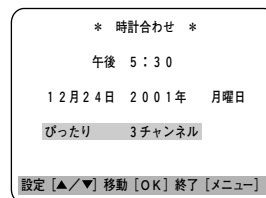
▼

[△/▽] を押して西暦を合わせ [OK] を押す

- [△/▽]は押し続けると早く変わります。
  時刻：30分単位で変わります
  日付：15日単位で変わります

＊ 時計合わせ ＊
午後 5：30
12月24日 2001年
ぴったり 3チャンネル
設定 [▲／▼] 移動 [OK] 終了 [メニュー]

4 [△／▽]でぴったりクロックのチャンネルを選ぶ

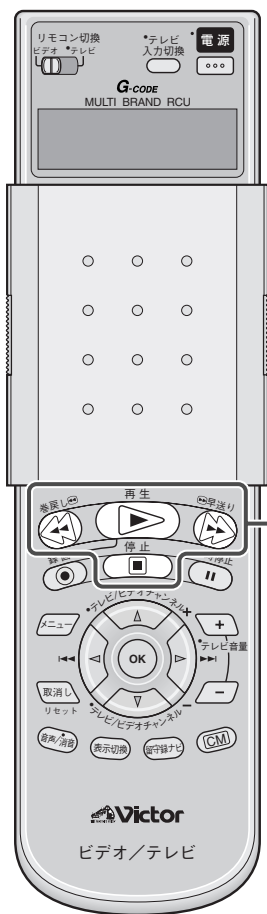
- 「一括チャンネル合わせ」(☞23ページ)を行ったあとは、自動的に設定されています。
- 自分で選ぶときは、NHK教育テレビを選びます。

＊ 時計合わせ ＊
午後 5：30
12月24日 2001年 月曜日
ぴったり 3チャンネル
設定 [▲／▼] 移動 [OK] 終了 [メニュー]

5 [メニュー]を押して、終了する

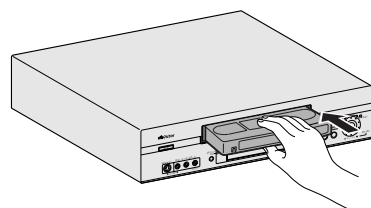
- 時計が働き始めます。

ビデオを見る

ビデオテープを再生してみましょう

準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編（☞14～15、20～21ページ）をご覧ください。
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

1 テープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 表示窓のカウンターが「0:00:00」になります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
  ビデオナビゲーションについては、☞54ページをご覧ください。
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

カセットの出し入れ口に手を入れないでください。手をはさまれて、けがの原因になることがあります。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

2 [再生]を押す

再生が始まります。

再生をやめる

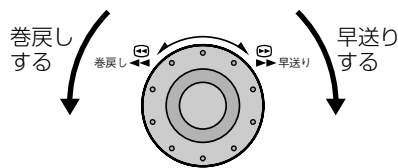
再生中に

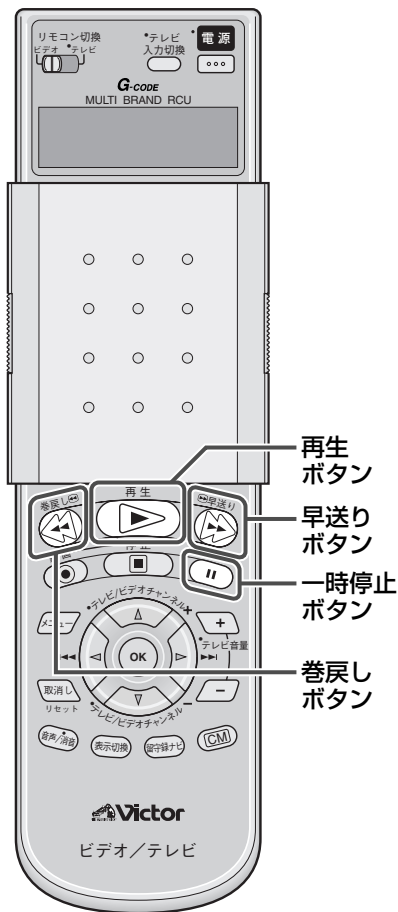
早送り／巻戻しをする

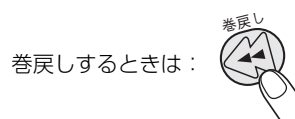
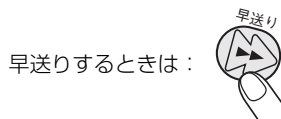
停止中に

早送りするときは：

巻戻しするときは：

本体のダイヤルを回して早送り／巻戻しする

早送り／巻戻しを止めるには、停止(■)ボタンを押します。

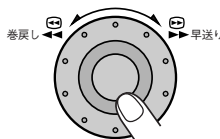
- 再生中や早送り中にテープの終わりまでくると、自動的にテープは巻き戻されます。
- メニューの「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、再生するテープに合わせて、最適な映像をお楽しみいただけます。（☞64ページ）

映像を見ながら早送り／巻戻しする（シャトルサーチ）

再生中に

早送りするときは：
巻戻しするときは：
通常の再生に戻すには、再生（▶）ボタンを押します。

- ボタンを2秒以上押し続けると、押している間、早送り／巻戻しされます。指を離すと通常の再生に戻ります。

再生を一時停止する

再生中に

または本体のダイヤルを押す

再生が一時停止されて、静止画がテレビ画面に映ります。
通常の再生に戻すには、再生（▶）ボタンまたは、ダイヤルを押します。

テープを取り出す

本体のボタンでのみ操作できます。

停止中に

ご注意

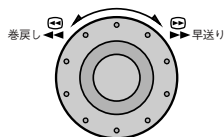
- シャトルサーチ中、一時停止中は音声が出ません。
- 再生スピードが切り換わる部分では、画像が乱れることがあります。

コマ送りやスローで再生する

再生中に

- 1度だけ押すと、一時停止になり、静止画がテレビ画面に表示されます。（静止画再生）
- 2秒以上押し続けると、スローで再生されます。（スロー再生）

一時停止中に

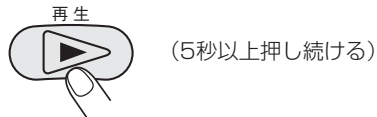
- くり返し押すと、押すたびに映像が1コマずつコマ送りで再生されます。（コマ送り）

- ダイヤルを回す方向に1コマずつコマ送り再生されます。（ダイヤルを押すと再生に戻ります。）

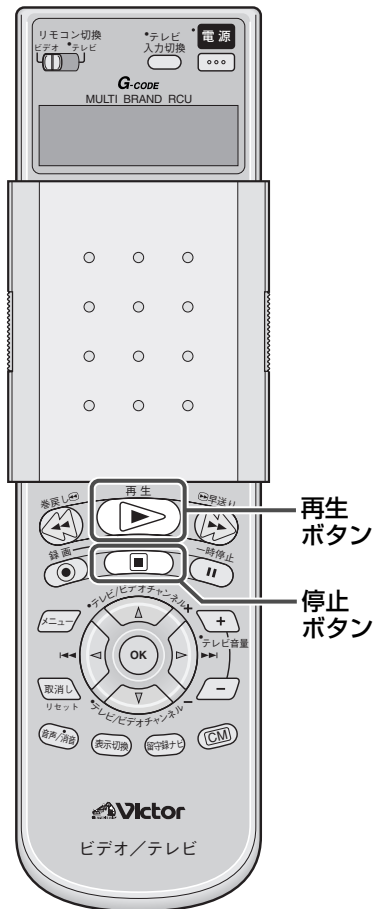
再生を止めるには、停止（■）ボタンを押します。

- 一時停止（静止画再生）またはスロー再生が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。

テープを繰り返し再生する（リピート再生）

[再生] を5秒以上押す

（5秒以上押し続ける）

途中で止めるには、停止（■）ボタンを押します。

- 本体の表示窓の「▷」が点滅して、テープの再生を100回繰り返します。

テープを再生中に、映像が上下に揺れるときは

メニューのモード選択(2ページ目)で「Vスタビライズ」(ビデオスタビライザー)を「入」にしてください。（☞19 ページ参照）
映像の上下の揺れが補正されます。

テープを見終わったあとは、必ず「Vスタビライズ」を「切」に戻してください。
- 録画中、スロー再生中は、効果はありません。

前ページへ	[2/3]
オンスクリーン	オート
S-VHSテープ記録	S-VHS
Vスタビライズ	切
ブルーバック	入
ミックス音声	切
ニヵ国語音声録音	主
ビデオナビゲーション	入
次ページへ	

選択［▲／▼］設定［OK］終了［メニュー］

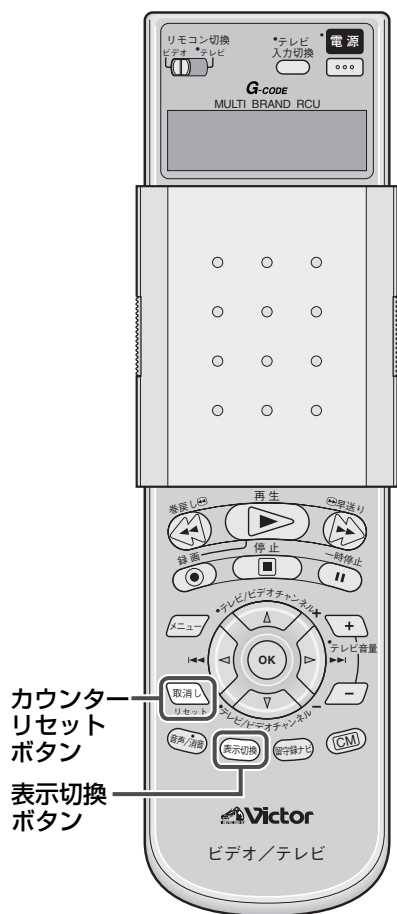
テープの残り時間を調べる

本体の表示窓やテレビ画面に表示されているカウンターの表示を切り換えてテープ残量を表示させます。

再生または録画中

押すたびに、表示窓の表示が次のように切り換わります。
＊テープの残量は少しの間テープを走行させないと表示されません。

カウンターをリセットするには[取消し／リセット]を押す

本体の表示窓やテレビ画面のカウンターが「0:00:00」に戻ります。

- テープの残量表示は、目安の時間であり、現在選ばれている録画スピードで計算されます。
- 使用されているテープによっては、テープの残量が正しく表示されていないことがあります。
- カウンターや残量表示などをテレビ画面に出したくないときは、モード選択メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。(☞18ページ)
- テープの残量を計算中は、カウンターの表示が「－－：－－」になったり、点滅したりすることがあります。

ご注意

- 電源プラグを抜き差ししたり、停電があったときは、
  カウンターが「0:00:00」、テープ残量が「－－：－－」になります。

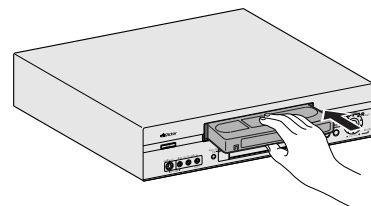
番組を録画する

録画する

録画を始めると、自動的に録画の始めにインデックスマーク（VISS：VHS Index Search System）（☞**56**ページ）と呼ばれる信号が記録されます。BSデジタルチューナーの番組を録画するときは、☞**66**ページをご覧ください。

準備
- リモコンの準備、テレビと本機の接続が終わっていないときは、先に「設置と準備」編（☞**14**～**15**、**20**～**21**ページ）をご覧ください。
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。（本機からの映像をテレビ画面に映します。）
- リモコンのリモコン切換スイッチを「ビデオ」にします。

1 つめのついたテープを入れる

- 本機の電源が自動的に入ります。
- 表示窓のカウンターが「0:00:00」になります。
- 数秒間テープが動き、テープ情報の検索をしています。
  ビデオナビゲーションについては、☞**54**ページをご覧ください。
- つめのないカセットを入れると、自動的に再生が始まります。

テープの見える面を上にし、中央部をゆっくり押します。

2 [チャンネル＋／－]を押して、番組を選ぶ

- **本体で操作するときは**
  1. ダイヤルの真中を押す
  - 本体表示窓の「チャンネル」表示が点滅します。

  2. ダイヤルを回してチャンネルを選ぶ
  - 本体表示窓のチャンネル表示窓が点滅中の時だけチャンネルを変えられます。
  - ビデオカセットが入っていないときは、ダイヤルを回すだけで常にチャンネルを変えられます。

3 [標準／3倍]を押して、録画スピードを選ぶ

- 押すたびに、録画スピードが「標準（SP）」と「3倍（EP）」に切り換わります。
  標準（SP）：画質を重視するとき
  3倍（EP）：3倍長く録画するとき

4 [録画]を押しながら、[再生]を押す

- 本体で操作するときは、録画（●）ボタンを押します。

ご注意
- 大切な録画の場合は、必ず事前に試し撮りをして、正常に録画・録音されていることを確かめてください。
- 万一本機およびテープ等の不具合により、正常に録画・録音や再生できなかった場合の内容の補償についてはご容赦ください。

リモコンの数字ボタン（0～9）でチャンネルを選ぶときは
① リモコンのビデオボタンを押す。
② 数字ボタン（**0**～**9**）を押す。
例：4チャンネルを選ぶときは4を押す。
例：10チャンネルを選ぶときは1、0/11と続けて押す。
例：外部入力を選ぶときは0/11を押す。強制的に「L-1」または「F-1」入力に切り換わります。

- 一時停止が5分以上続くと、本機は自動的に停止します。
- 録画中にテープの終わりまでくると、テープは停止します。
- ワンタッチタイマー録画中にテープの終わりまでくると、電源が切れて、本体表示窓の「OO」マークが点滅します。
- ワンタッチタイマー録画中に、録画予約した時間と重なったときは、ワンタッチタイマー録画が優先されますのでご注意ください。
- 二ヵ国語放送の主音声と副音声の両方の音を録音したいときは、メニューで「二ヵ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。
（☞19ページ）
- 録画と録画のつなぎ部分で映像が乱れることがありますが、故障ではありません。
- メニューの「テープレベルアップ」が「入」になっているときは、録画するテープの品質レベルを測定して最適な画質で録画します。詳しくは「最適な画質で録画・再生をする」をご覧ください。（☞64ページ）

録画を一時停止する

録画中に

録画が一時停止されます。
再び録画を始めるには、再生（▶）ボタンを押します。

録画をやめる

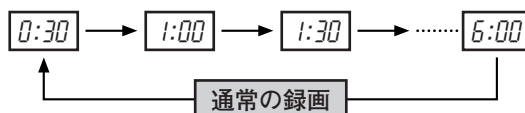
録画中に

録画時間を設定する（ワンタッチタイマー録画）

録画中に録画時間を設定できます。録画が終わると自動的に停止し、電源が切れます。

録画中に

本体のボタン

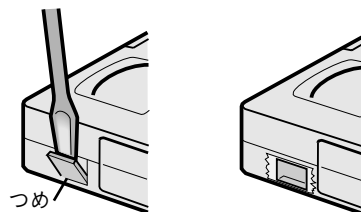
押すたびに、録画時間（最長6時間まで）が30分単位で延長されます。表示窓に録画時間が表示さます。

録画を途中でやめるには、停止（■）ボタンを押します。

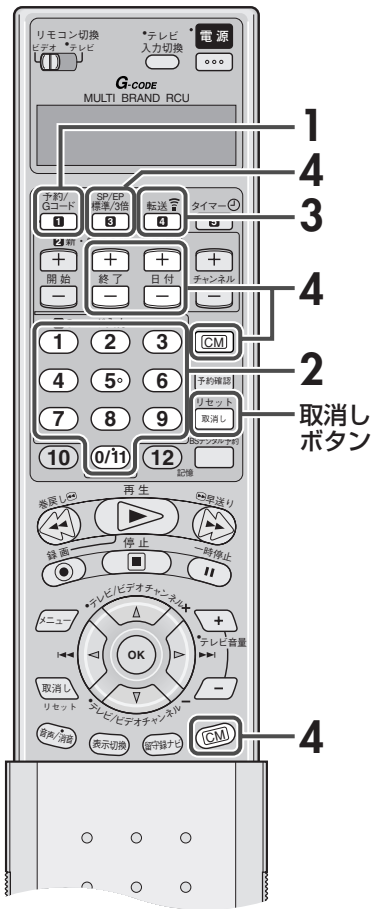
録画中に別の番組を見る（裏番組録画）

録画中に別の番組を見ることができます。録画には影響しません。

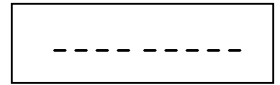
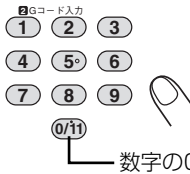
1. テレビの電源を入れる
2. テレビで見たい番組を選ぶ

誤消去を防止するために

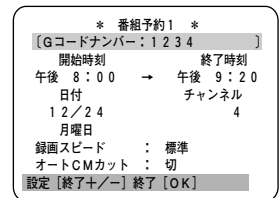
大切な記録を誤って消したくないときは、つめ(誤消去防止用)を折って取り除いてください。セロハンテープを二重に貼って穴をふさぐとふたたび録画できます。

Gコード録画予約をする

準備 ガイドチャンネル(☞**36**ページ)と時計(☞**39**ページ)の設定を先に行ってください。

1 [予約/Gコード]を押す

リモコン液晶表示窓

---- -----

2 数字ボタンを押し、Gコードを入力する

リモコン液晶表示窓

- 番号を間違えたときは、「取消し」を押します。

3 [転送]を押す

- 転送が完了するとテレビ画面に確認画面が表示されます。
  転送時に本体表示窓に「Err」や、テレビ画面に「ERROR」と表示されたときは、左のメモをご覧ください。メッセージが表示されたときには、それにしたがって確認してください。

MEMO

途中でやめたくなったら...

取消しボタンを押します。表示している予約が削除されます。

転送時に本体表示窓に「Err」と表示されたときは

- 次の点を確認してください。
  - 番組の開始時刻を過ぎていないか
  - Gコードが正しいか
    (Gコードを入力し直してください。)
  - ガイドチャンネルの設定がされているか
    (ガイドチャンネルの設定を行います。(☞**36**ページ))
- 転送時に本体表示窓に「FULL」、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示されたときは、すでに8予約分登録されています。
- 録画チャンネルが外部入力のときは「オートCMカット」の設定はできません。

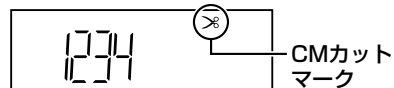
4 必要に応じて、次の設定をする

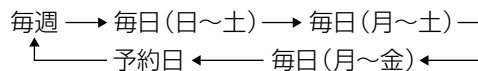
録画スピードを変更したいとき...

押すたびに、録画スピードがSP(標準)、EP(3倍)に切り替わります。(転送前でも操作できます。)

CMカットして録画したいとき...

押して、表示を「入」にします。手順**3**の前に押すとCMカットマークが表示されます。外部入力録画のときはCMカットできません。(転送前でも操作できます。)

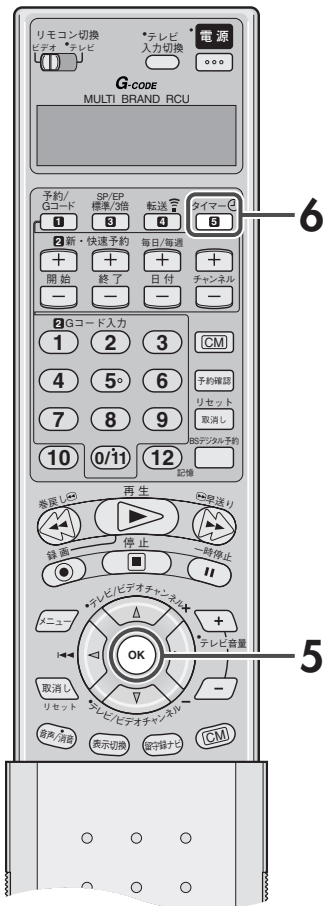
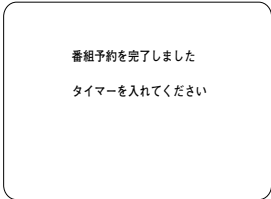
リモコン液晶表示窓

同じ番組を毎日/毎週録画したいとき...

押すたびに次の様に変わります。(転送前でも操作できます。)

録画終了時刻を変えたいとき...

押すたびに1分単位で、押し続けると30分単位で延長または短縮できます。(転送後のみ操作できます。)

5 [OK]を押し、予約内容を決める

番組予約を完了しました

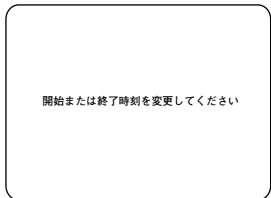
タイマーを入れてください

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順**1**から**5**をくり返します。
- 予約内容が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」、本体表示窓は「Err」と表示されて、修正する画面に切り換わります。

6 [タイマー]を押し、本機を予約録画待機の状態にする

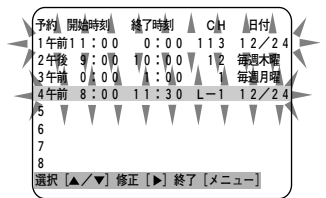
- 表示窓の「⏲」が点灯し、電源が切れる。(録画予約待機状態)
- ツメのないテープが入っていると、電源が切れて本体表示窓の「⏲」と「📼」表示が点滅します。

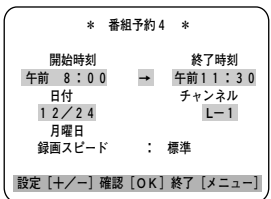
予約が重複しているとき(オーバーラッププログラム機能)

・予約した時間などが以前登録した録画予約内容と重複しているときには、その場で修正することができます。

重複しているときは、右の画面が表示されて、しばらくすると予約の確認画面が表示されます。

予約の確認画面では、録画予約しようとしている番組と、以前登録された**録画予約の重複している内容が点滅表示**されます。

予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1	午前11：00	0：00	113	12／24
2	午後 9：00	10：00	12	毎週木曜
3	午前 0：00	1：00	1	毎週月曜
4	午前 8：00	11：30	L－1	12／24
5				
6				
7				
8				

選択［▲／▼］修正［▶］終了［メニュー］

修正したい録画予約にカーソルを合わせてOKボタンを押すと、選んだ録画予約が表示され、本体表示窓には予約番号（例：「P:1」）が表示されます。

表示された予約内容の開始時刻、終了時刻や録画日など必要な部分を修正します。(修正の手順は「新・快速予約録画をする」の手順**2**から手順**6**と同じです。)

修正された録画予約内容は、もう1度重複していないか自動的に判定されます。この判定で重複しているときには再び点滅表示されます。重複していないときには、修正した内容で録画予約が登録されて、このページの手順**5**に戻ります。

Gコード予約のときの注意

- Gコードで録画の予約をしたときは、実際の番組よりも多少長めに録画されることがあります。
- 1ヶ月以内の番組を8つまで予約できます。
- 予約中に60秒以上放置しますと自動的に予約モードを解除します。
- 「ぴったり録画」(☞**18**ページ)を「入」に設定すると、録画スピードを「標準(SP)」に設定していても、録画実行中にテープ残量が少なくなったとき、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画されることがあります。
  このとき録画スピードの変わり目では映像が乱れます。

重複しているプログラムを修正するときの注意

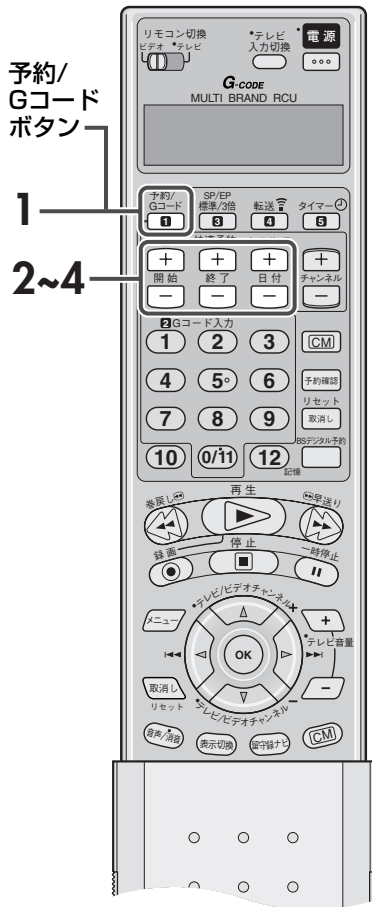
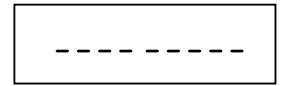
- 重複のお知らせが出ても、OKボタンを2回押すと、重複した内容を修正せずに登録することができます。
  このときには重複した録画予約内容がそのまま実行されますのでご注意ください。

新・快速録画予約をする

例 西暦2001年12月24日午後8時から午後9時20分まで4チャンネルを標準モードで予約する

予約/
Gコード
ボタン

1

2~4

1 [予約/Gコード]を押し、「番組予約画面」を表示させる

リモコン液晶表示窓

2 [開始+/−] を押し、録画の開始時刻を設定する

- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

3 [終了+/−] を押し、録画の終了時刻を設定する

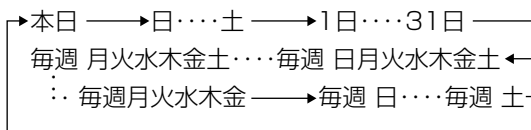
- 押すたびに、1分単位で変わります。
- 押し続けると30分単位で変わります。

4 [日付+/−]を押し、録画日を設定する

- 押すたびに、

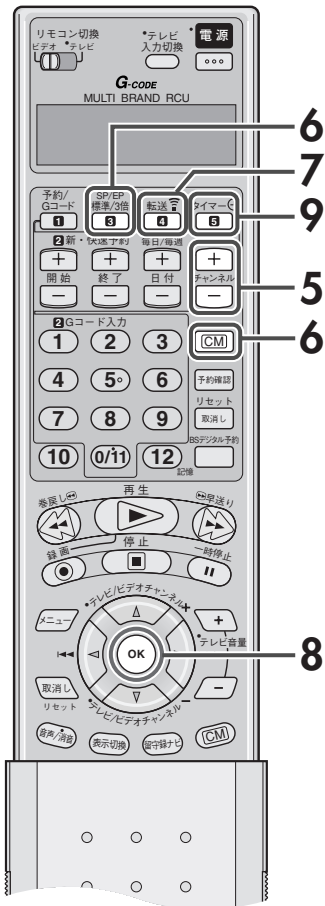
→本日 ──→日‥‥土 ──→1日‥‥31日 ─┐
毎週 月火水木金土‥‥毎週 日月火水木金土←┘
⋮ 毎週月火水木金 ──→毎週 日‥‥毎週 土┐
└───────────────────────────────┘

- 押し続けると速く変わります。

MEMO

途中でやめたくなったら. . .

予約／Gコードボタンを押します。

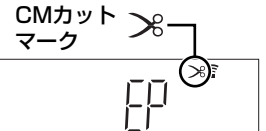
予約のときの注意

- 1ヶ月以内の番組を8つまで予約できます。
- 予約中に60秒以上放置しますと自動的に予約モードを解除します。
- すでに予約が8予約分登録されていると、予約ボタンを押したときに、本体表示窓に「FULL」、画面に「予約がいっぱいです」と表示されます。

5 [チャンネル+/ー]を押し、チャンネルを選ぶ

- 本体前面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「F-1」を表示させます。
- 本体背面の入力端子につないだ機器からの映像を録画するときは、チャンネル欄に「L-1」を表示させます。

6 必要に応じて録画に必要な設定をする

録画スピードを変更したいとき...
押すたびに、録画スピードがSP(標準)、EP(3倍)に切り替わります。

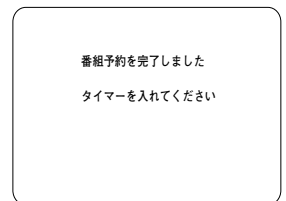
CMカットして録画したいとき...
押して、表示を「入」にします。この時CMカットマークが表示されます。外部入力録画のときはCMカットできません。

リモコン液晶表示窓

7 [転送]を押し、予約内容を送る

転送ボタンを押す前に予約確認ボタンを押すたびに予約内容(日付、開始時刻→終了時刻→チャンネル→録画スピードの順に)を確認できます。予約した内容を確認したいときは、テレビの電源を入れてください。転送した後に、予約内容がテレビ画面に表示されます。

8 [OK]を押し、予約内容を決める

番組予約を完了しました

タイマーを入れてください

- 続けて、他の番組を予約するときは、手順**1**から**8**をくり返します。
- 予約内容が重複しているときには、画面に「開始または終了時刻を変更してください」、本体表示窓は「Err」と表示されて、修正する画面に切り換わります。

9 [タイマー]を押し、本機を予約録画待機の状態にする

- 表示窓の「⊙」が点灯し、電源が切れる。(録画予約待機状態)
- ツメのないテープが入っていると、電源が切れて本体表示窓の「⊙」マークと「⊡」マークが点滅します。

録画予約のときの注意

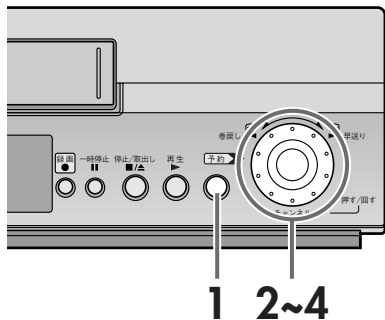
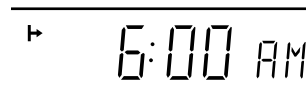
- 「ぴったり録画」(☞**18**ページ参照)を「入」に設定すると、録画スピードを「標準(SP)」に設定していても、録画実行中にテープ残量が少なくなったとき、自動的に「3倍(EP)」に切り換わって録画されることがあります。
  このとき録画スピードの変わり目では映像が乱れます。
- 録画チャンネルが外部入力のときは「オートCMカット」の設定はできません。

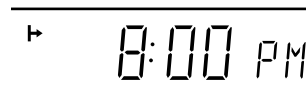
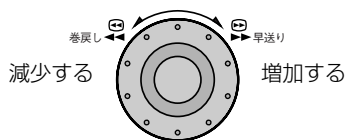
ふだんの使いかた

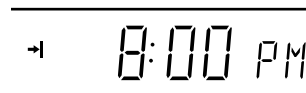
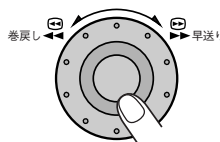
本日簡単予約のしかた

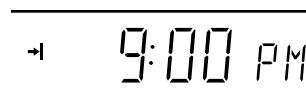
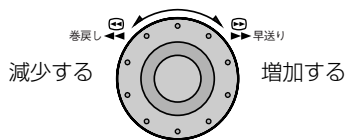
24時間以内に放送される番組を本体で予約する

24時間以内の予約を、本体のダイヤルで簡単に予約できます。(電源が「切」でも予約できます。)

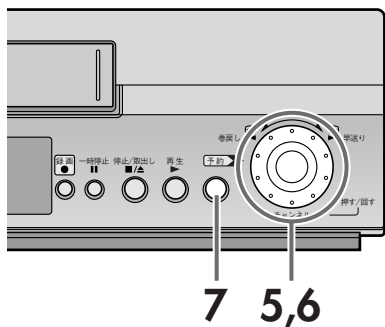
準備 ● リモコンの標準 /3 倍ボタンを押して、録画スピードを選択しておきます。

1 [予約]を押す

2 [ダイヤル]を回して、「開始時刻」を合わせる

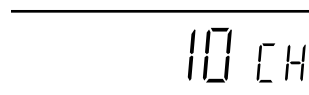
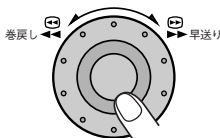
● 1クリック5分単位で増減します。

3 [ダイヤル]を押す

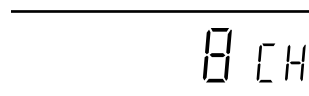
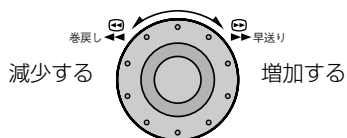
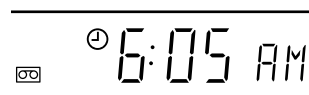
● 「開始時刻」が確定します。

4 [ダイヤル]を回して、「終了時刻」を合わせる

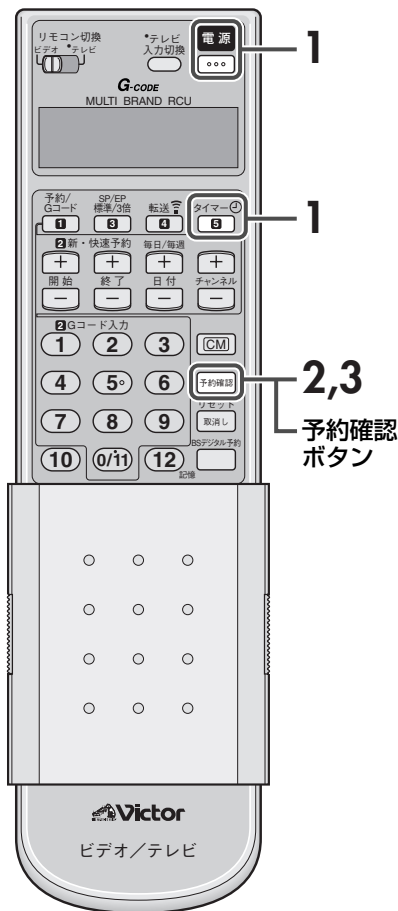
● 1クリック5分単位で増減します。

予約できない時

以下の場合は、予約できません。

- タイマー録画実施中
- タイマー予約待機中
- 「ディスプレイオフ」が「入」(☞**19**、**65**ページ)の時
- メニュー画面表示中
- 時計が未設定の時(☞**39**ページ)

5 [ダイヤル]を押す

- 「終了時刻」が確定します。

6 [ダイヤル]を回して、チャンネルを選ぶ

- 1クリックで1チャンネル単位で増減します。

7 [予約]を押し、本機を予約待機の状態にする

予約を確認するには

本機ではメニューの「オートタイマー」の設定により、予約待機状態の解除方法が異なります。設定に合わせて次の方法で解除してください。

1 オートタイマーの設定に応じて予約待機を解除する

オートタイマー設定（☞18ページ）した内容で操作方法が異なります。

「切」：［タイマー］を押し、［電源］を押す
- 本体表示窓の「⊘」表示が消えます。

「入」：［電源］を押して、電源を入れる
- 本体表示窓の「⊘」表示が消えます。

2 ［予約確認］を押して、「予約確認画面」を表示させる

予約	開始時刻	終了時刻	CH	日付
1	午前11：00	0：00	113	12／24
2	午後 9：00	10：00	12	毎週木曜
3	午前 0：00	1：00	1	毎週月曜
4	午後 8：00	11：30	L－1	12／24
5				
6				
7				
8				

予約修正［予約確認］

- 録画予約内容が一覧表示されます。
- 毎週予約は、実行されるまでは1回目の日付が表示されます。

3 ［予約確認］を押して、予約内容の詳細を表示させる

- 押すたびに録画予約内容が順に表示されます。
- 全てを表示すると、元のテレビ画面に戻ります。

途中でやめたくなったら. . .

予約確認ボタンを押して元のテレビ画面が表示されるまで押します。

「毎日」と「毎週」の確認は画面で

- 予約内容の「毎日」または「毎週」の設定は本体表示窓には表示されませんので、テレビ画面に詳細内容を表示させて確認してください。

● 本体表示窓で予約内容を確認するには

本機の電源が入っていなくてもできます。

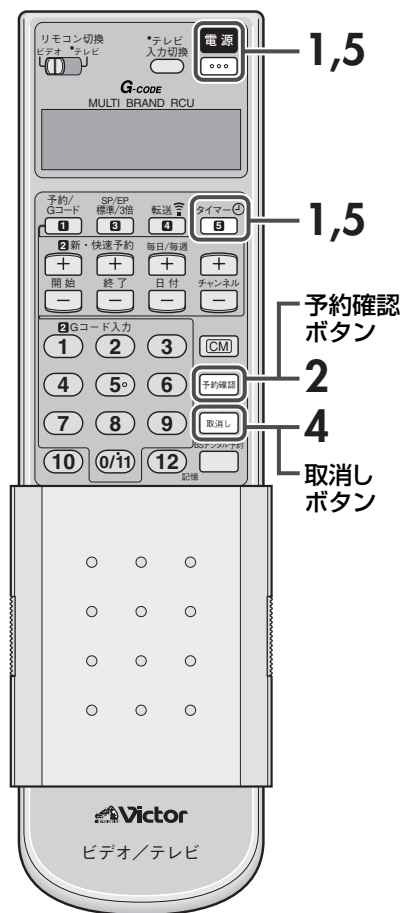
1 **予約確認**ボタンを押す
本体の表示窓には「P1P8」と表示されます。

2 **予約確認**ボタンを押して、確認したい予約の録画予約番号を表示させる
予約確認ボタンを押すたびに「P1」、「P2」と送られます。

3 **OK** ボタンを押して予約内容を表示させる
OK ボタンを押すたびに、表示される内容が次の順番で切り換わります。

開始時刻 → 終了時刻 → 日付 → チャンネル → オート CM カットの入／切 → 録画予約番号 → 開始時刻…

予約を変更・取消しするには

本機ではメニューの「オートタイマー」の設定により、予約待機状態の解除方法が異なります。設定に合わせて次の方法で解除してください。

1 オートタイマーの設定に応じて予約待機を解除する

オートタイマー設定（☞**18**ページ）した内容で操作方法が異なります。

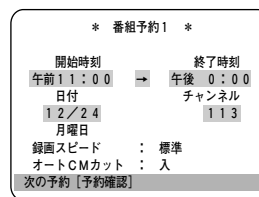
「切」：［タイマー］を押し、［電源］を押す
- 本体表示窓の「⊙」表示が消えます。

「入」：［電源］を押して、電源を入れる
- 本体表示窓の「⊙」表示が消えます。

2 ［予約確認］を押して、変更したい予約内容を表示させる

＊ 番組予約１ ＊

開始時刻 午前１１：００ → 終了時刻 午後 ０：００
日付 １２／２４ 月曜日
チャンネル １１３
録画スピード ： 標準
オートＣＭカット ： 入
次の予約［予約確認］

- 「予約を確認するには」の手順**2**と**3**をご覧ください。

3 必要に応じて、設定を変更する

- 「新･快速録画予約をする」（☞**48**〜**49**ページ）の手順**2**〜**6**を参照してください。

4 必要に応じて［取消し］を押して、録画予約を取り消す

- 表示中の録画予約が取り消され、次の予約内容が表示されます。

5 ［タイマー］または［電源］を押して、予約待機にする

- 手順1で押したボタンと同じボタンを押してください。
- 本体表示窓の「⊙」が点灯し、電源が切れます。

MEMO

途中でやめたくなったら. . .
予約確認ボタンを押して元のテレビ画面が表示されるまで押します。

録画した番組を探す（ビデオナビゲーション機能）

本機は録画された番組内容（録画日時、チャンネル）を、テープごと（1本あたり8番組まで14本ぶん）に記憶しておき、挿入されたテープの内容を一覧表示させてから、選んで頭出し再生することができます。（ビデオナビゲーション機能）
ここでは、この機能が「入」（お買い上げ時の設定）のときに、本機がどのように動作するかを説明します。

カセットを入れると

■ つめのあるカセット

カセットが挿入されると、ビデオナビゲーション機能に必要なテープ情報を自動的に探します。
新しいカセットや他のビデオデッキなどで録画されたテープは、情報がないので画面にメッセージが表示され、しばらくするとテレビ画面に戻ります。

テープ情報の検索中に、操作ボタン（再生ボタンなど）を押すと、検索が中断されます。このようなときテープ情報は読み込まれません。

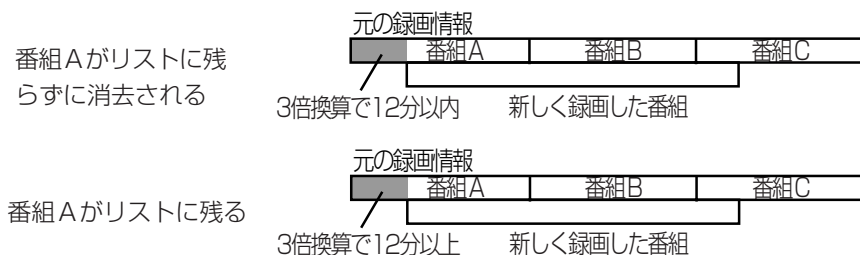
■ つめのないカセット

カセットが挿入されると、すぐに再生が始まります。

テープ情報について

テープ情報は、<u>本機で録画するときだけ</u>自動的に書き込まれ、この情報をもとにナビゲーションリストを記憶します。
このため、本機で録画したテープを他のビデオナビゲーション機能があるビデオデッキで録画や再生をしても、ナビゲーションリストを見たり、テープ情報を更新することはできませんのでご注意ください。
また、録画するときには、正しくナビゲーションリストを記憶するために、次のことをご注意ください。

● **録画時の注意点**

・正しくナビゲーション機能を使うには、「SP（標準）」で連続5分以上、「EP（3倍）」で連続15分以上の番組を録画してください。重ね録りをするときは、以前の番組の頭から「SP（標準）」で4分以上離れていないと、以前の番組がリストから消去されることがあります。また、2つの番組を連続して録画すると、「SP（標準）」で10分より短い番組のリストが消去されることがあります。

・一本のテープに2つ以上の番組を録画するときは、番組の間に未記録部分ができないように録画してください。途中に未記録部分があるとテープ情報が正しく記憶できないことがあります。
・テープ情報の検索を中断してから録画予約すると、正しくテープ情報が記憶されません。画面の「テープの内容を確認しています」と言う表示が消えてから録画予約待機にしてください。
・テープ情報は本機のメモリーに記憶されます。万一、本機のメモリーが故障してテープ情報が消えてしまったときは、復元することはできません。
・録画一時停止でつなぎ撮りした番組は、テープ情報に登録されません。
・BSデジタルチューナーなどの外部機器から録画するとき、終了時刻と次の開始時刻が重なっていると、ナビゲーションリストには1番組としか登録されないことがあります。

MEMO

記憶できるテープ数が減ってきたら

- 本機で記憶できるテープ数が3本以下になると、テープ情報を読み込み中に「残りテープ」として本数が同時に表示されます。記憶できるテープ数がなくなったときは、一番古いテープ情報から順に、新しいテープ情報に上書きされます。

1本のカセットに8番組より多く登録すると

- 一番古い情報から順に消されていきます。

つめを折ったカセットについて

- 本機で録画したテープで、カセットのつめを折ってしまったときは、メニューから「ビデオナビゲーション」を選んでください。テープ情報を見ることができます。また、つめを折ったテープにはテープ情報を書き込むことはできません。

ビデオナビゲーション機能の「入/切」について

- ビデオナビゲーション機能の「入/切」はメニューの「モード選択」画面から行います。

1 [メニュー]を押す

＊ メニュー ＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

2 [△／▽]を押し､｢ビデオナビゲーション｣を選ぶ

＊ メニュー ＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

3 [OK]を押す

01/12/23（日）午後 8：00 10CH
01/12/26（水）午前 8：00 10CH
01/12/26（水）午後 8：00 10CH

選択［▲／▼］ 頭出し［OK］
テープのデータを消す［取消し］終了［メニュー］

4 [△／▽]を押し､ナビゲーションリストから番組を選ぶ

01/12/23（日）午後 8：00 10CH
01/12/26（水）午前 8：00 10CH
01/12/26（水）午後 8：00 10CH

選択［▲／▼］ 頭出し［OK］
テープのデータを消す［取消し］終了［メニュー］

5 [OK]を押す

- ナビゲーションリストから番組を選ぶと､選ばれた番組を自動的に頭出し再生します｡頭出し中には画面に進行状況が表示されます｡
- 1本のテープに録画予約と､それ以外の録画(通常の録画など)で番組が記録されたとき､ナビゲーションリストにはすべての番組情報は表示されません｡

本機からテープのナビゲーションリスト情報を消すには

- ナビゲーションリストを表示させてから､[取消し]を3秒以上押し続ける｡
  表示されているテープ情報がすべて消去され､テレビ画面に戻ります｡

テープ情報があるはずなのに見つからないとき

- ｢テープのデータが確認できません｣と表示されてから､巻き戻し方向へ頭出し再生(☞**56**ページ)をしてください｡再生が始まったら[停止]を押し､手順**1**から操作して下さい｡

頭出し中について

- ナビゲーションリストから頭出しをするときは､間違わないために､番組の頭出し位置を1度すぎてから戻って再生します｡

すべての番組を見終って､テープに再度録画するときは

- 録画を行うまえにそのテープの情報をすべて消すことをおすすめします｡消さないで上書きをしたときは､正しく動作しないことがあります｡
- VHS-Cテープについては､正しく動作しないことがあります｡

番組の頭出しをする

〔◁／▷〕ボタン

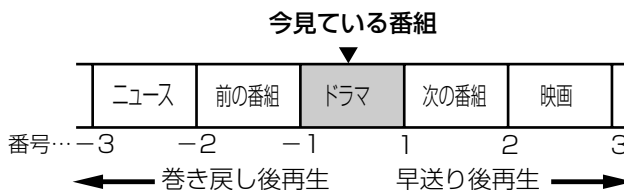
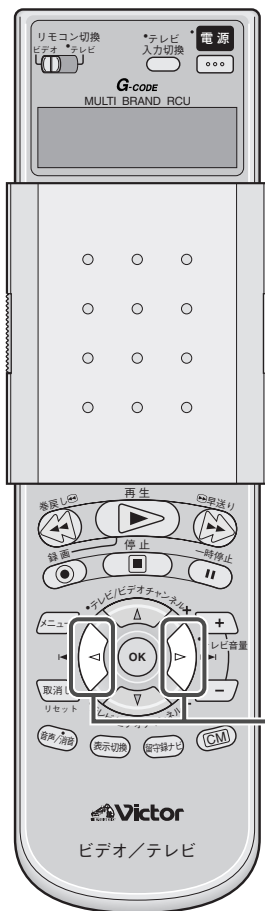
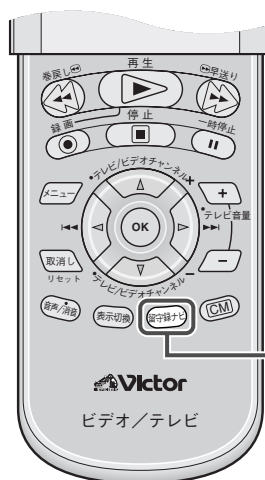
番組(録画)の頭出しをするには

本機では、録画を始めると自動的に録画の始まりの部分にインデックスマーク（VISS）と呼ばれる信号が記録されます。
この信号を使って、録画の頭出しを簡単にすることができます。
テープの何番目に見たい番組が録画されているか、わかっているときに便利です。
インデックスマーク（VISS）は前後９番目まで指定できます。

停止中に

● 押すたびに、頭出しの番号がひとつずつ増えて(減って)いきます。

指定した頭出し番号*が表示されます。
例：今見ている番組（録画）の
　　ひとつ前の番組を見たいとき

***頭出し番号の指定のしかた**

［例］**次の番組を頭出しするとき：**
　　頭出し▶▶Iボタンを**1回**押す。
今見ている番組を頭出しするとき：
　　頭出しI◀◀ボタンを**1回**押す。
ひとつ前の番組を頭出しするとき：
　　頭出しI◀◀ボタンを**2回**押す。

留守録ナビボタン

録画終了後に番組(録画)を探して再生する

録画予約や、ワンタッチタイマー録画終了後に、［留守録ナビ］を押すだけで、本機の電源が自動的に入り、頭出しをして再生できます。

● 留守録ナビボタンを押すたびに、頭出しの番号が「頭出し-1」、「頭出し-2」と送られます。

● 途中でやめるときには、停止ボタンを押します。
● 録画予約待機中には操作できません。タイマー(⊕)ボタンを押して表示窓の「⊕」を消してから操作してください。
● モード選択メニュー(☞**19**ページ参照)で「ディスプレイオフ」が「入」に設定されているときは、操作できません。「切」に設定してください。

MEMO

留守録ナビボタンを押しすぎたら
● 停止ボタンを押し、もう一度やり直してください。

聞きたい音声を選ぶ

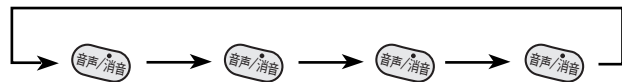
音声を切り換えるには

音声／消音
ボタン

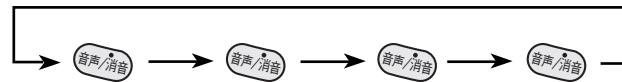
二重音声放送（二ヵ国語放送など）やステレオ放送を見ているときや、二重音声放送（二ヵ国語放送など）を録画したテープの再生中に、聞きたい音声を選ぶことができます。
メニューの「オンスクリーン」が「オート」または「入」になっているときは、選んだ音声をテレビ画面で確認することができます。

● 押すたびに、聞こえる音声と本体表示窓の表示が変わります。

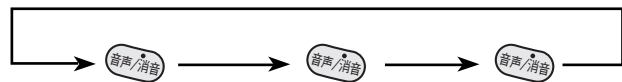
● 二重音声放送を（主音声と副音声で）録画したテープのとき

メニューの「ミックス音声」（☞19ページ参照）が「切」のとき

聞こえる音声	主音声+副音声	主音声	副音声	ノーマル音声（主音声）
テレビ画面の表示	左　右	左	右	ノーマル

● ステレオ放送を録画したテープのとき

メニューの「ミックス音声」が「切」のとき

聞こえる音声	ステレオ音声	左音声	右音声	ノーマル音声（モノラル音声）
テレビ画面の表示	左　右	左	右	ノーマル

● メニューの「ミックス音声」が「入」のとき

左右の音声（二重音声やステレオ音声）にノーマル音声がミックスして聞こえてきます。

聞こえる音声	ミックス音声（左右の音声+ノーマル音声）	左音声+ノーマル音声	右音声+ノーマル音声
テレビ画面の表示	ミックス　左　右	ミックス　左	ミックス　右

ハイファイ音声が記録されていないテープでは

- ノーマル音声しか聞けません。

副音声も録音したいときは

- お買い上げ時の設定では、二重音声放送を録画すると、「主音声」だけが録音されます。副音声も録音したいときは、メニューで「二ヵ国語音声録音」を「主＊副」にしてください。（☞19ページ参照）

ミックス音声について

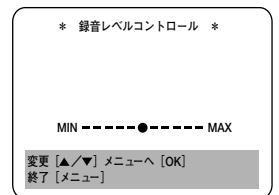
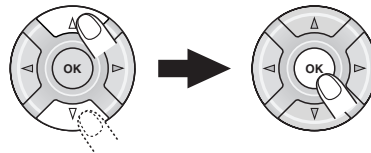
- お買い上げ時の設定では、メニューの「ミックス音声」は「切」になっています。（☞19ページ参照）
- 「ミックス音声」が「入」のときに、ハイファイ音声とモノラル音声に同じ音が録音されているテープを再生すると、音が歪むことがあります。
  このときは、メニューの「ミックス音声」を「切」にしてください。（☞19ページ参照）

音声の録音レベルを変える

本機は音声の録音レベルを調節することができます。
録音レベルを調節するには、メニューの「録音レベルコントロール」で行います。

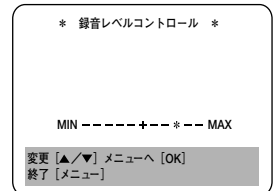
1 [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

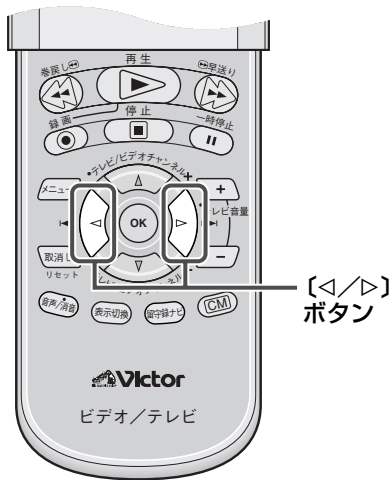
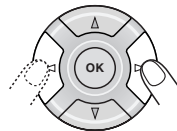
2 [△／▽]を押して、「録音レベルコントロール」を選び、[OK]を押す

3 [△／▽]を押して、音量を調節する

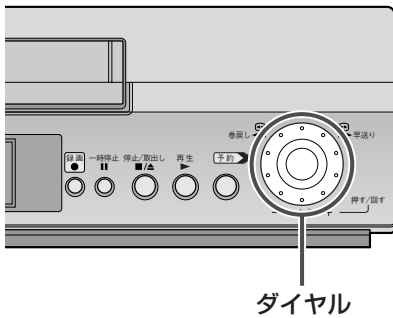
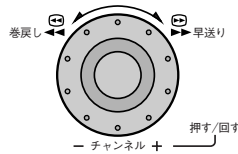
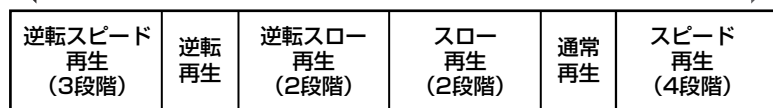
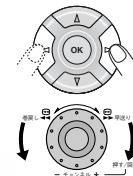
- 音量を調節すると、センターのときにはガイドが「●」になり、それ以外は「＊」で位置が表示されます。
- 音量を調節しているとき、本体表示窓のレベルメーターで音量レベルが確認できます。
  音量の調節はハイファイ音声もノーマル音声も同時に行われます。

4 [メニュー]を押して、音量調節を終了する

ハイファイ音声とノーマル音声の録音レベルを調節するとき、録音レベルが低すぎると、雑音がめだつようになり、高すぎると音がつぶれるようになりますのでご注意ください。

再生するスピードを変える

再生スピードを変えるには

本機のリモコンで再生中のスピードを連続して変えることができます。スピード再生時、逆転スピード再生時の最高スピードは録画スピードにより異なり、録画スピードが「標準(SP)」では最高７倍速。「３倍(EP)」のときには最高 21 倍速となります。

再生中に

● 押すたびに、再生スピードが変わります。
通常再生に戻すには再生ボタン(▶)を押します。

再生スピードの変わりかた

逆転スピード再生（3段階）	逆転再生	逆転スロー再生（2段階）	スロー再生（2段階）	通常再生	スピード再生（4段階）
巻き戻し再生			早送り再生		

再生スピードを変えたときには

- 静止画再生、コマ送り、スロー再生や可変速再生中は、音声は聞こえません。
- 静止画再生中やスロー再生中に映像に横すじやちらつきが出るときは、トラッキング調節を行ってください。（☞**62**ページ参照）

便利な機能

チャイルドロックの設定

チャイルドロック

本機には、チャイルドロック機能がついています。
チャイルドロック中には、タイマー(◷)ボタンだけが使えます。
その他の本体、リモコンの操作ボタンは働きません。

電源を切るときに

10秒以上押し続けると、電源が切れてチャイルドロックになります。

リモコンの電源ボタン

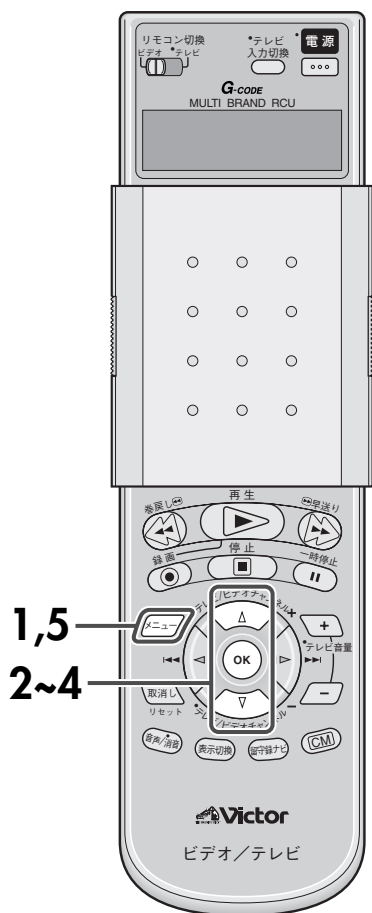
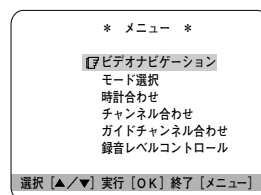
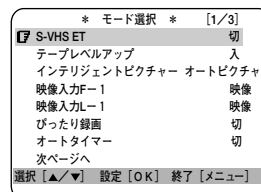
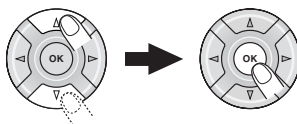
- チャイルドロックが働いているときは、電源ボタンを押すと本体表示窓に「CL」が表示されます。
- チャイルドロックを解除するには、もう1度リモコンの電源ボタンを10秒以上押し続けてください。電源が入ってチャイルドロックが解除されます。

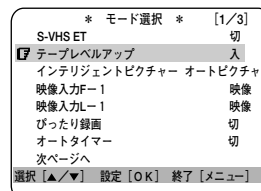
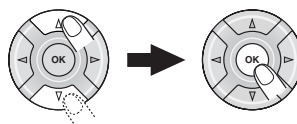
VHS テープに S-VHS 画質で録画する

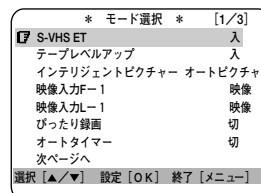
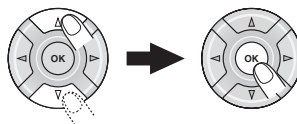
1 [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

＊ メニュー ＊
ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール
選択［▲／▼］ 実行［OK］ 終了［メニュー］

2 [△／▽]を押して、「モード選択」を選び、[OK]を押す

＊ モード選択 ＊ [1/3]
S-VHS ET 切
テープレベルアップ 入
インテリジェントピクチャー オートピクチャー
映像入力F－1 映像
映像入力L－1 映像
ぴったり録画 切
オートタイマー 切
次ページへ
選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

3 [△／▽]を押して、「テープレベルアップ」を選び、[OK]を押し「入」にする

＊ モード選択 ＊ [1/3]
S-VHS ET 切
テープレベルアップ 入
インテリジェントピクチャー オートピクチャー
映像入力F－1 映像
映像入力L－1 映像
ぴったり録画 切
オートタイマー 切
次ページへ
選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

4 [△／▽]を押して、「S-VHS ET」を選び、[OK]を押し「入」にする

＊ モード選択 ＊ [1/3]
S-VHS ET 入
テープレベルアップ 入
インテリジェントピクチャー オートピクチャー
映像入力F－1 映像
映像入力L－1 映像
ぴったり録画 切
オートタイマー 切
次ページへ
選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

5 [メニュー]を押して、終了する

- VHSテープを入れて録画して下さい。
  録画については☞44ページをご覧ください。

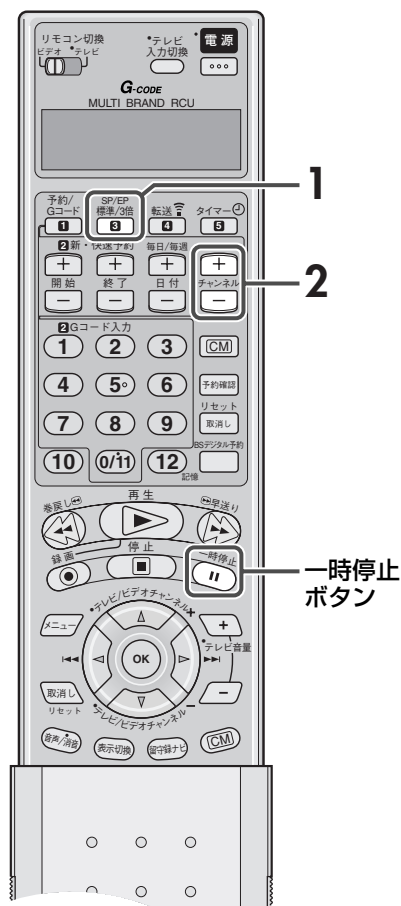
S-VHS ET機能について

S-VHS ETは、VHSテープにS-VHS画質（水平解像度400本以上）で録画・再生する機能です。
S-VHS ET機能を使って録画したテープは、本機またはS-VHSのビデオデッキ、S-VHS ET機能を持ったビデオデッキS-VHS簡易再生機能（SQPB）付きのビデオデッキで再生することができます。ただし、一部の機種によっては再生できないことがあります。

- よりよい画質で録画・再生・長期保存するためには、S-VHS テープをご利用ください。また、保存するときは通常のモード（VHSモード）で録画したテープと区別して保存することをお勧めします。
- 再生時テープの品質によっては、ノイズがでる場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を行うと、画面にノイズがでる場合があります。
- 静止画再生やコマ送り・スロー再生を頻繁に行うと、画質が劣化することがあります。これらの操作の多用は避けてください。
- お使いになるテープによっては、十分な画質が得られないことがあります。必ず事前に試し撮りをして、十分な画質で録画されてることを確かめてください。
- この機能を使うときは、HG（ハイグレード）タイプのVHSテープをお使いください。

再生中の映像を調節する

トラッキングを調節する

本機には、オートトラッキング機能が付いています。
テープの再生を始めると自動的にオートトラッキングが働き、映像の乱れやちらつきを調節します。
オートトラッキングで映像の乱れやちらつきがとれないときは、手動でトラッキングを調節します。

1 再生中に ［標準／3倍］を押して、オートトラッキングを解除する

● 押すたびに、オートトラッキングの「入/切」が切り換わります。

2 ［チャンネル＋／−］を押して、トラッキングを調節する

静止画再生中やスロー再生中に、映像に横すじやちらつきが出るときは
① 静止画再生中は、**一時停止**（**II**）ボタンを２秒以上押し、スロー再生にする
② **チャンネル＋**または**ー**ボタンを押し、調節する

静止画再生中、映像が上下に揺れるときは
揺れがとまるまで、**ビデオチャンネル＋**またはーボタンを押します。

MEMO

● 本機の電源を入れたり、テープを入れると、オートトラッキングが自動的に「入」になります。

お願い

● 録画状態の極端に悪いテープや他のビデオデッキで録画したテープでは、十分にトラッキングを調節できないことがあります。
● 静止画再生中やスロー再生中の映像の乱れやちらつきは、調節しても消えないことがありますが、故障ではありません。

コマーシャルを飛ばして録画・再生する

CMボタンを使うと、二重音声放送(二カ国語放送など)やモノラル放送の番組を録画中に、コマーシャルが入ったら、その部分を飛ばして録画することができます。(オートCMカット)
また、再生中にCMボタンを押すと、押したところからおよそ30秒間分(平均的なコマーシャル1つ分)を早送りする機能になります。(CMスキップサーチ)

CMをとばして録画する(オートCMカット)

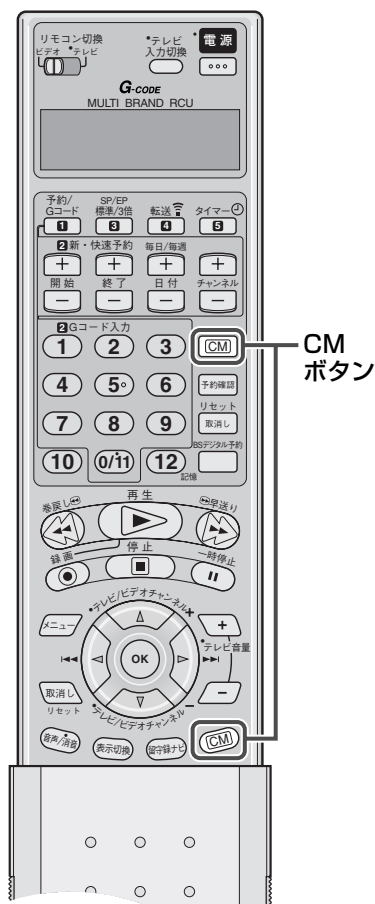
停止中または録画中に[CM]を押す

入:CMがカットされる
切:CMがカットされない

- 押すたびに、オートCMカットの「入/切」が切り換わり、現在の設定がテレビ画面に表示されます。
- 録画予約時も設定可能です。(☞**46**、**49**ページ)

CMを早送りして再生する(CMスキップサーチ)

再生中に[CM]を押す

- 1度押すと、押したところからおよそ30秒間分を早送りします。
  1回のCMスキップサーチでは、最高4回まで(およそ2分間分)押すことができます。

オートCMカット機能について

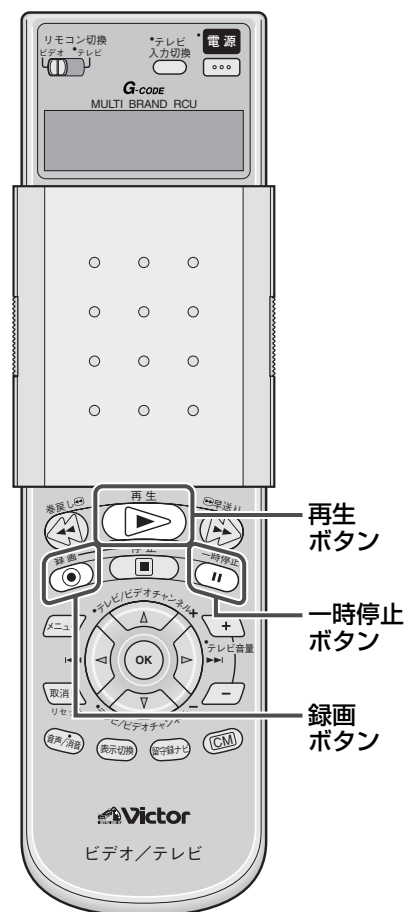
オートCMカット機能は、二重音声放送やモノラル放送の番組を録画中に、ステレオ放送が始まると自動的に録画を中止し、ふたたび二重音声放送やモノラル放送が始まると、録画を再開する機能です。
通常、映画やスポーツ中継などは二重音声で放送されることが多く、逆にコマーシャルはステレオ音声で放送されることが多いので、そのことを利用した機能が「オートCMカット」です。

次のような場合は正常にCMカットができません

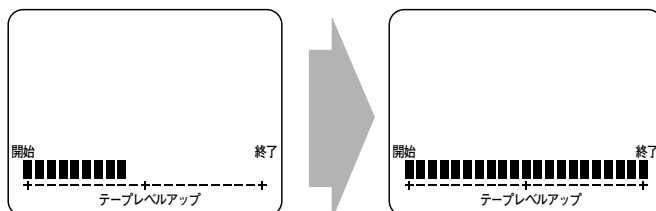
- **ステレオ放送の番組を録画するときには、使わないでください。**
  オートCMカットが「入」になっているときに、ステレオ放送の録画を始めると、本機は自動的に一時停止になります。約5分後に一時停止が解除され録画が始まります。
- オートCMカットを使って、コマーシャルを飛ばして録画すると、コマーシャルの前後で本来の録画したい番組が多少欠けて録画されることがあります。
- モノラル放送のコマーシャルは、オートCMカットが「入」になっていても、録画されます。また、タイマー予約したときに最後がCMで終わった場合、多少CMが録画されることがあります。
- 電波の弱い地域では、オートCMカットが正しく働かないことがあります。
- 本機の映像入力端子を使用した録画(テープをダビングするときなど)の録画には、オートCMカットは使えません。
- BS番組の録画のときは、オートCMカットは使えません。

最適な画質で録画・再生する

テープレベルアップ

メニューの「モード設定」にある「テープレベルアップ」を使うと、自動的に本機が録画・再生するテープの品質レベルを測定して、最適な画質で録画・再生することができます。この機能をお使いになるには、「メニューの使いかた」(☞16ページ)をご覧ください。
ここでは、この機能が「入」のときに、本機がどのように動作するかを説明します。

録画するときの動作

■「モード設定」の「テープレベルアップ」を「入」にしたら、録画するビデオカセットを入れ、通常の録画の手順を行ってください。

録画が始まると、テレビ画面にテープレベルアップの確認状態が表示されます。この画面が表示されているときに、テープに最も良い状態で録画するための品質レベルを測定しています。

約7秒後、テープの品質レベルの測定が終了すると、録画が開始されます。

- テープレベルアップの測定が行われるのは、次のようなときです。
  - カセットを入れた後、初めて録画するとき
  - 録画スピードを変えたとき(「標準(SP)」と「3倍(EP)」のときに、それぞれ1回測定します)
- メニューの「オンスクリーン」が「切」のときは、この画面は表示されません。(☞**18**ページ参照)

番組の始めから録画したいときは

1 [一時停止(❚❚)]と[録画(●)]を同時に押す
本機は録画待機状態になり、テープの品質レベルを測定します。

2 録画したい番組が始まったら、[再生(▶)]ボタンを押す
録画が始まります。

再生するときの動作

■「モード設定」の「テープレベルアップ」を「入」にしたら、再生するビデオカセットを入れ、通常の再生の手順を行ってください。

- オートトラッキング機能が働き、同時に再生する映像に適した画質に自動的に調整します。

MEMO

テープレベルアップについて

- 予約録画をするときは、最初の予約録画を始める前に、テープの品質レベルを「標準(SP)」と「3倍(EP)」モードに対して測定します。以降の予約録画開始時には測定しません。(テープを出し入れしたときは、そのたびにテープの品質レベルを測定し直します。)
- テープの品質レベルを測定中は、一時停止(❚❚)ボタンは働きません。
- レンタルテープや他のビデオデッキで録画したテープを再生するときは、「テープレベルアップ」の「入/切」を切り換えてみて、よりよい画質で再生される方の設定でお使いください。

省電力の設定

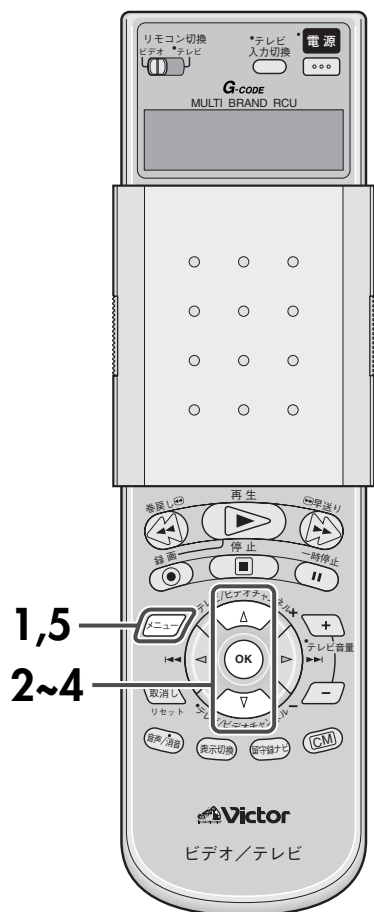
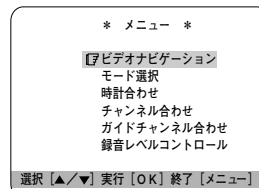
ディスプレイオフ

普段お使いにならないときに、モード選択メニュー（3ページ目）の「ディスプレイオフ」を「入」に設定します。
電源ボタンを押して電源を切ると、本体表示部分が消灯して消費電力を少なくすることができます。

1 [メニュー]を押して、「メニュー」画面を表示させる

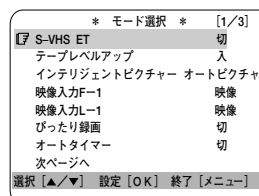
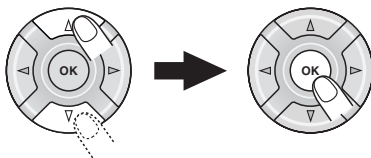
＊ メニュー ＊

ビデオナビゲーション
モード選択
時計合わせ
チャンネル合わせ
ガイドチャンネル合わせ
録音レベルコントロール

選択［▲／▼］実行［OK］終了［メニュー］

2 [△／▽]を押して、「モード選択」を選び、[OK]を押す

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。

＊ モード選択 ＊	［1／3］
S-VHS ET	切
テープレベルアップ	入
インテリジェントピクチャー	オートピクチャー
映像入力F−1	映像
映像入力L−1	映像
ぴったり録画	切
オートタイマー	切
次ページへ	

選択［▲／▼］ 設定［OK］ 終了［メニュー］

3 [△／▽]を押して、「次ページへ」を選び「3/3ページ」を表示させる

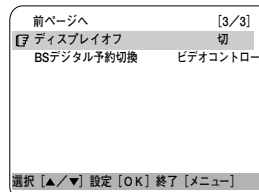
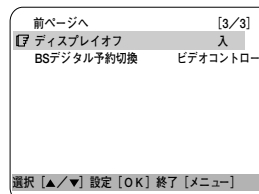
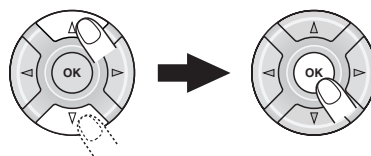
前ページへ	［3／3］
ディスプレイオフ	切
BSデジタル予約切換	ビデオコントロール

選択［▲／▼］設定［OK］終了［メニュー］

省電力設定したときの注意

- 「ディスプレイオフ」を「入」に設定すると[電源]、[タイマー]、[停止/取出し]以外のボタンは操作できません。

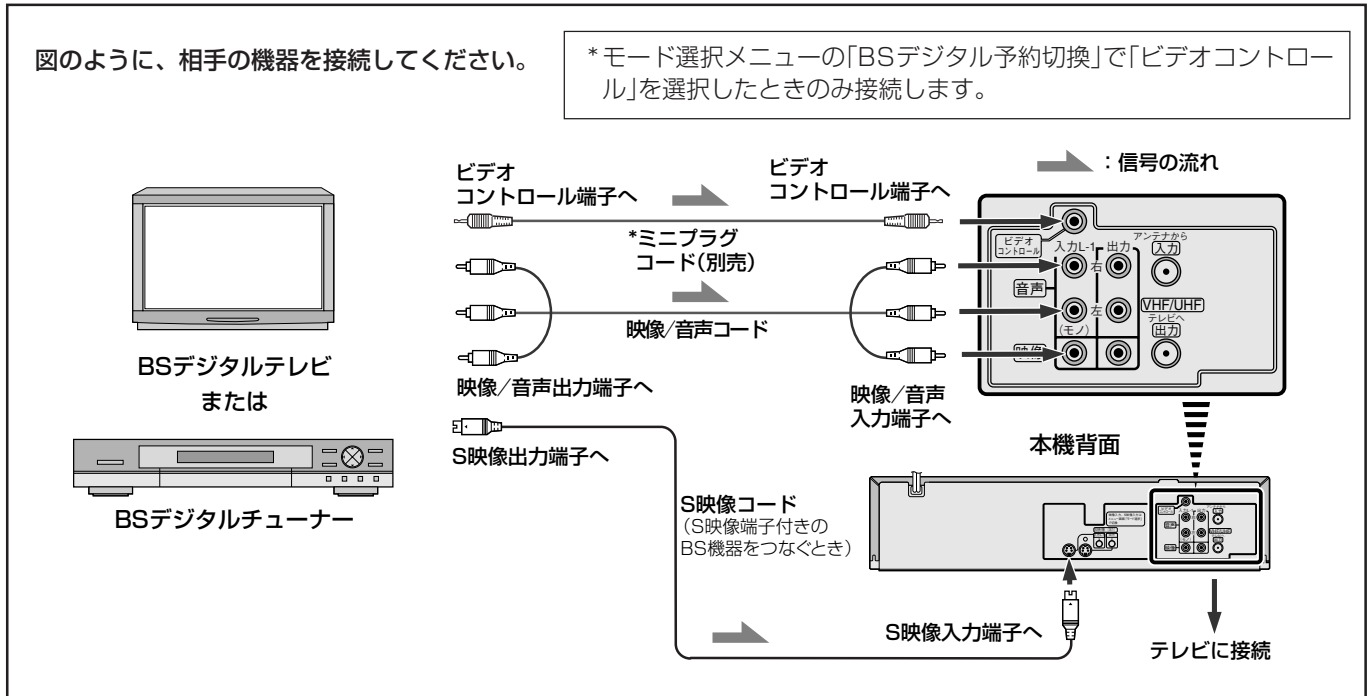
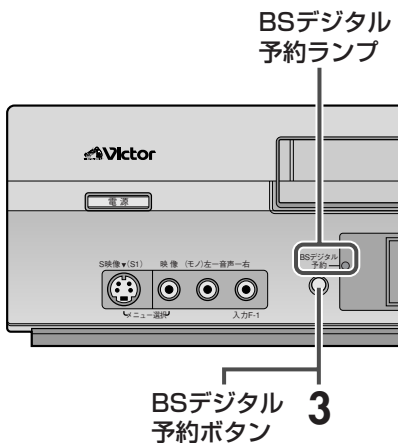
省電力設定が働かないとき

- 次のようなときは、電源を切っても、本体表示部分が消灯しません。
  - チャイルドロック動作中
  - 録画予約待機中
  - BSデジタルリンク予約待機中

4 [△／▽]を押して、「ディスプレイオフ」を選び、[OK]を押して「入」にする

- [OK]の代わりに[▷]を押しても決定できます。
- 他にも設定したい項目があるときは、手順**3**〜**4**をくり返します。

5 [メニュー]を押して、終了する

タイマー付きの映像機器から録画する

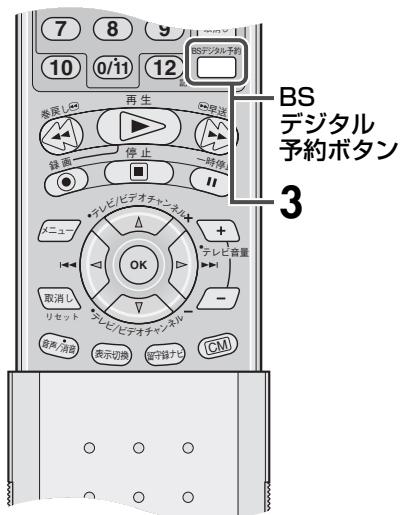
BSデジタル予約ボタンを使う（BSデジタルリンク予約）

タイマー予約の機能があるBSデジタルチューナーやCATV放送のホームターミナルなどの機器で番組を予約して、簡単に本機で録画することができます。

準備
- お使いになるBSデジタルチューナーなどの相手の機器を本機の背面の映像/音声入力（L-1）端子につないでください。（☞11ページ参照）
- BSデジタル予約ボタンを約2秒間押してから、BSデジタルチューナーのメーカー設定をしてください。
- 録画用のテープを入れておきます。

1 モード選択メニューの「BSデジタル予約切換」で予約モードを選ぶ

- モード選択メニューから「BSデジタル予約切換」（☞19ページ参照）を設定します。

BSデジタル予約切換

ビデオコントロール：本機背面のビデオコントロール端子とBSデジタルチューナーのビデオコントロール端子と接続して予約を行ないます。チューナー側でビデオコントロールのメーカー設定（BSデジタルチューナーの取扱説明書を参照）を行ってください。このモードは、チューナー側でビデオコントロール端子からリモコンコードを送って 本機をコントロールして録画を行います。誤動作を防ぎ安定した録画予約ができます。

入力L-1：ビデオコントロール端子のないBSデジタルチューナーと接続して録画予約を行うときに選びます。このモードは、入力L-1の映像入力端子に信号が入力されると、自動的に本機の電源が入り録画を開始します。チューナー側の電源を入れてしまうと録画されてしまいますのでご注意ください。

2 接続した映像機器で番組を予約する

- お持ちのBSデジタルチューナーやCATVのホームターミナルで番組を予約したら予約待機状態にします。
- 番組の予約方法は、お手持ちの機器に付いている取扱説明書をご覧ください。

3 [BSデジタル予約]を2秒以上押す

リモコンで操作　　本体で操作

本体でもリモコンでも操作できます。
本体のBSデジタル予約ボタン横のランプが点灯し、本機の電源が切れます。

（約2秒間押す）　（約2秒間押す）

- これで、予約開始時刻になると、BSデジタルチューナーなどの機器の電源が入り、本機で自動的に録画が開始されます。
  本機で録画が始まると、BSデジタル予約ボタン横のランプが点滅します。

BSデジタル予約について
- 録画スピードを変更したいときは、手順**3**でBSデジタル予約ボタンを押す前に、標準/3倍ボタンを押してください。
- BSデジタルチューナーなどの相手機器の電源が入っているときに、BSデジタル予約ボタンを押すと、BSデジタル予約ランプが点滅します。このときは、相手機器の電源を切ってください。

録画待機を解除するときは、BSデジタルボタンをもう1度押します。
録画を途中で止めるときは、BSデジタル予約ボタンを押してから、停止(■)ボタンを押します。

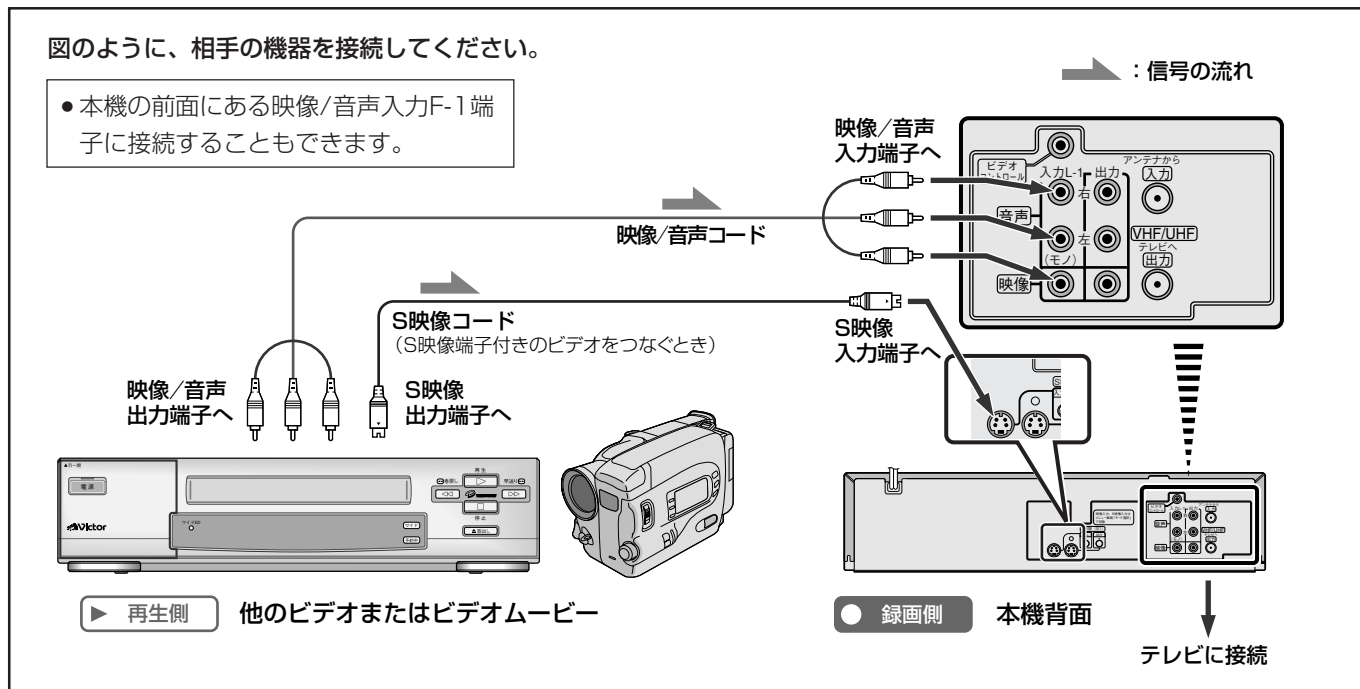
ちょっとひと言…

モード選択メニューの「BS デジタル予約切換」で「ビデオコントロール」に設定したときは
- BS デジタルチューナーと一致するメーカー設定をしてください。

モード選択メニューの「BS デジタル予約切換」で「入力L-1」に設定したときは
- BS デジタル予約待機（本機の BS デジタル予約ボタン横のランプが点灯）中は、BSデジタルチューナーなどの本機と接続している相手機器の電源を入れないでください。相手の機器の電源を入れると、本機で録画が始まります。
- BS デジタル予約待機中は、G コード録画予約 / 新・快速録画予約はできません。
- 本機背面の映像/音声入力端子（L-1）にタイマーの付いていない機器をつないでいる場合に、BS デジタル予約機能を使うと、相手機器の電源が入ったときに、本機で録画が始まってしまいますので、ご注意ください。
- お使いになっているBS デジタルチューナーやCATV 放送のホームターミナルなどの機器によっては、実際の番組より多少長めに録画されたり、番組の始まりが欠けて録画されることがあります。

テープをダビングする

他機で再生、本機で録画する

● 相手の機器がビデオデッキのとき

他機側(再生)

準備

- 再生するテープを入れておきます。
- 相手の機器の詳しい操作方法については、相手の機器の取扱説明書をご覧ください。

- ダビングすると、画質はもとのテープより劣ります。標準モードで録画することをお勧めします。
- 録画一時停止が5分以上続くと、テープやビデオヘッド保護のため自動的に停止します。

3 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

- ダビングが終わったら、メニューの「インテリジェントピクチャー」(☞**18**ページ参照)を「オートピクチャー」(テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」)に戻しておいてください。

あなたがビデオテープレコーダーで録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

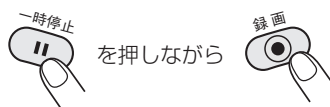
本機側(録画)

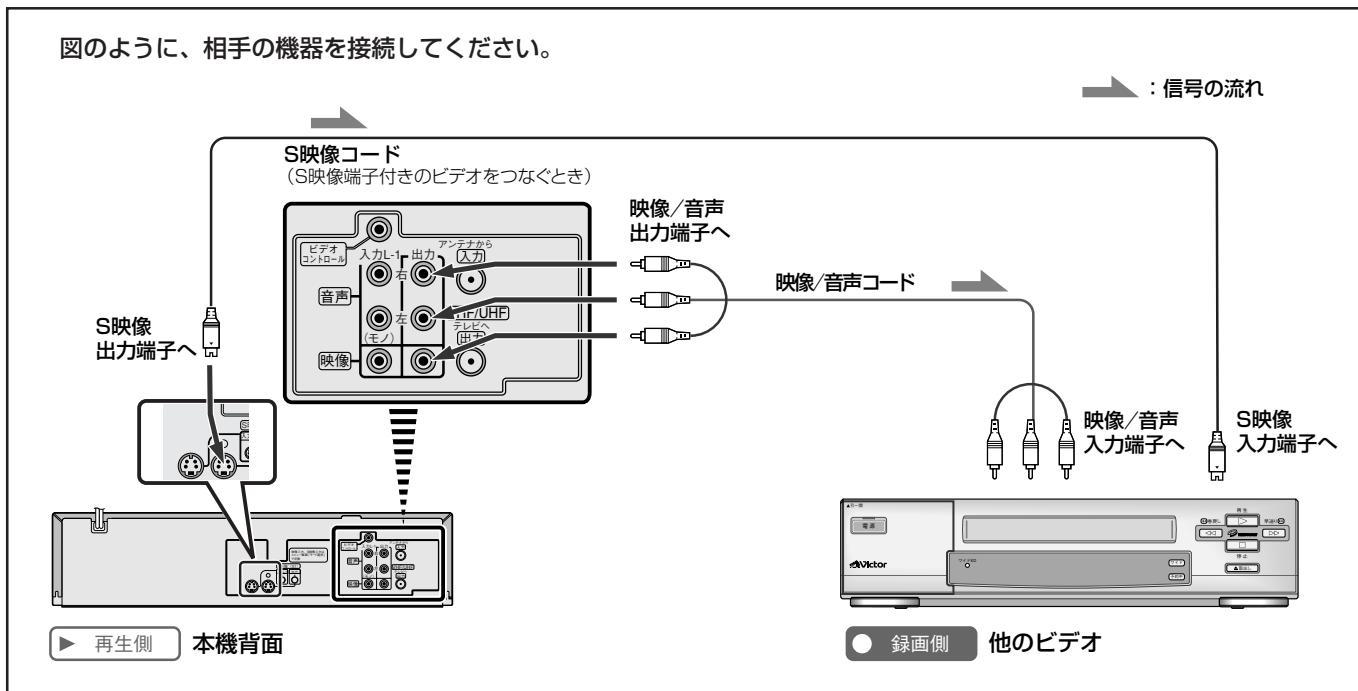
準備

- 録画用のテープを入れておきます。
- メニューの「インテリジェントピクチャー」(☞**18**ページ参照)を「ダビング」にしておきます。
- 再生機を、どちらの映像入力端子(「S映像」または「映像」)につないだかを、メニューで正しく設定(☞**18**ページ参照)してください。両方の端子をつなぐ必要はありません。

1 外部入力を選ぶ

- 前面の映像/音声入力1端子に、相手の機器をつないだときは「F-1」、背面の映像/音声入力端子に、相手の機器をつないだときは、「L-1」を選びます。

2 録画一時停止状態にする

4 録画を始める

本機で再生、他機器で録画する

本機側（再生）

準備

- 再生するテープを入れておきます。
- メニューの「オンスクリーン」（☞**18**ページ参照）を「切」にしておきます。
  「オート」または「入」になっていると、本機のオンスクリーン表示が一緒に録画されてしまいます。
- メニューの「インテリジェントピクチャー」（☞**18**ページ参照）を「ダビング」にしておきます。

他機側（録画）

準備

- 録画用のテープを入れておきます。
- 実際の操作のしかたは、他機の取扱説明書をご覧ください。

1 本機を接続した外部入力を選ぶ

2 録画一時停止状態にする

3 ダビングしたい部分の少し前から再生を始める

4 録画を始める

MEMO

- ダビングが終わったら、メニューの「インテリジェントピクチャー」(☞**18**ページ参照)を「オートピクチャー」(テープレベルアップが「切」のときには「スタンダード」)に戻しておいてください。

その他の便利な機能

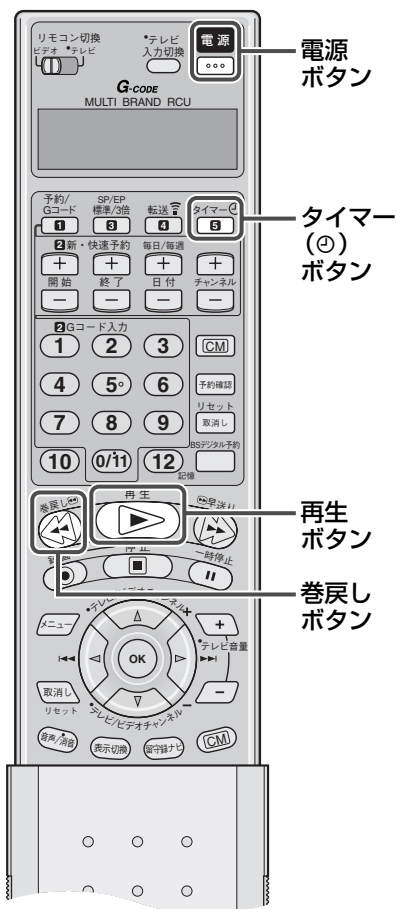
その他の便利な機能(ネクストファンクションメモリー)

再生中や、テープを見終わったときに使える便利な機能があります。用途に合わせてお使いください。

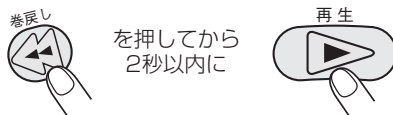
電源ボタン

タイマー(◷)ボタン

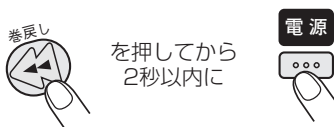
再生ボタン

巻戻しボタン

● **テープを巻戻してから再生する**

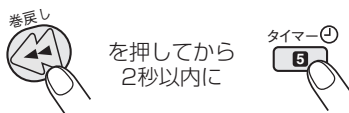
途中まで見たテープを見直すときなどにお使いください。

を押してから
2秒以内に

● **テープを巻戻してから電源を切る**

留守録したテープを見終わって、お休みになるときなどにお使いください。

を押してから
2秒以内に

● **テープを巻戻してから予約録画待機状態にする**

録画予約機能と合わせてお使いください。

を押してから
2秒以内に

主な仕様

- **●電源** AC100V　50/60Hz
- **●消費電力** 17W
  - 待機時消費電力* 1.6W
  - 待機時消費電力:時刻表示点灯時 1.8W
  - 待機時消費電力:時刻表示消灯時 1.0W

  *省エネ法に定める待機時消費電力です。
- **●外形寸法** 400 mm(幅) × 94 mm(高さ) × 278 mm(奥行き)
- **●質量** 3.4kg
- **●許容動作温度** +5℃～+40℃
- **●許容相対湿度** 35%～80%
- **●許容保存温度** −20℃～+60℃

ビデオ（映像）

- **●録画・再生方式** 回転2ヘッドヘリカルスキャン
  輝度信号　FM方式
  色信号　低域変換直接記録方式
- **●映像信号** NTSC日米標準信号

ハイファイオーディオ（音声）

- **●録音方式** VHSステレオハイファイ方式
- **●周波数特性** 20Hz～20kHz
- **●ダイナミックレンジ** 90dB以上
- **●ワウ・フラッター** 0.005%以下
- **●チャンネルセパレーション** 60dB以上

ノーマルオーディオ（音声）

- **●録音方式** リニアトラック
- **●音声トラック** 1チャンネル(モノラル)

チューナー（テレビ受信）

- **●受信方式** 周波数シンセサイザー方式
- **●音声多重受信方式** インターキャリア方式
- **●受信チャンネル** VHF　1～12チャンネル
  UHF　13～62チャンネル
  CATV　C13(63)～C63(113)チャンネル

●CATVチャンネル対応表

送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示	送信チャンネル	チャンネル表示
C13	63	C30	80	C47	97
C14	64	C31	81	C48	98
C15	65	C32	82	C49	99
C16	66	C33	83	C50	100
C17	67	C34	84	C51	101
C18	68	C35	85	C52	102
C19	69	C36	86	C53	103
C20	70	C37	87	C54	104
C21	71	C38	88	C55	105
C22	72	C39	89	C56	106
C23	73	C40	90	C57	107
C24	74	C41	91	C58	108
C25	75	C42	92	C59	109
C26	76	C43	93	C60	110
C27	77	C44	94	C61	111
C28	78	C45	95	C62	112
C29	79	C46	96	C63	113

タイマー（タイマー予約・時計）

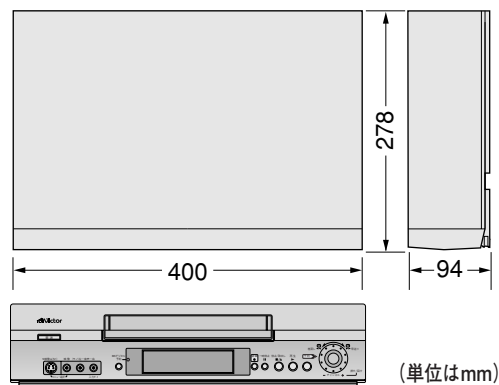
- **●タイマー予約** 1ヶ月間8番組予約
- **●時計** 12時間(午前･午後)方式
- **●停電補償時間** 約60分

接続端子

- **●アンテナ** 75Ω F型コネクター
  VHF/UHF一軸
- **●映像** 入力　0.5～2.0Vp-p　75Ω(ピンジャック)
  出力　1.0Vp-p　75Ω(ピンジャック)
- **●音声** 入力　−8dBs　50kΩ（ピンジャック）
  モノ(左)対応
  出力　−8dBs　1kΩ（ピンジャック）
- **●ビデオコントロール入力**
  3.5φ(ミニジャック)

テープ走行

- **●早送り／巻戻し時間** 約1分30秒（T-120テープ使用時）

テープによっては早送り／巻き戻しに時間がかかる場合があります。

- 仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- このビデオは日本国内のみ使用できます。
  外国では放送方式、電源が異なりますので使用できません。
  This video cassette recorder is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

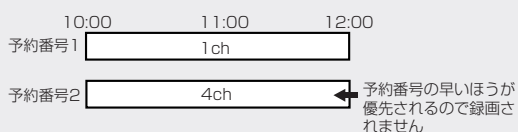
故障かな？と思ったら

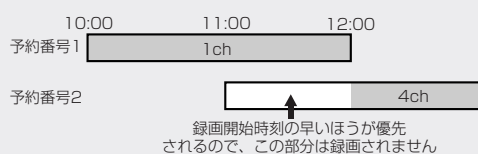
本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。下記の項目を確認しても直らないときは、電源を切って電源プラグをコンセントから抜いて、再度差し込み、動作を確認してください。

	症　状	処　置	参照ページ
一般	電源が入らない	●電源コードがコンセントからはずれていませんか? ●本体の表示窓に「◷」が点灯していませんか? ●チャイルドロックが動作していませんか? リモコンでチャイルドロックを解除してください。	60
	カセットが入らない	●正しい向きで入れてください。	40
	カセットが出ない	●録画中または本体の表示窓に「◷」が点灯していませんか?「◷」を消してから、カセットを出してください。このとき、録画予約は取消されます。	52
	再生をやめても、ビデオ内部から動作音が聞こえる	●再び再生したいときに出画時間を早くするため、ビデオ内部のドラムが約5分間は回転しています。故障ではありません。	–
	カウンター表示が点滅する	●早送り、巻戻し中にテープの未録画部分になると、カウンター表示が点滅します。	–
	リモコンが働かない	●リモコンコード(A/B/C/D)があっていますか? ●電池が消耗していませんか? ●ディスプレイオフが働いていませんか?	15 20 65
	ダビングできない	●正しい外部入力「F-1」または「L-1」を選んでいますか？	68
	ダビング時、本機で再生するとオンスクリーンの文字が録画される	●メニューで「オンスクリーン」を「切」にしてください。	18
	ぴったりクロックが働かない	● 地域番号入力後、NHK教育テレビのチャンネル表示を変更したときは、「時計合わせ」画面のぴったりクロックのチャンネルも変更してください。	39
	本体表示窓に時計が表示されない	●ディスプレイオフ(省電力設定)になっていませんか? メニューボタンを押してモード設定画面から「切」にする。省電力設定が解除されます。	65
	リモコンの調子が悪い	●1度乾電池を取り出して、5分以上たってから再度乾電池を入れ、操作をしてください。	20
再生(音声)	ハイファイステレオの音声が出ない	●モノラルビデオデッキやビデオムービーで録画したテープを再生してもハイファイステレオ音声は出ません。	–
	日本語と外国語が同時に聞こえる	●音声／消音切換ボタンで聞きたい音声を選んでください。	57
再生（映像）	テレビに映像が出ない	●ビデオの入力を表示していますか？ 映像/音声入力端子付テレビ(AVテレビ)と接続しているときはテレビの入力切換を「ビデオ」にします。	–
	映像が乱れる、ちらつく	●オートトラッキング中に映像が乱れたり、ちらつきが出るときは、トラッキング調整を行います。 ●再生中は、トラッキングを手動で調節してください。 録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。 ●長い間使用していると、ビデオヘッドが汚れて再生画が汚くなることがあります。 別売のクリーニングテープTCL-DEで掃除してください。	62 62 8
	早送り/巻戻し再生中、静止画再生中に映像が乱れる	●再生の速さを変えると、映像が乱れるときがあります。故障ではありません。	–
	3倍（EP）モードで、画面が上下に揺れる	●メニューの「Vスタビライズ」を「入」にしてください。	19
	静止画が上下に揺れる	●リモコンのビデオチャンネル＋/－ボタンを、揺れが止まるまで押してみてください。 ●録画状態の悪いテープの場合、十分に調節できないことがあります。	62

	症　状	処　置	参照ページ
録画（音声）	日本語だけ録音したい	●メニューの「二ヵ国語音声録音」を「主」にしてください。	19
	ハイファイ音声がでない	●録音レベルがMIN（最小）になっていませんか？	58
録　画（映像）	録画できない	●カセットのつめが付いていますか？ ついていなければセロハンテープで穴をふさいでください。	8
	希望の番組が録画できない	●チャンネルが合っていますか？ 本機で希望のチャンネルが選べないときは、そのチャンネルを受信できるようにしてください。	–
	録画予約ができない	●日付と時刻を設定してありますか? ●カセットのつめがついていますか? ●本体の表示窓の「◷」は点灯していますか? ●予約内容を確認してください。 ●停電があったときは正しく動作しません。	39 47,49 52
	本体の表示窓の「◷」が点滅する	●予約内容が入っていません。予約内容を確認して、正しく設定し直してください。	52
	本体の表示窓の「◷」と「▭」が点滅する	●カセットが入っていません。つめの付いたカセットを入れてください。	–
	本体表示窓に「−−：−−」を表示している	●停電がありました。もう1度、日付と時刻を設定してください。	39
	予約の録画が始まるまでの間、テープを見たい	●本体の表示窓の「◷」を消してから操作します。 操作終了後は、ふたたび、「◷」を点灯させます。	52
	予約の録画中に止まって電源が切れて、本体の表示窓の「◷」と「▭」が点滅している	●テープの終わりまで録画すると、カセットが出て電源が切れます。 タイマー（◷）ボタンを押すと「◷」と「▭」は消えます。 タイマー録画するときは、予約する時間よりも余裕のあるカセットを入れてください。	52
	予約の録画中に停止するには	●タイマー（◷）ボタンを押し、本体の表示窓の「◷」を消してから、停止（■）ボタンを押します。	52
	録画予約中、テレビ画面に「予約がいっぱいです」と表示される	●録画予約は8番組までしか記憶できません。予約内容を確認し、不要な予約を取消してから予約してください。	53
	録画予約中に予約中の表示が消えた	●予約中に約1分間放置すると予約表示は消えます。もう1度やり直してください。	–
	予約が重なったら	●録画中の予約内容が終了するまで次の予約は録画しません。	–
	予約の録画中に、誤って本体の電源ボタンを押してしまったら	●予約の録画中に本体の電源ボタンを押すと、録画を停止し、電源が切れます。 （リモコンの電源ボタンを押しても電源は切れません。） 電源が切れたときは、他にも予約があれば、ふたたび録画予約待機中になります。	–

予約した番組が重なったら

・同じ日の同じ時間に、２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日の同じ時間帯に、２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

・同じ日に録画時間が重なって２つのチャンネルの番組を予約してしまったとき

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご用命ください

ご贈答品等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、機種名をご確認の上、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

●修理についてのご相談窓口

ビクターサービスエンジニアリング株式会社

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
北海道				
北海道	札幌S.C.	(011)898-1180	004-0005	札幌市厚別区厚別東5条1丁目2-29
	苫小牧S.S.	(0144)34-6682	053-0032	苫小牧市緑町2-7-11
	旭川S.C.	(0166)61-3659	070-8012	旭川市神居二条3-2-15
	北見S.S.	(0157)25-8557	090-0037	北見市山下町4-7-19
	釧路S.S.	(0154)24-0797	085-0036	釧路市若竹町6-13
	帯広S.S.	(0155)24-4493	080-0806	帯広市東六条南12-11
	函館S.S.	(0138)52-5324	040-0001	函館市五稜郭町4-16函館あおば生命ビル1F
東北				
青森	青森S.C.	(0177)23-2261	030-0844	青森市桂木4-6-17
	八戸S.S.	(0178)44-4521	031-0804	八戸市青葉2-21-2
	弘前S.S.	(0172)28-0165	036-8084	弘前市高田1-13-1
岩手	盛岡S.C.	(019)637-0121	020-0835	盛岡市津志田9地割24-1
	水沢S.S.	(0197)22-2773	023-0815	水沢市天文台通り3-12
秋田	秋田S.C.	(018)824-3189	010-0953	秋田市山王中園町4-1
	大館S.S.	(0186)43-0980	017-0874	大館市美園町5-6
	横手S.S.	(0182)32-8873	013-0064	横手市赤坂字大道向3-6
宮城	仙台S.C.	(022)287-0151	984-0011	仙台市若林区六丁の目西町7-13
	石巻S.S.	(0225)94-7711	986-0853	石巻市門脇字四番谷地8-18
山形	山形S.C.	(023)642-0279	990-2412	山形市松山3-12-18
	酒田S.S.	(0234)26-7145	998-0842	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福島	郡山S.C.	(024)952-6331	963-0205	郡山市堤1-3
	いわきS.S.	(0246)28-4991	970-8034	いわき市平上荒川字桜町19-4
	会津若松S.S.	(0242)38-1355	965-0831	会津若松市表町1-44ハイツシンフォニー101号
	福島S.S.	(024)553-9437	960-0103	福島市本内字南原26-1
関東・甲信越				
新潟	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(025)241-4003	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	新潟S.C.	(025)242-3431	950-0084	新潟市明石1-2-19
	長岡S.S.	(0258)24-8391	940-0012	長岡市下下条2-1366-1
	上越S.S.	(0255)45-1734	942-0081	上越市五智1-11
長野	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(026)221-7607	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	長野S.C.	(026)221-6583	380-0913	長野市川合新田962-1
	松本S.S.	(0263)25-9165	390-0828	松本市庄内2-4-21
群馬	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(027)255-5982	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	前橋S.C.	(027)255-5921	371-0854	前橋市大渡町1-19-1
栃木	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(028)635-2938	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	宇都宮S.C.	(028)638-1639	321-0953	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨城	土浦S.C.	(0298)21-8756	300-0813	土浦市富士崎1丁目10-1
	水戸S.S.	(029)246-1560	310-0836	水戸市元吉田町1077
山梨	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(055)227-5773	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	甲府S.S.	(055)237-4016	400-0864	甲府市湯田2-11-5

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
千葉				
千葉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	千葉S.C.	(043)246-2588	261-0001	千葉市美浜区幸町2-1-1
	木更津S.S.	(0438)23-3035	292-0000	木更津市清見台2-1-3 グレイスビル1F
	柏S.C.	(0471)75-4322	277-0863	柏市豊四季512-10-67
	浦安S.S.	(047)353-6189	279-0001	浦安市当代島2-13-27
東京				
東京	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	本郷S.C.	(03)5684-8254	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7ビクター本郷ビル1F
	秋葉原S.S	(03)3251-2128	101-0021	東京都千代田区外神田1-6-6
	練馬S.C.	(03)3993-7520	176-0014	東京都練馬区豊玉南1-19-1
	大田S.C.	(03)3727-9385	145-0062	東京都大田区北千束2-20-6
	八王子S.C.	(0426)46-6914	192-0045	東京都八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	首都圏メンテナンスセンター	(03)3874-5231	110-0003	東京都台東区根岸5-4-3
埼玉				
埼玉	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大宮S.C.	(048)654-5241	330-0037	大宮市東大成町2-658-1
	熊谷S.S.	(048)553-5105	361-0057	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
	川越S.S.	(0492)42-4496	350-1106	川越市小室491-1
神奈川				
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口			
	首都圏サービスセンター	(03)5803-2888	279-0001	千葉県浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	横浜S.C.	(045)651-0403	231-0028	横浜市中区翁町1-3-1
	横須賀S.S.	(0468)34-9261	239-0831	横須賀市久里浜6-4-1
	川崎S.C.	(044)975-1879	216-0024	川崎市宮前区南平台3-2（第2石原ビル）
	平塚S.C.	(0463)36-2160	254-0065	平塚市南原2-4-5
	相模原S.C.	(042)776-2052	229-0004	相模原市古淵3-7-4
静岡				
静岡	静岡S.C.	(054)282-4141	422-8006	静岡市曲金6-5-28
	沼津S.S.	(0559)22-1557	410-0041	沼津市筒井町6-5
	浜松S.S.	(053)421-3441	435-0041	浜松市北島町785
東海・北陸				
愛知	名古屋S.C.	(0568)25-3235	481-0041	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三河S.C.	(0564)26-1005	444-2133	岡崎市井ノ口町字河原西31-1
	豊橋S.S.	(0532)64-0815	440-0853	豊橋市佐藤5-19-1
岐阜	岐阜S.S.	(058)274-1947	500-8367	岐阜市宇佐南3-1-28
三重	三重S.S.	(0593)52-0841	510-0076	四日市市堀木2-15-2
	津S.S.	(059)229-7780	514-0815	津市大字藤方485-18
富山	富山S.C.	(076)425-2397	939-8211	富山市二口町4丁目1-3
石川	金沢S.C.	(076)269-4821	921-8062	金沢市新保本4丁目65-17
福井	福井S.S.	(0776)53-6916	910-0843	福井市西開発3-211

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

0101

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		近畿		
滋賀	滋賀S.S.	(077)582-5812	524-0033	守山市浮気町268
京都	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	京都S.C.	(075)644-0247	612-8401	京都市伏見区深草下川原町31番地の1
京都北部	福知山S.S.	(0773)22-8664	620-0059	福知山市厚東町145-2
奈良	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	奈良S.S.	(07442)4-6271	634-0007	橿原市葛本町834-2
大阪	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	大阪南S.C.	(06)6768-5489	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16
	堺S.C.	(0722)54-2881	591-8032	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口			
	大阪メンテナンスセンター	(06)6304-6715	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山S.S.	(073)472-6799	640-8323	和歌山市太田430-8
	田辺S.S.	(0739)22-9976	646-0031	田辺市湊1581-12
兵庫中東部	【出張修理専門】のご相談窓口			
	大阪S.C.	(06)6304-5731	532-0027	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口			
	神戸S.C.	(078)252-0562	651-0086	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵庫西部	姫路S.S.	(0792)34-3833	670-0975	姫路市中地南町11-1

都府県名	拠点名	TEL	〒	所在地
		中国		
岡山	岡山S.C.	(086)243-1566	700-0926	岡山市西古松西町8-23
広島	広島S.C.	(082)243-9839	730-0825	広島市中区光南3-9-17
	福山S.S.	(0849)31-6984	721-0973	福山市南蔵王町3-5-15
山口	山口S.C.	(0839)73-3708	754-0022	吉敷郡小郡町花園町5-28
	徳山S.S.	(0834)27-1331	745-0042	徳山市野上町2-35
	下関S.S.	(0832)51-1040	751-0852	下関市熊野町2-14-23
		四国		
香川	高松S.C.	(087)866-1200	761-8057	高松市田村町205-1
徳島	徳島S.C.	(088)622-7387	770-8052	徳島市沖浜2-37
高知	高知S.S.	(088)882-0546	780-8122	高知市高須新町4-143
愛媛	松山S.C.	(089)923-0372	791-8015	松山市中央1-4-12
	宇和島S.S.	(0895)20-1018	798-0087	宇和島市坂下津甲407-40
	新居浜S.S.	(0897)67-1030	792-0881	新居浜市松神子2-2-25
		九州・沖縄		
福岡	福岡S.C.	(092)431-1261	812-0011	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米S.S.	(0942)39-3495	830-0038	久留米市西町字神浦1-1192
	北九州S.C.	(093)921-3981	802-0065	北九州市小倉北区三萩野2-9-3
佐賀	佐賀S.S.	(0952)26-8785	840-0023	佐賀市本庄町大字袋265-1
長崎	長崎S.C.	(095)862-5522	852-8021	長崎市城山町9-13
	佐世保S.S.	(0956)33-5568	857-1166	佐世保市木風町1467-2
大分	大分S.C.	(097)543-1422	870-0822	大分市大道町4-1-2
熊本	熊本S.C.	(096)353-4536	861-4101	熊本市近見8-1-10
宮崎	宮崎S.S.	(0985)24-5401	880-0032	宮崎市霧島町3-59
	延岡S.S.	(0982)35-7077	882-0857	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿児島S.C.	(099)282-8818	890-0034	鹿児島市田上7丁目9-8
沖縄	沖縄S.C.	(098)898-3631	901-2224	沖縄県宜野湾市真志喜1-13-16
		山陰		
島根	山陰ビクター販売(株)サービスセンター(松江・米子担当)	(0852)31-8900	690-0823	松江市学園1丁目16-39
	出雲営業所サービス係	(0853)21-4611	693-0001	出雲市今市町854
	浜田営業所サービス係	(0855)22-1584	697-0023	浜田市長沢町671-1
鳥取	鳥取営業所サービス係	(0857)23-2151	680-0911	鳥取市千代水1丁目22-1

●海外主要都市でのビデオムービーご相談窓口

カナダ **JVC CANADA INC.**
・トロント 〔416-293-1311〕
21 Finchdene Square, Scarborough, Ontario M1X 1A7

アメリカ **JVC SERVICE & ENGINEERING COMPANY OF AMERICA**
・ロサンゼルス 〔714-229-8011〕
5665 Corporate Avenue Cypress, CA 90630-0024
・ニュージャージー 〔973-396-1000〕
10 New Maple Avenue, Pine Brook, NJ 07058-9641
・ホノルル 〔808-833-5828〕
2969 Mapunapuna Place, Honolulu, HI 96819-2040

イギリス **JVC（U.K.）LIMITED**
・ロンドン 〔0208-450-3282〕
JVC BUSINESS PARK, 14 Priestley Way, London NW2 7BA

フランス **JVC FRANCE S.A.**
・パリ 〔01-61-04-11-11〕
1, Avenue, Eiffel 78422 Carrieres Sur Seine Cedex

シンガポール **JVC ASIA PTE. LTD.**
・シンガポール 〔255-8155〕
31Kaki Bukit Roard 3, #06-18 Techlink, Singapore 417818

（注）・その他の地域に関しては、おでかけの前にお客様ご相談センターにご相談ください。・海外では日本の保証書は適用されません。
・日本語での対応はできないサービスセンターもございます。

●ビクター製品についてのご相談窓口

お買物相談、お取扱い方法、お手入れ方法その他ご不明な点は、下記にご相談ください。

窓口	TEL	〒	所在地
お客様ご相談センター	(03)5684-9311	113-0033	東京都文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル
	(06)6765-4161	543-0028	大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

サービスネットワークBS 9001

その他

保証とアフターサービスについて

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から１年間です。

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、ビデオカセットレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低８年間保有しています。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。この製品の製造時期は、本体の背面に表示されています。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」（**74**～**75**ページ参照）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

72～**73**ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

万一本機およびビデオカセット等の不具合により、正常に録画・録音ができなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビデオカセットレコーダー
型　名	HR-S500
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	（　　）　　ー

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

＋

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

＋

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検

●長年ご使用のビデオカセットレコーダーの点検をぜひ！

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●再生しても映像や音声が出ない。 ●電源プラグ、コードが異常に熱い。 ●異常な臭いや音がする。 ●水や異物が入った。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用を中止	故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検をご相談ください。

美しい画面をご覧いただくために

ビデオカセットレコーダーは非常に高い精度を必要とする機械です。長い間ご使用になるうち、機械部分が汚れたり、摩耗したりすると性能が維持できなくなります。美しい画面でお楽しみいただくために、およそ1,000時間をめどに点検整備されることをおすすめいたします。

索　引

アルファベット・数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ラ行

ワ行

HR-S500 取扱説明書

製品についてのご相談や修理のご依頼は

お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記のご相談窓口にご相談ください。

修理などのアフターサービスに関するご相談
ビクターサービスエンジニアリング

72〜73ページをご覧ください。

お買い物情報や製品についての全般的なご相談
お客様ご相談センター

東京 ☎(03) 5684-9311	大阪 ☎(06) 6765-4161
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル	〒543-0028 大阪市天王寺区小橋町10-16 大阪ビクタービル

ビクターホームページ　http://www.jvc-victor.co.jp/

日本ビクター株式会社
ホームAVネットワークビジネスユニット
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地　☎（045）450-2550

0401IYV＊SW＊PJ